

クラウドビデオレコーダーマ ニュアル

<https://manual.amnimo.com>

2025年4月23日に印刷しました

目次

[はじめに](#)

[基本仕様](#)

[権限表](#)

[1. デバイスを有効化する](#)

[2. カメラを検出する](#)

[3. カメラの使用開始の設定をする](#)

[4. 録画設定をする](#)

[1. カメラを追加する](#)

[2. カメラの設定にストリームURLを追加する](#)

[3. カメラの使用開始の設定をする](#)

[デバイス名を変更する](#)

[デバイスを無効化する](#)

[デバイスを再起動する](#)

[カメラの電源を操作する \(PoE\)](#)

[カメラのフォルダ管理](#)

[カメラの検索と表示](#)

[カメラ表示名を変更する](#)

[カメラのタグを追加する](#)

[魚眼補正設定をする](#)

[録画設定をする](#)

[カメラの詳細情報を確認する](#)

[ステータスの確認とサービスの停止](#)

[カメラを削除する](#)

[レポートを作成する](#)

[LIVE 映像の再生](#)

[過去の録画映像の再生](#)

[カメラの音声を聞く](#)

[スナップショットの取得](#)

[ビデオクリップの取得](#)

[画面の切り替えと初期映像の保存](#)

[その他の機能](#)

[マップ上にカメラアイコンを登録する](#)

[カメラアイコンを編集する](#)

[カメラアイコンを削除する](#)

[マップの初期表示位置を設定する](#)

[カスタムマップの設定をする](#)

[カスタムマップを操作する](#)

[上位のマップから下位のマップを開く](#)

[エリアやアイコンを変更/削除する](#)

[いろいろな場所からカスタムマップを開く](#)

[ビデオウォールにビューアー、カメラを追加する](#)

[サムネイルの配置と画面の切り替え速度を変更する](#)

[ビューアーを削除する](#)

[ビデオウォールの設定をする](#)

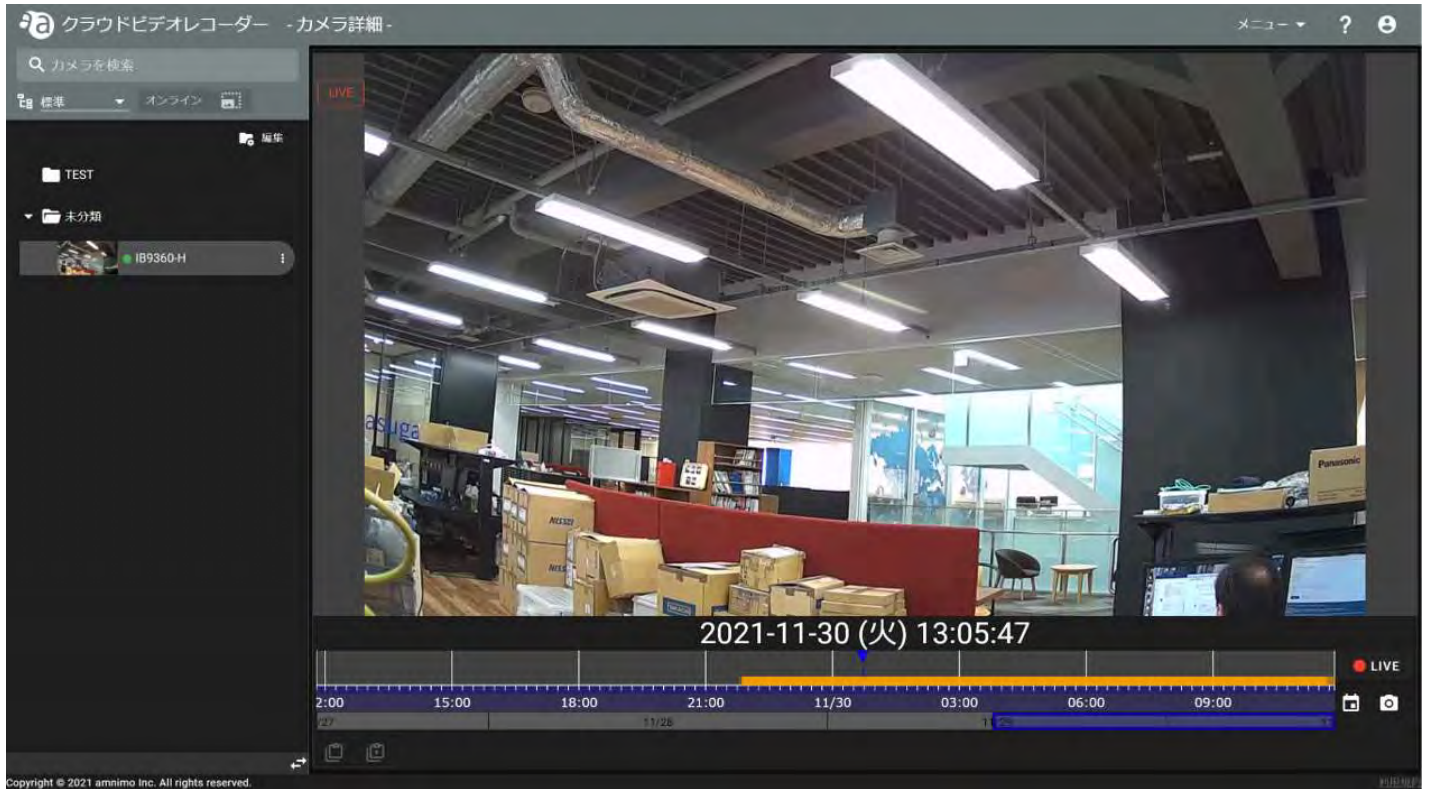
[ビデオウォール画面の操作](#)

[ライブストリーミング機能を有効にする](#)
[ビデオウォールからカメラ詳細画面に遷移する](#)
[保存された動画や画像を再生する](#)
[動画をカメラ詳細ページで再生する](#)
[動画や画像を詳細検索する](#)
[動画や画像をダウンロードする](#)
[動画や画像の名前を変更する](#)
[動画や画像を削除する](#)
[動画や画像を並べ替える](#)
[個人設定](#)
[共通設定](#)
[ユーザー管理](#)
[ヘルプ](#)

はじめに

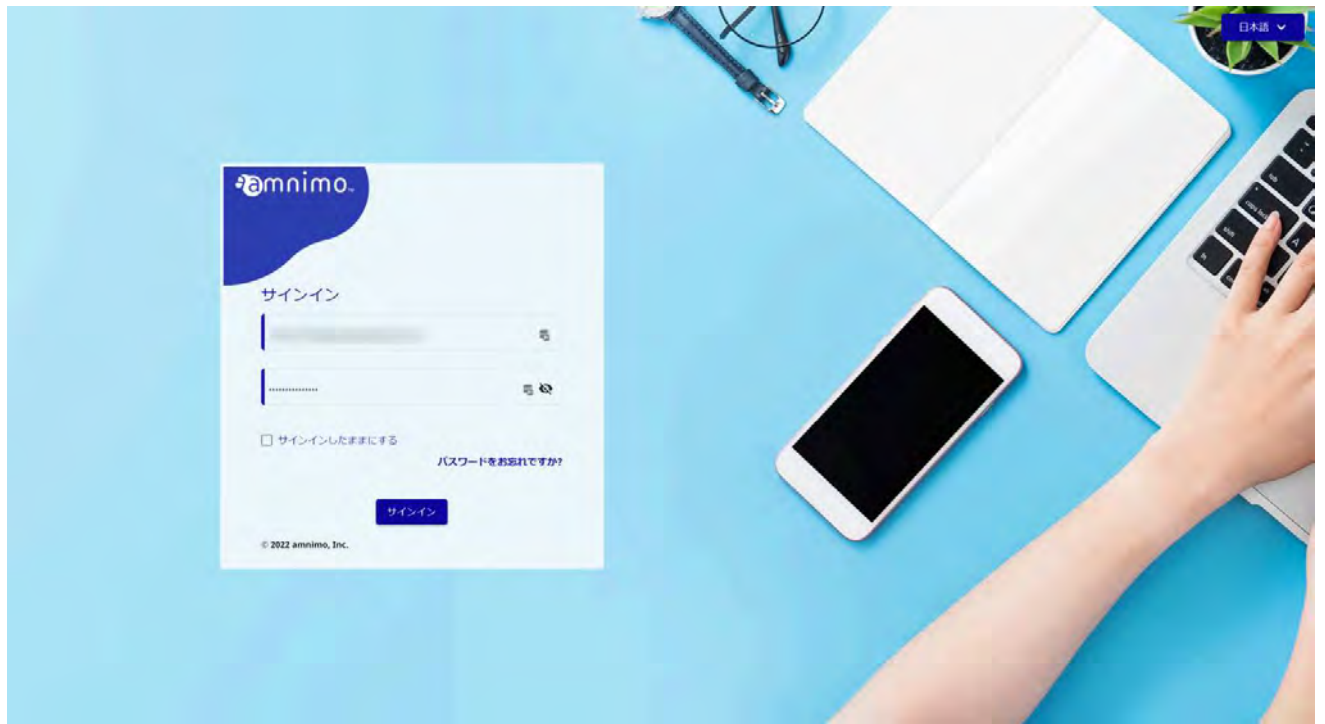
2024年7月23日

このマニュアルでは、クラウドビデオレコーダーの使用方法について説明します。



クラウドビデオレコーダーへのアクセス方法

- 1 [サービス管理ポータル](#) にアクセスし、サインインをします。



2

「クラウドビデオレコーダー」を選択すると、クラウドビデオレコーダーが開きます。



基本仕様

2024年7月23日

クラウドビデオレコーダーの基本仕様は以下の通りです。

- **ユーザー制限**

アプリケーション管理者：設定等すべての機能が利用可能です。

オペレーター：映像の閲覧やスナップショットの取得が利用可能です。各種設定変更はできません。(テーマの変更可能)

- **表示言語**

日本語、English

- **動作環境の条件**

Windows 10、Google Chrome（最新版）

※ パソコンのみ。スマートフォンやタブレットでのご利用はできません。

権限表

2024年7月23日

クラウドビデオレコーダーのユーザーの種類は以下の 2 種類です。

- アプリケーション管理者
- オペレーター

権限表は以下の通りです。

操作		権限	
カテゴリ	機能	アプリケーション管理者	オペレーター
デバイス設定	–	○	×
カメラ詳細	閲覧	○	○
	カメラ設定	○	×
	スナップショット取得	○	○
	ビデオクリップ取得	○	○
	カメラの削除	○	×
Webマップ	閲覧	○	○
	設定	○	×
カスタムマップ	閲覧	○	○
	設定	○	×
ビデオウォール	閲覧	○	○
	設定	○	×
クラウド保存動画 / 画像	閲覧	○	○
	ダウンロード	○	○
設定	個人設定	○	○
	共通設定	○	×
	ユーザー管理	○	×

1. デバイスを有効化する

2024年7月23日

初めてクラウドビデオレコーダーを利用する際、ルーターを利用する場合には、デバイスの有効化を行う必要があります。

ここでは、デバイスを有効化する手順について説明します。

メモ

画像は統合ビデオ管理システムのものを利用していますが、基本操作方法は同じです。

- ▼をクリックし、「デバイス」を選択後（①）、「準備中のデバイスを表示」をクリックします（②）。



- 有効化したいデバイスの「有効化」をクリックします。

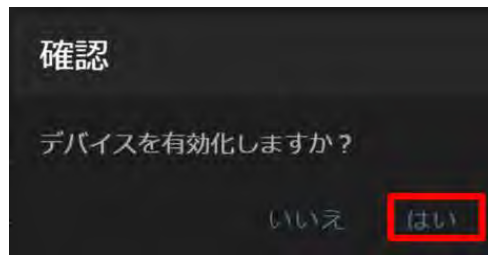
準備中のデバイス一覧から有効化



設定画面から有効化



- 確認画面が開くので「はい」をクリックします。（この作業には数分かかることがあります。）



4 表示が「有効化中」に変わります。



5 有効化が完了すると、「非有効化」ボタンがアクティブになります。



6

カメラ詳細画面のサイドバーに、有効化が完了したデバイスが表示されます。



2. カメラを検出する

2024年7月23日

すでにデバイスにカメラが接続されている場合、デバイスを有効化すればカメラは自動で検出されます。カメラが検出されている場合は、『③カメラの認証と録画を設定する』に進んでください。

NOTE

対応可能なカメラの台数およびデータ受信量は以下の通りです。

また、カメラからのデータ受信量に対して、クラウドにデータをアップロードするWAN側はその2.5倍の通信帯域を確保してください。WAN側の通信帯域が足りない場合、クラウドでの録画欠損が発生する可能性があります。

デバイス	対応可能なカメラの台数およびデータ受信量
AC15、AC25	1台 かつ 4Mbps以下
AR10	20台以下 かつ 全ストリーム合計で10Mbps以下

- 1 デバイスの横にあるアイコンをクリックし、[ゲートウェイ設定]をクリックします。



- 2 [その他] から [カメラ検出] をクリックします。



3 確認画面が表示されるので「はい」をクリックします。



4 サイドバーにカメラが表示されたことを確認します。

スナップショットを取得するまでサムネイルは表示されません。



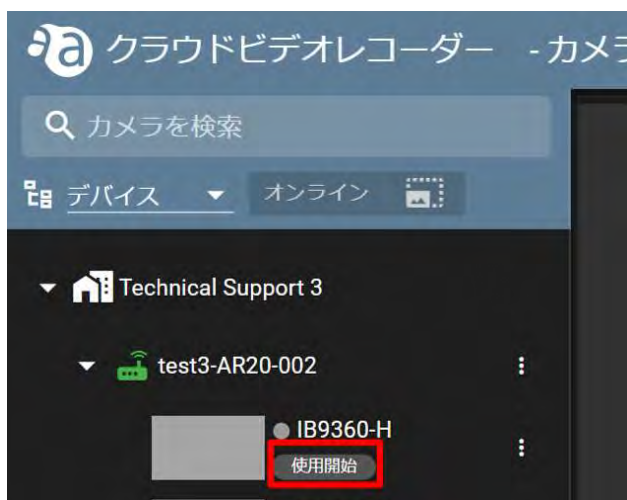
3. カメラの使用開始の設定をする

2024年7月23日

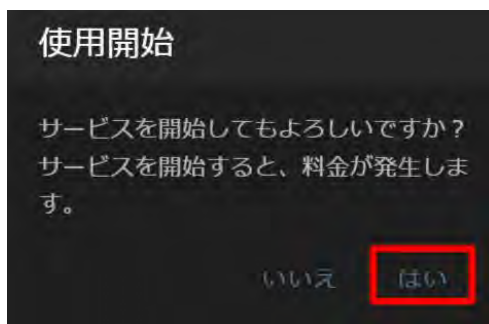
カメラの使用開始設定を行います。

※ 録画をするには事前に使用開始設定が必要です。

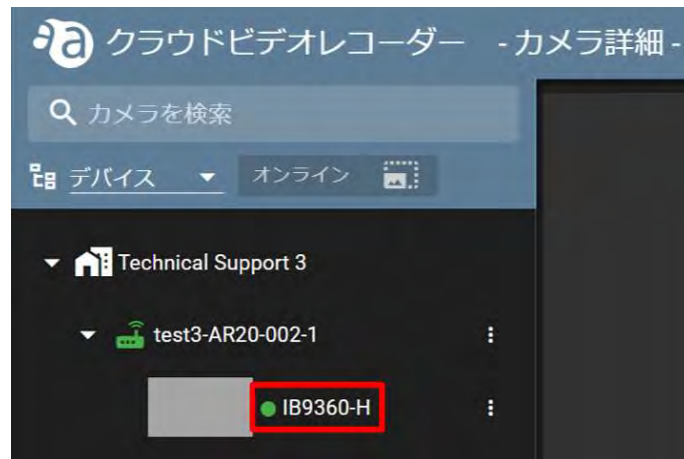
- 1 カメラ名の下にある「使用開始」をクリックします。



- 2 以下の確認画面が表示されるので「はい」をクリックします。



- 3 使用開始すると、カメラ名の左にある●が灰色から緑色に変わります。



4. 録画設定をする

2024年7月23日

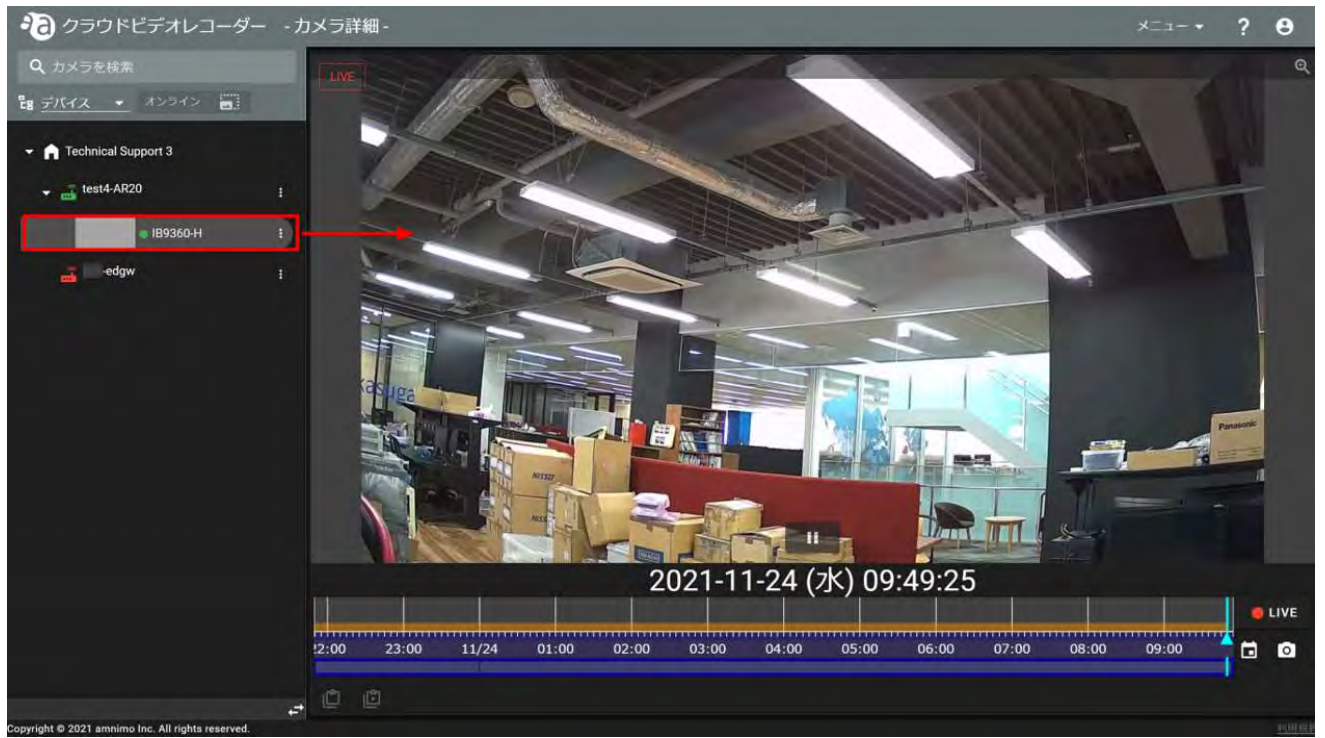
1 カメラの横にあるアイコンをクリックし、「カメラ設定」をクリックします。



2 「録画設定」タブにて、「録画」トグルを ON にして設定画面を閉じます。



3 サイドバーのカメラ名をクリックして映像を表示します。



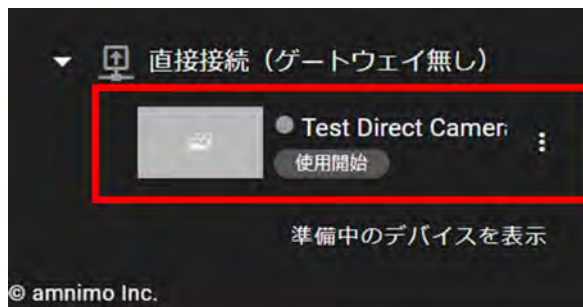
1. カメラを追加する

2024年7月23日

NOTE

初めてクラウドビデオレコーダーを利用する際、ルーターを利用しない場合には、アムニモにてカメラの追加を行う必要があります。

- 1 **アムニモの営業担当へカメラの追加を依頼します。**
- 2 **サイドバーにカメラが表示されたことを確認します。**



2. カメラの設定にストリームURLを追加する

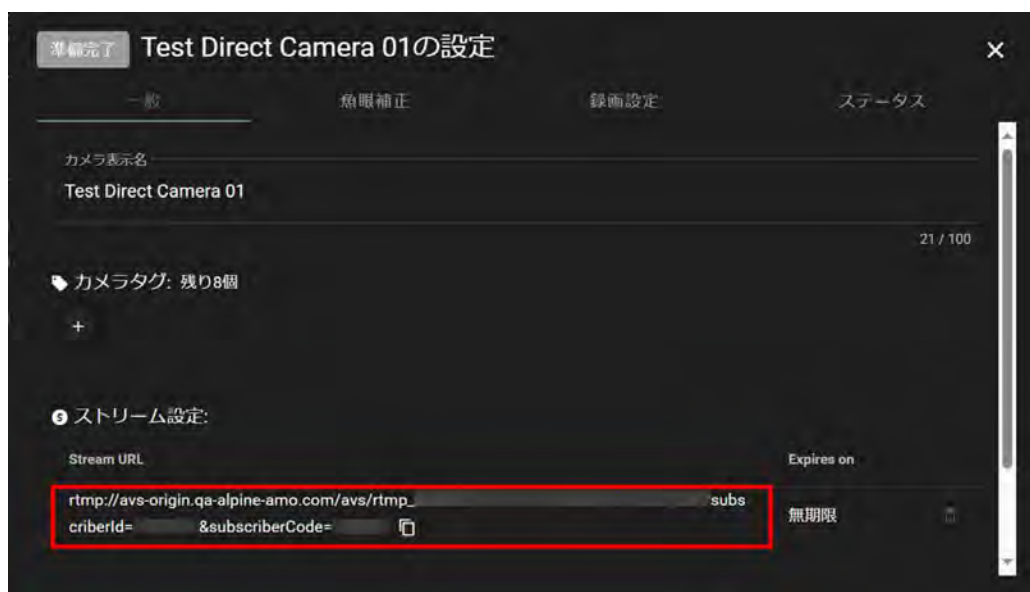
2024年7月23日

1 検出されたカメラの横にあるアイコンをクリックし、「一般設定」をクリックします。



2 「⑥ストリーム設定」の Stream URL をコピーします。

こちらは RTMP ストリーミングでの映像配信用の URL です。



3 カメラ等の RTMP ストリーミング用の設定画面から、手順 2 でコピーした Stream URL を入力します。

メモ

カメラの設定については、ご使用のカメラのマニュアルを参照してください。

3. カメラの使用開始の設定をする

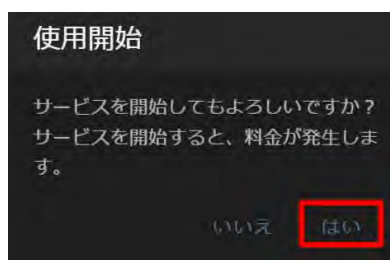
2024年7月23日

カメラの使用開始設定を行います。※ 録画をするには事前に使用開始設定が必要です。

- 1 カメラ名の下にある「使用開始」をクリックします。



- 2 以下の確認画面が表示されるので「はい」をクリックします。



- 3 使用開始すると、カメラ名の左にある●アイコンが灰色から緑色に変わります。



- 4 サイドバーのカメラ名をクリックして映像を表示します。

使用開始すると、自動的に録画が開始されます。



デバイス名を変更する

2024年7月23日

▼をクリックし、「デバイス」を選択します。



名前を変更したいデバイスの横にあるアイコンをクリックし、「ゲートウェイ設定」をクリックします。



デバイス名で名前を変更したら、保存アイコンをクリックします。
変更を反映しない場合は、キャンセルアイコンをクリックします。



デバイスを無効化する

2024年7月23日

- 1 ▼をクリックし、「デバイス」を選択します。



- 2 無効化したいデバイスの横にあるアイコンをクリックし、「ゲートウェイ設定」をクリックします。



- 3 設定画面が開くので「非有効化」をクリックします。



- 4 確認画面が表示されるので、「はい」をクリックします。



- 5 非有効化が完了すると、デバイスは準備中となります。



デバイスを再起動する

2024年7月23日

▼をクリックし、[デバイス]を選択します。



再起動したいデバイスの横にあるアイコンをクリックし、[ゲートウェイ設定]をクリックします。



[再起動]をクリックします。

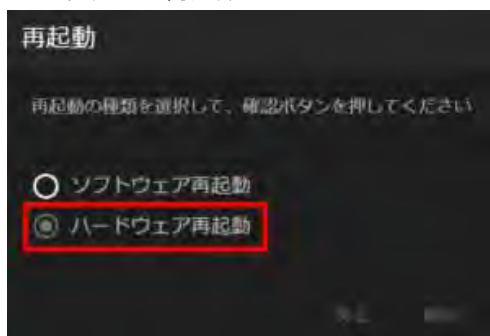


4 ソフトウェア再起動、またはハードウェア再起動を選択します。

- ソフトウェア再起動

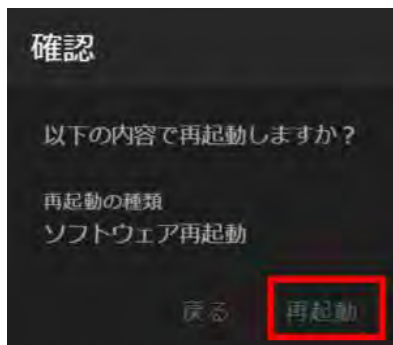


- ハードウェア再起動



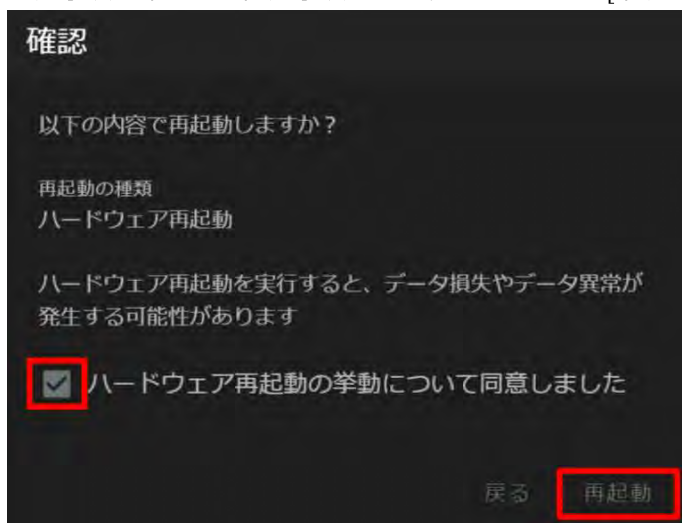
5 確認画面が表示されるので、それぞれについて「再起動」をクリックします。

- ソフトウェア再起動



- ハードウェア再起動

注意事項を確認し、同意事項にチェックを入れて、[再起動]をクリックすると、再起動されます。



カメラの電源を操作する（PoE）

2024年7月23日

ゲートウェイ設定からは、カメラに対して電源操作（PoE）が行えます。



- ① ポート
- ② リンク状態
- ③ 給電状態
- ④ カメラ名
- ⑤ アクション

PoE 給電 リセット/ON/OFF 手順

- 1 ▼をクリックし、「デバイス」を選択します。



- 2 再起動したいデバイスの横にあるアイコンをクリックし、「ゲートウェイ設定」をクリックします。



3

対象のポートに対して、実施したいボタンをクリックします。

他のポートの給電機能を リセット / ON / OFF 中に、別のポートでアクションを実行することも可能です。

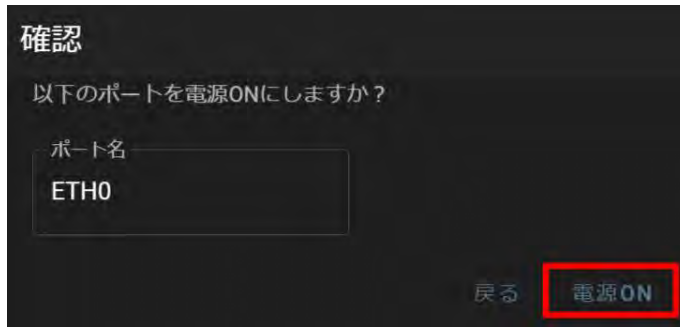


リセット	給電機能を指定した時間（リセット時間）だけ無効にして、指定時間経過後に自動的に有効にします。 ※リセット時間は、1 秒 ～ 60 分（初期設定値 1 分）で設定することができます。
ON	給電機能を有効にします。
OFF	給電機能を無効にします。

4

確認画面が表示されるので、「電源ON」または「電源OFF」をクリックします。

リセットの場合は、待ち時間を指定して「リセット」をクリックします。



カメラのフォルダ管理

2024年7月23日

複数のカメラがある場合など、フォルダを作成してカメラを整理することができます。

ここでは、フォルダ管理（フォルダとサブフォルダの作成と編集、フォルダの削除）の手順、カメラ管理（カメラの追加と削除）の手順について説明します。

NOTE

画像は統合ビデオ管理システムのものを利用していますが、操作方法は同じです。

フォルダ管理

フォルダを作成する

表示切替で「標準」を選択します。（下図 ①）

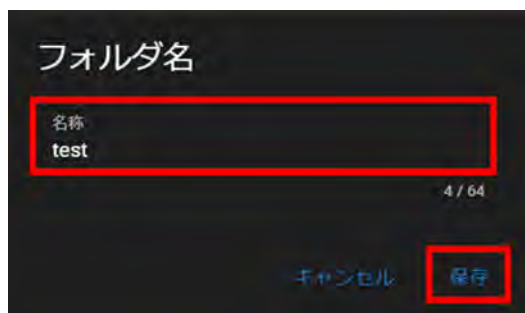
「編集」をクリックします。（下図 ②）



「ルートフォルダを追加」というボタンが表示されるのでクリックします。



- 3 [フォルダ名を入力し、[保存]をクリックします。



- 4 カメラを新しく作成したフォルダの下にドラッグして移動します。

 をクリックすると、フォルダ名を変更できます。



カメラをフォルダに移動する方法は上記以外に、未分類のカメラ一覧から選択して設定する方法があります。
⇒ 『[フォルダへのカメラの追加](#)』

- 5 [保存]をクリックし、新しく作成したフォルダを保存します。



6 新しいフォルダにカメラが保存されました。



サブフォルダを作成する

既存のフォルダに対して、サブフォルダを作成することができます。
ここでは、サブフォルダを作成する手順について説明します。

表示切替で「標準」を選択します。（下図 ①）

カメラリストで、「編集」をクリックします。（下図 ②）



「サブフォルダを作成」をクリックします。



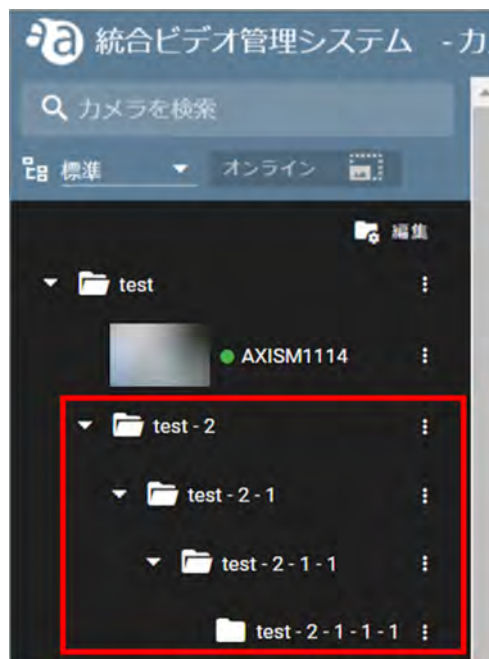
下図のように、「親フォルダ名-2」として、サブフォルダが作成されます。

をクリックすると、フォルダ名を変更できます。



必要に応じてカメラをドラックして新しいサブフォルダに移動したら、[保存] をクリックして変更を保存します。

サブフォルダは、4階層まで作成できます。



フォルダを削除する

表示切替で「標準」を選択します。（下図 ①）

カメラリストで、「編集」をクリックします。（下図 ②）



削除したいフォルダに表示されている、ゴミ箱アイコンをクリックします。フォルダは即座に削除されます。

カメラが格納されているフォルダはゴミ箱アイコンが表示されず削除できません。

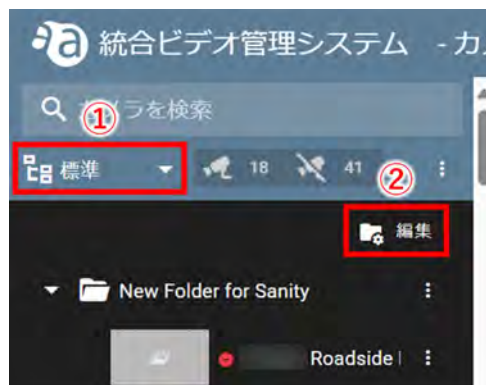


カメラ管理

フォルダへのカメラの追加

表示切替で「標準」を選択します。（下図 ①）

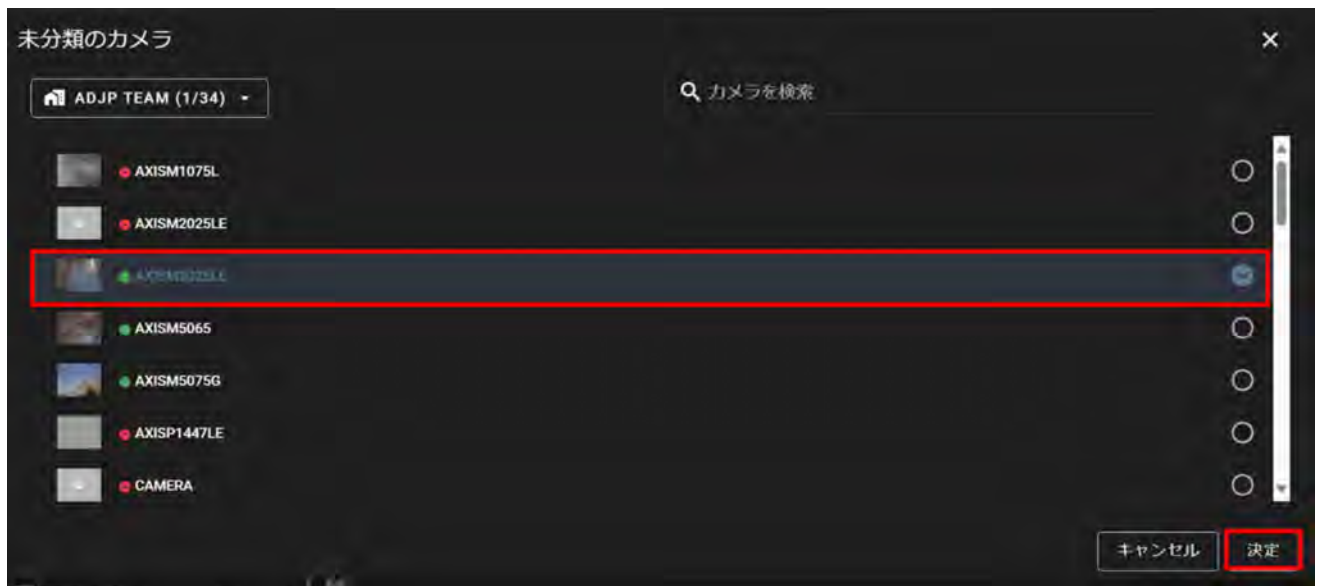
「編集」をクリックします。（下図 ②）



「カメラをこのフォルダに追加」をクリックします。



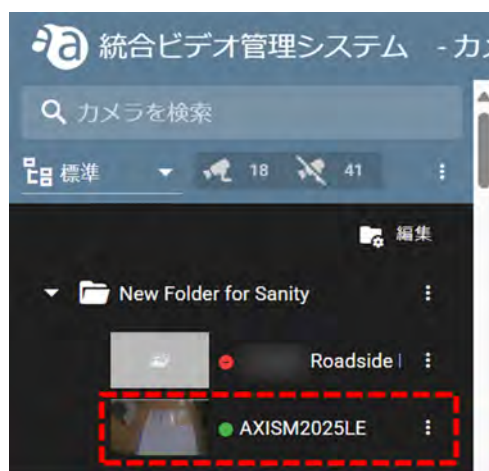
3 フォルダに追加したいカメラを選択し（複数選択可）、[決定] をクリックします。



4 [保存] をクリックして変更を保存します。



5 カメラの追加が完了しました。



フォルダからのカメラの削除

表示切替で「標準」を選択します。（下図 ①）

「編集」をクリックします。（下図 ②）



- 2 **【未分類へ移動】 をクリックします。**



- 3 **【保存】 をクリックします。**



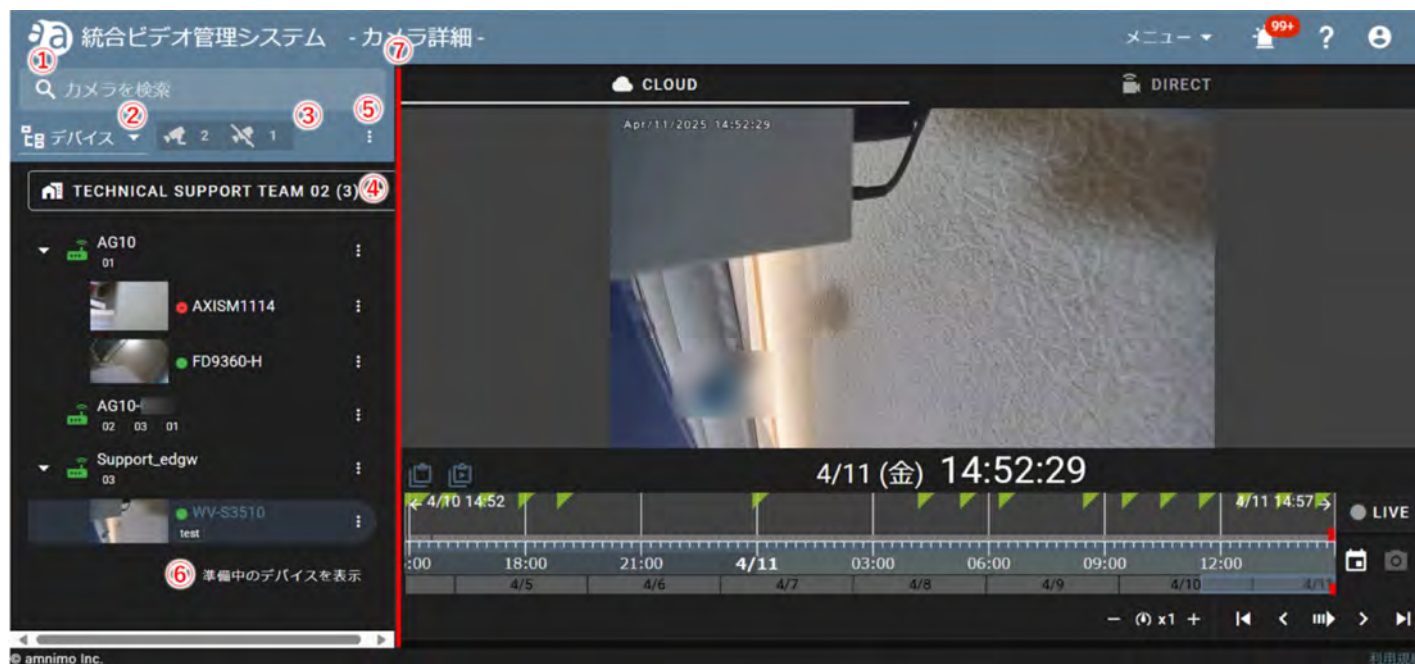
- 4 **カメラの削除が完了しました。**

カメラの検索と表示

2024年7月23日



画像は統合ビデオ管理システムのものを利用していますが、基本操作方法は同じです。



カメラ詳細画面

以下の通りフィルタリングして検索したり、一覧表示の仕方を変更することができます。

- ① 検索ボックス
- ② 表示切り替え
- ③ オンライン/オフライン 選択
- ④ テナント切り替え
- ⑤ サムネイル表示・カメラツリー展開
- ⑥ 準備中のデバイスを表示
- ⑦ カメラツリー領域の拡大縮小

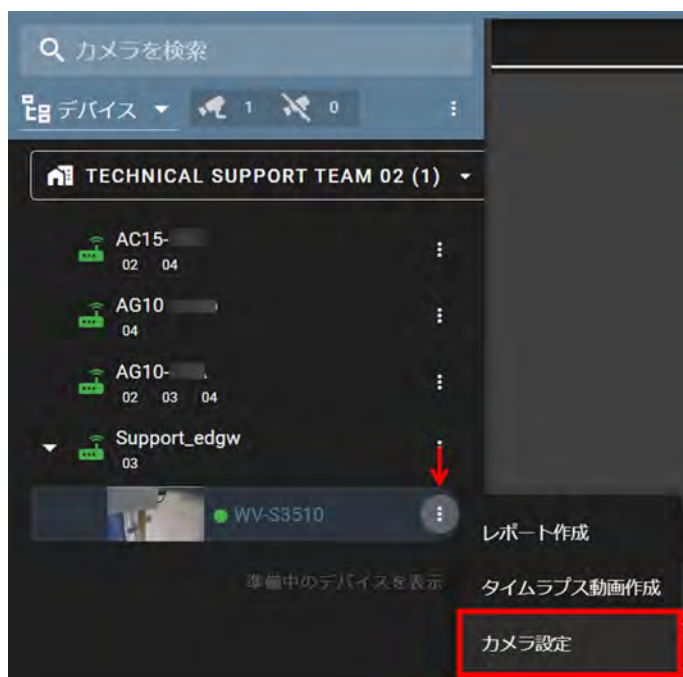
カメラ表示名を変更する

2024年7月23日

メモ

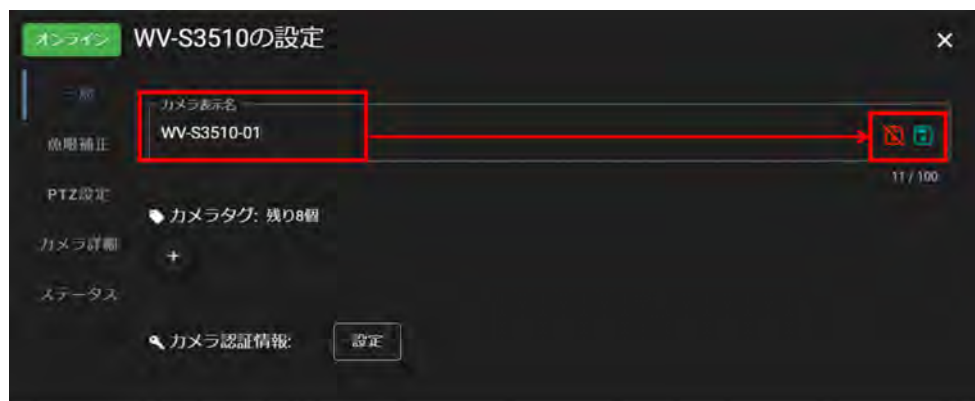
画像は統合ビデオ管理システムのものを利用していますが、基本操作方法は同じです。

- 1 対象のカメラの横のアイコンをクリックし、「カメラ設定」をクリックします。

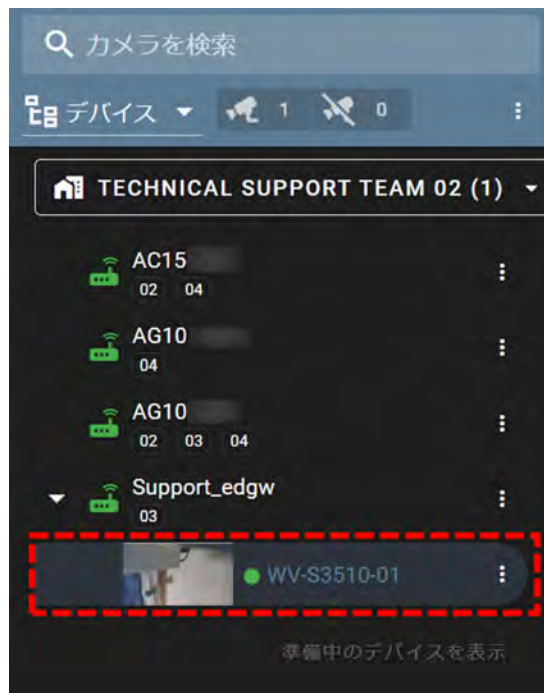


- 2 「一般」タブにて、カメラ表示名を好きな名前に変更し、保存アイコンをクリックします。

変更を反映しない場合は、キャンセルアイコンをクリックします。



3 名前が変更されたことを確認します。



カメラのタグを追加する

2024年7月23日

カメラには、好きなタグを 8 個まで登録することができます。タグは検索のキーワードとしても利用できます。例) 場所、部署名、会社名、人名など

- 1 対象のカメラの横にあるアイコンをクリックし、「カメラ設定」をクリックします。



- 2 「一般」タブにて、「カメラタグ」の [+] をクリックします。



- 3 テキストボックスに好きなタグを入力しキーボードで Enter を押して確定します。
(例は、「test」と入力したところ。)



タグが登録されると、以下のように表示されます。
(×をクリックすると、即時に削除されます。)



魚眼補正設定をする

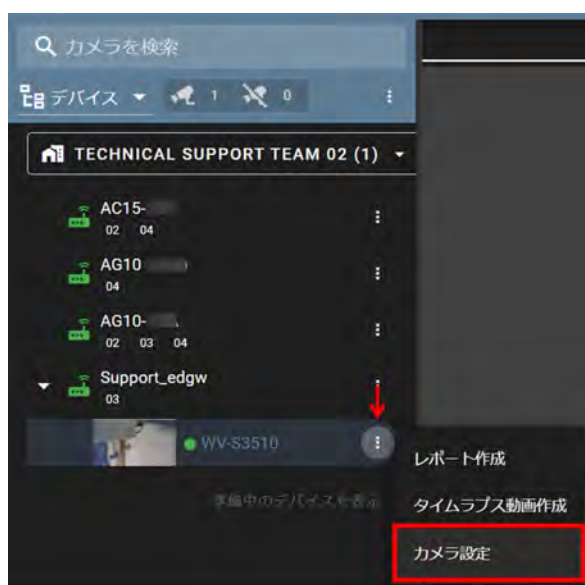
2024年7月23日

NOTE

画像は統合ビデオ管理システムのものを利用していますが、操作方法は同じです。

魚眼補正を有効にした場合、対象のカメラに魚眼補正設定をすることが出来ます。
設定した魚眼補正内容は、LIVE映像再生時や 過去映像再生時に適用されます。

- 1 対象のカメラの横のアイコンをクリックし、[カメラ設定]をクリックします。



- 2 「魚眼補正」タブにて、補正設定と表示設定を行います。（後述）
それぞれについて設定を実施したら、最後に「保存」をクリックして設定を反映します。

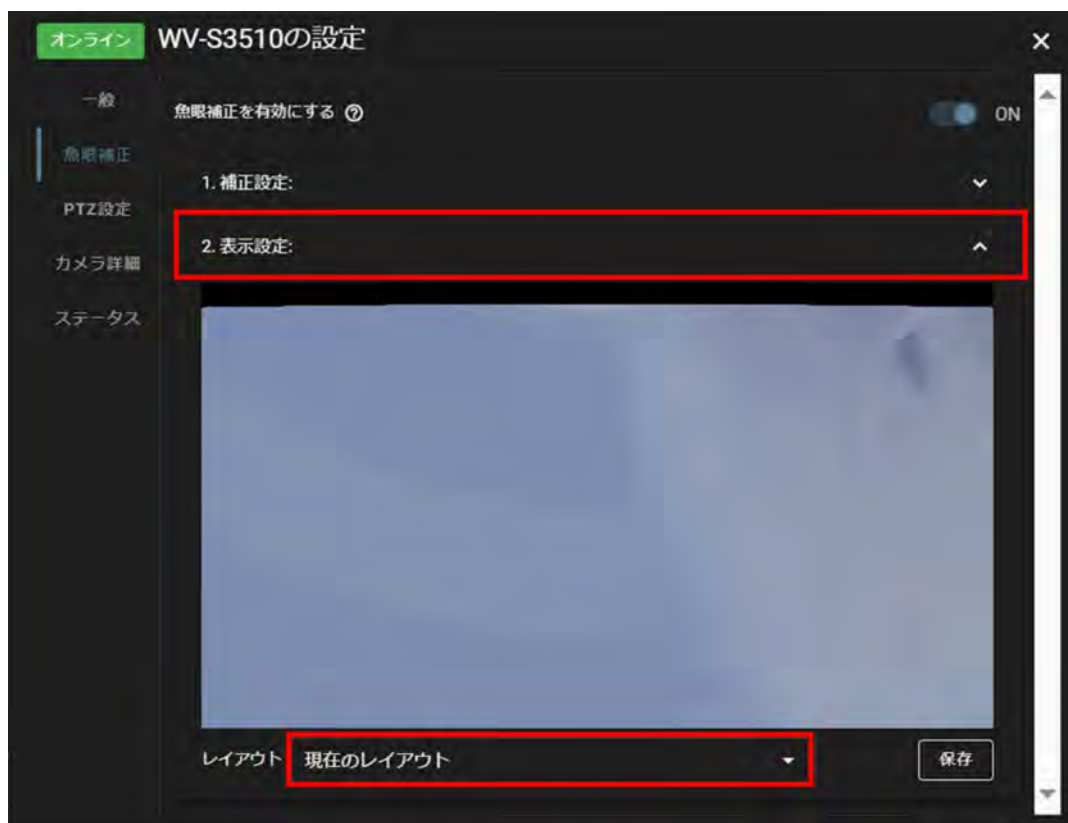
補正設定



- ① 魚眼補正を有効にする
- ② 位置調整（自動検出）
- ③ 位置調整（手動設定）
- ④ 射影方式
- ⑤ 取付向き
- ⑥ 取付角度
- ⑦ プレーヤー

表示設定

レイアウトのドロップダウンリストから、表示したいレイアウトが選択できます。
ここで設定したレイアウトは、LIVE モードや DIRECT モードに反映されます。



レイアウトの種類

テンプレート1：4分割 各90度表示

テンプレート2：上下2分割 各180度表示

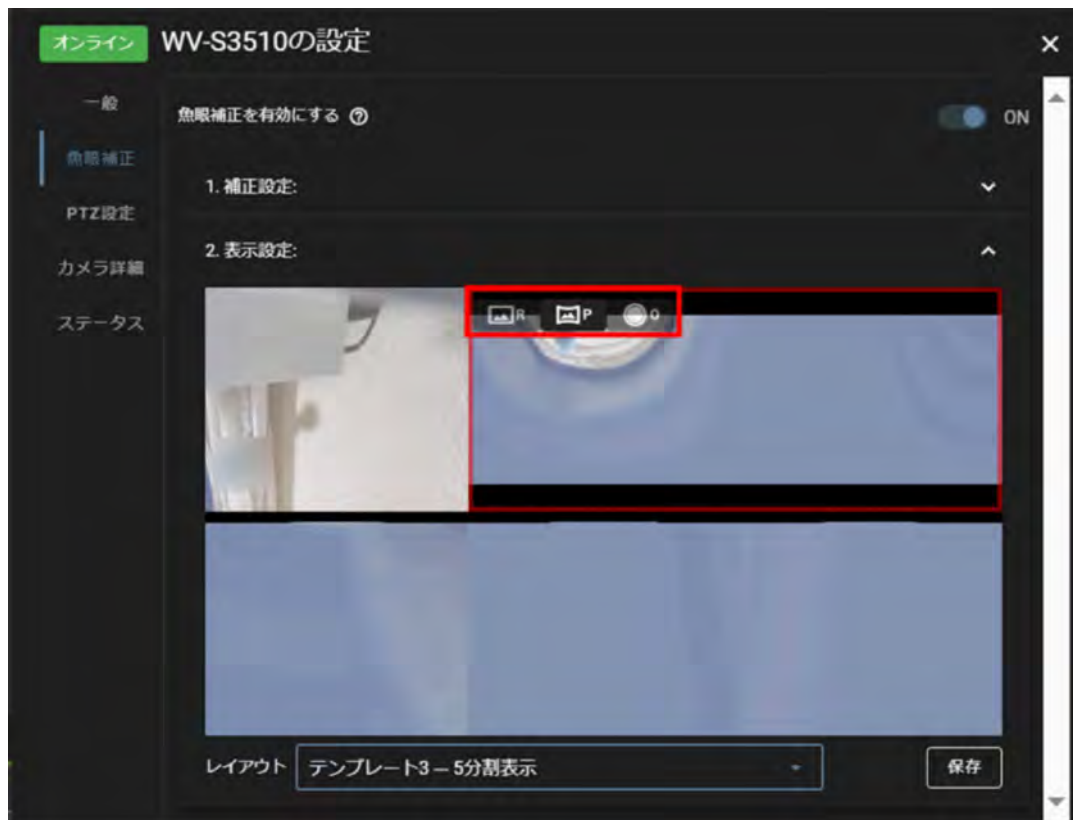
テンプレート3：5分割表示

自由レイアウト

表示モードの変更

映像の表示モードは自由に変更することが出来ます。

映像にカーソルを合わせると、下図のように[エリア表示]、[パノラマ表示]、[オリジナル（魚眼）表示] ボタンが表示されるので、表示したいモードをクリックします。



-  エリア表示
-  パノラマ表示
-  オリジナル（魚眼）表示

映像の拡大縮小と、角度の調整

エリア表示とパノラマ表示の映像については、拡大縮小や角度を調整した状態で保存することが出来ます。マウスで以下のように調整したあと、[保存]をクリックして反映します。

- 画像の拡大縮小 - マウスホイールで調整
- 画像の角度の調整 - マウスでドラッグ

録画設定をする

2024年7月23日

各カメラに対して、録画設定することが出来ます。

録画を開始するには、先に「使用開始」設定が必要です。

(『初期設定 -カメラの認証と使用開始の設定をする』参照)

- 1 録画設定をしたいカメラの横にあるアイコンをクリックし、「カメラ設定」をクリックします。



- 2 「録画設定」タブにて、「録画」トグルを ON にします。



カメラの詳細情報を確認する

2024年7月23日

詳細設定画面から、カメラの詳細情報を確認することが出来ます。

メモ

直接接続（ゲートウェイ無し）のカメラは、本機能を利用できません。

- 1 対象のカメラの横にあるアイコンをクリックし、「カメラ設定」をクリックします。



- 2 「カメラ詳細」タブには、以下のような情報が表示されます。

オンライン UNIVIEW の設定		
一般	項目	値
魚眼補正	Manufacturer	UNIVIEW
録画設定	Model	IPC2122SB-ADF28KM-IO
	Serial#	N/A
PTZ設定	Firmware Version	N/A
	Hardware ID	N/A
カメラ詳細	Interface	manual
	VMS Type	N/A
ステータス	Primary Stream Configuration	N/A
	Camera Capabilities	0x00000101
	PTZ Support	0x00000000
	IP Address	192.168.0.13

ステータスの確認とサービスの停止

2024年7月23日

ステータスタブから、カメラの状態を確認したりサービスを停止することが出来ます。

- 1 ステータスを確認したいカメラの横にあるアイコンをクリックし「カメラ設定」をクリックします。

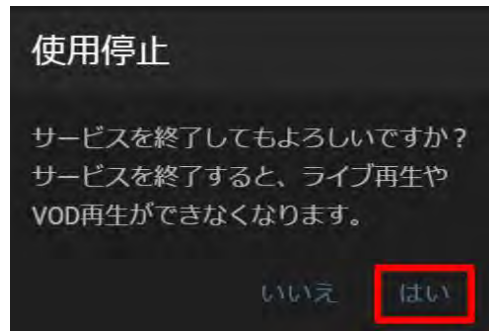


- 2 「ステータス」タブにて、カメラの状態を確認します。



- 3 サービスを停止する場合は、「使用停止」をクリックします。

- 4 確認画面が表示されるので、「はい」をクリックします。



ステータス一覧

パターン 1

パターン 2

パターン 3

パターン 4

パターン 5

カメラを削除する

2024年7月23日

ルーターに接続しているカメラはお客様ご自身で削除することが出来ます。

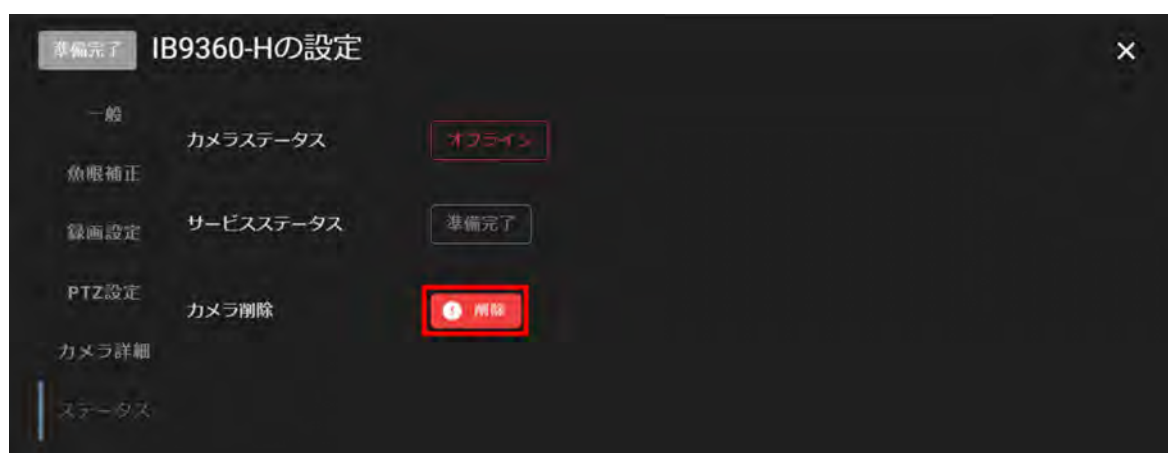
メモ

- カメラを削除するには、事前にサービスを停止する必要があります。サービスを停止するには、『[ステータスの確認とサービスの停止](#)』を参照してください。
- 直接接続（ゲートウェイ無し）のカメラについては、事前にサービスを停止した上でアムニモ営業担当へカメラの削除を依頼してください。

1 対象のカメラの横のアイコンをクリックし、「カメラ設定」をクリックします。



2 「ステータス」タブにて、「カメラ削除」の「削除」をクリックします。



注意事項が表示されるので、確認の上「はい」をクリックします。

2
.....



レポートを作成する

2024年7月23日

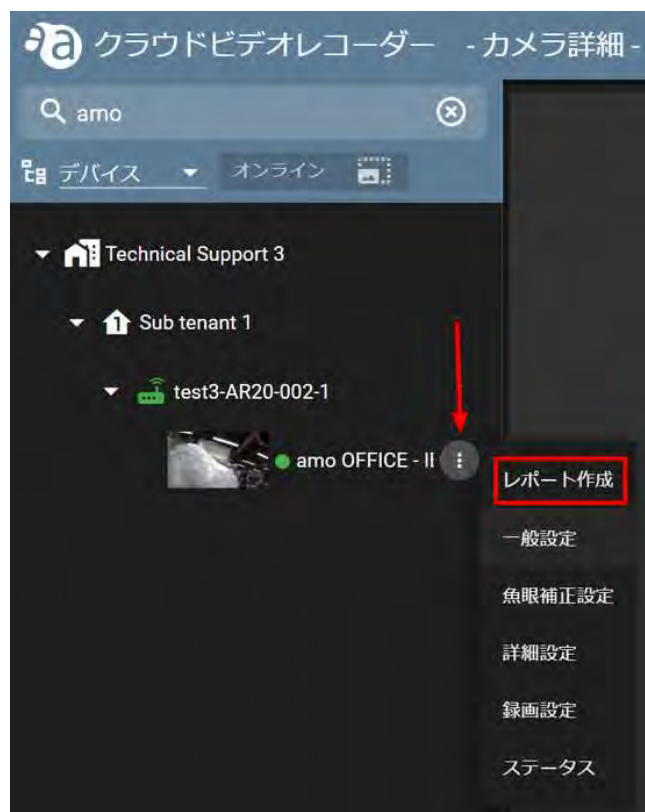
レポート作成機能では、取得したスナップショットを添付したレポートを作成することが出来ます。（お申込みされている場合）

！ 注意

作成したレポートはクラウドビデオレコーダー上には保存されません。
[キャンセル]をクリックすると記載した内容が失われます。
レポートを保存したい場合は、[プレビュー/印刷]からPDFで保存するか、印刷をしてください。

直近に取得したサムネイルのレポートを作成する

- 1 対象のカメラの横にあるアイコンをクリックし、「レポート作成」をクリックします。



- 2 直近に取得されたサムネイル画像が自動で添付されたレポートが表示されるので、以下を入力します。

- ① **レポートタイトル** : レポートのタイトルを記載します。(30 文字まで)
- ② **画像コメント** : 画像に対してコメントを記載します。(5 行以内 100 文字まで)
- ③ **全体報告事項** : 要約などを記載します。(10 行以内 500 文字まで)

[プレビュー/印刷] をクリックすると、お使いのブラウザの機能でプレビュー/印刷画面が表示されます。ここからレポートを PDF で保存したり、印刷をしたりすることが出来ます。



レポートに画像を追加する

各カメラに対して複数の画像を追加できます。(1 台のカメラにつき 10 画像まで)

レポート作成画面で「+添付画像」をクリックします。

レポート作成

レポートタイトル
2022-05-12
10 / 30

作成日時: 2022-05-12 (木) 10:42
報告者:

対象カメラと添付画像

カメラ名	フォルダ名	添付画像数
 IB9360-H - Biglobe	GOOGLEMAP > 未分類	1

 添付画像 1



画像コメント
0 / 100

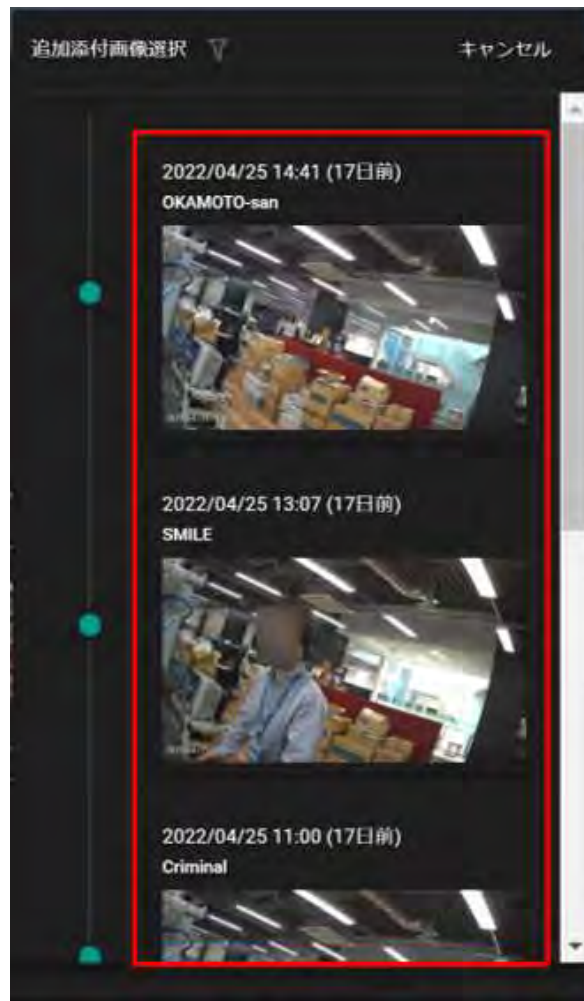
+ 添付画像

+ カメラ

全体報告事項
0 / 500

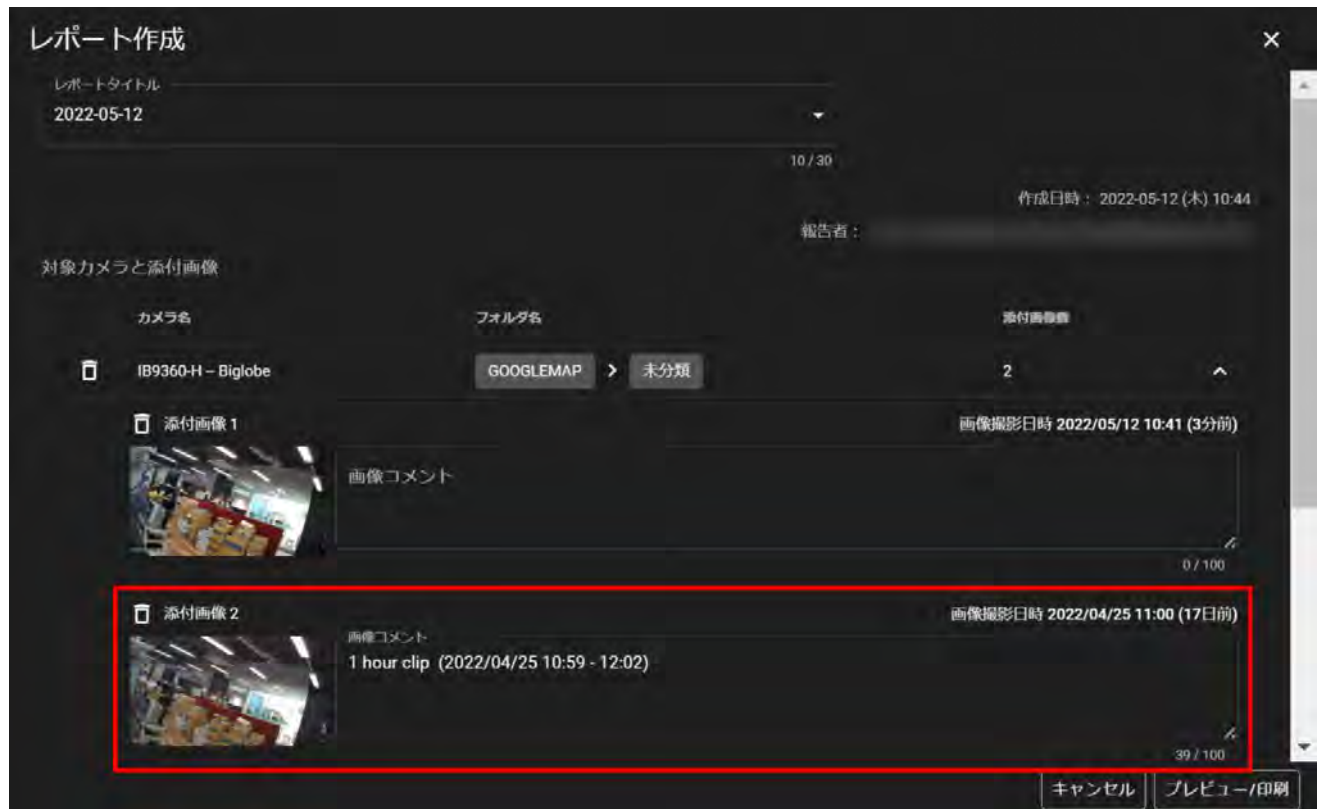
キャンセル プレビュー/印刷

- 2 下図のように取得済みのスナップショットが表示されるので、添付したいスナップショットをクリックします。



3

以下のように画像が追加されます。



レポートに別のカメラを追加する

レポートには複数のカメラで取得した映像を含めることができます。（1 レポートにつき最大 20 台まで）

- 1 レポート作成画面で「+カメラ」をクリックします。

レポート作成

レポートタイトル
2022-04-05

作成日時: 2022-04-05 (火) 13:12
報告者:

対象カメラと添付画像

カメラ名	フォルダ名	添付画像数
Amo Hallway Office	All > Mitaka Office	1

添付画像数 1



画像撮影日時 2022/04/05 12:54 (18分前)
画像コメント
コメントを記入します

+ 添付画像

+ カメラ

全体報告事項
要約などを記載します

キャンセル プレビュー/印刷

2 一覧から追加したいカメラ名を選択してクリックします。

3 下図のように、カメラが追加されます。

レポート作成

axis M1075

添付画像 1



画像撮影日時 2025/04/08 09:46 (5分前)
画像コメント
0 / 100

+ 添付画像

+ カメラ

キャンセル プレビュー/印刷

- 4 追加したカメラについても「+ 添付画像」から他の画像を追加することができます。

レポートから画像やカメラを削除する

不要な画像やカメラは、削除アイコンからいつでも削除できます。※削除は警告なしで行われます。

画像を削除する場合

添付画像数 X と記載のある箇所の削除アイコンをクリックします。

レポート作成

作成日時：2022-04-07 (木) 14:59

報告者：

対象カメラと添付画像

カメラ名	フォルダ名	添付画像数
Amo Hallway Office	All > Mitaka Office	1
添付画像 1 画像撮影日時 2022/04/07 14:50 (9分前) 画像コメント 0 / 100 + 添付画像		
+ カメラ		
全体報告事項 0 / 500		

キャンセル

プレビュー/印刷

カメラを削除する場合

カメラ名の記載がある箇所の削除アイコンをクリックします。

レポート作成

Amo Hallway Office

All > Mitaka Office

1

▲

添付画像数 1



画像撮影日時 2022/02/14 21:33 (50日前)
画像コメント
test001

+ 添付画像

DH-IPC-EB5541N

1

▲

添付画像数 1



画像撮影日時 2022/04/05 13:54 (2分前)
画像コメント

+ 添付画像

+ カメラ

キャンセル

プレビュー/印刷

LIVE 映像の再生

2024年7月23日

ライブ映像を再生するには、サイドバーに表示されているカメラをクリックします。

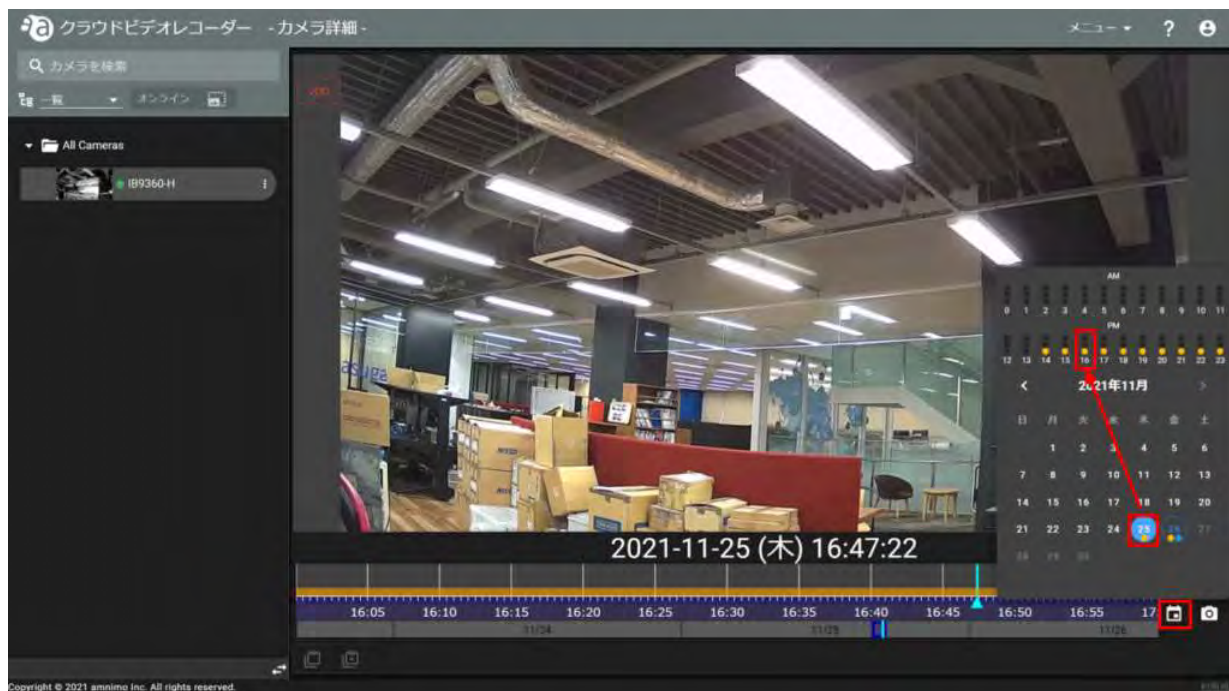


過去の録画映像の再生

2024年7月23日

映像を再生したいカメラを選択し、映像を再生したい日時を選択します。

- カレンダーから日時を選択する場合



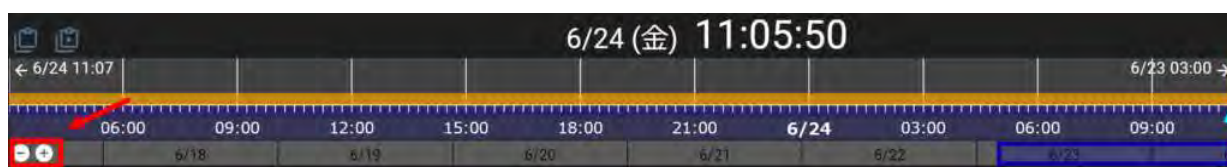
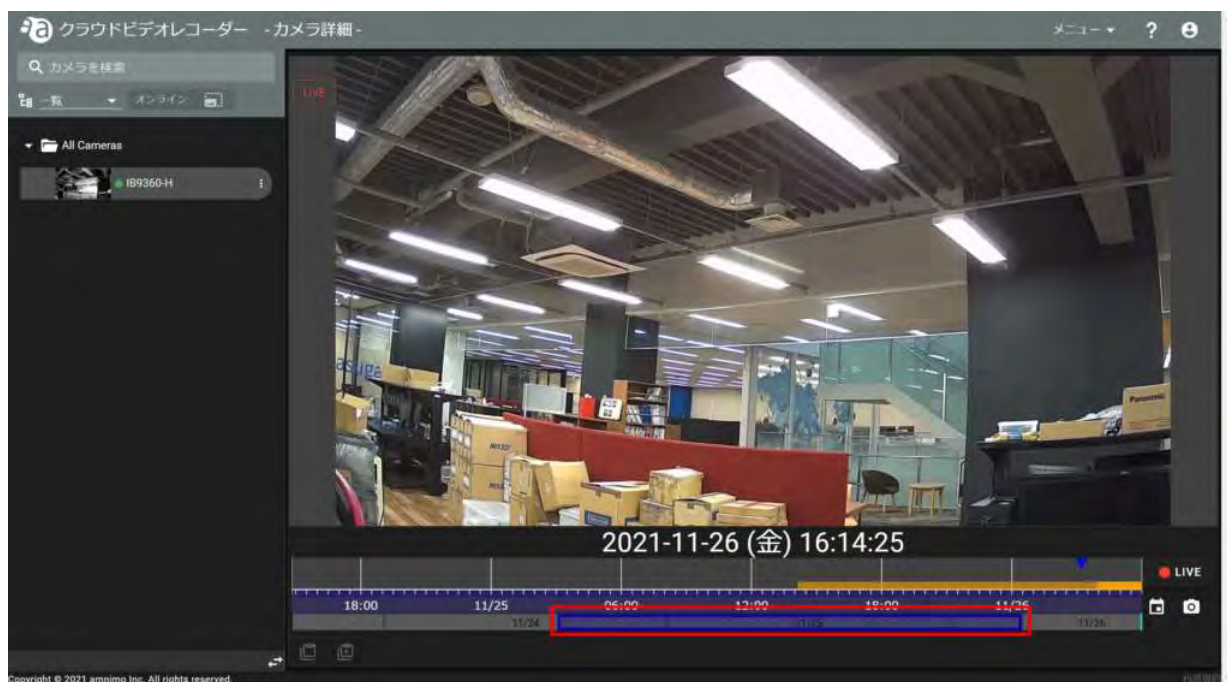
＜ カレンダーに表示されるカラーアイコンについて ＞

黄：録画した時刻があることを示します。

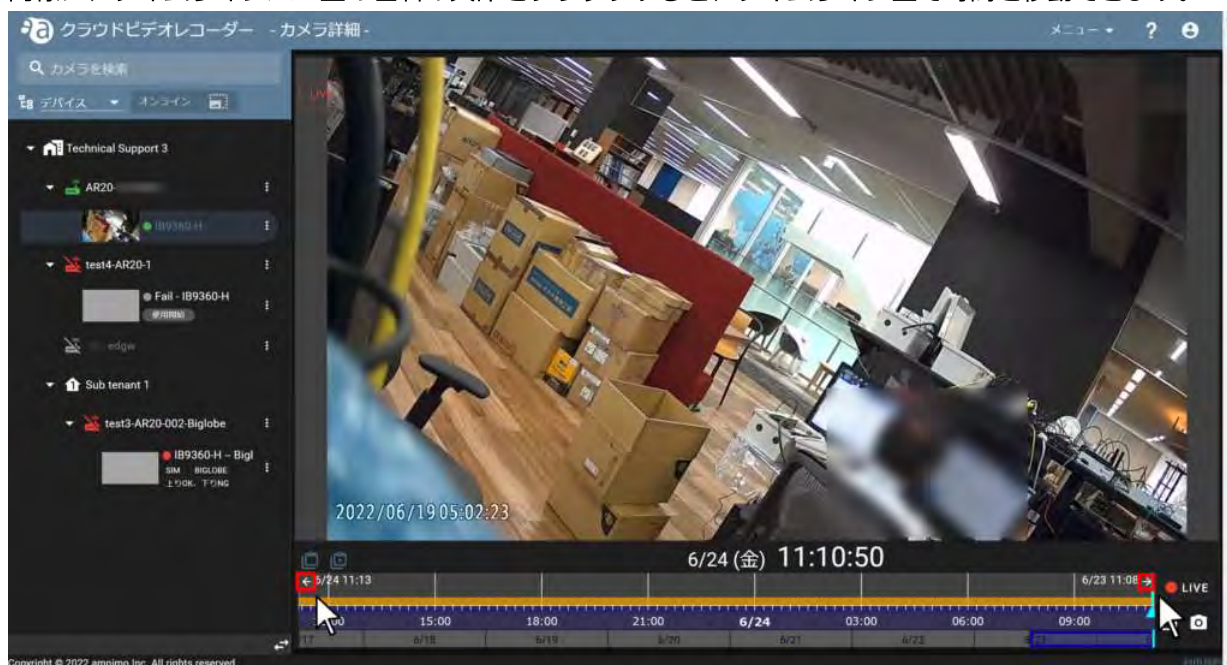
青：ビデオクリップ取得 済みの時刻があることを示します。

- タイムラインバー上で日時を選択する場合

タイムラインバー上で日時を選択します。また、タイムラインバー上でマウススクロールをするか、タイムラインにカーソルを合わせると表示される＋－をクリックすると、タイムラインバーのスケールを変更することができます。



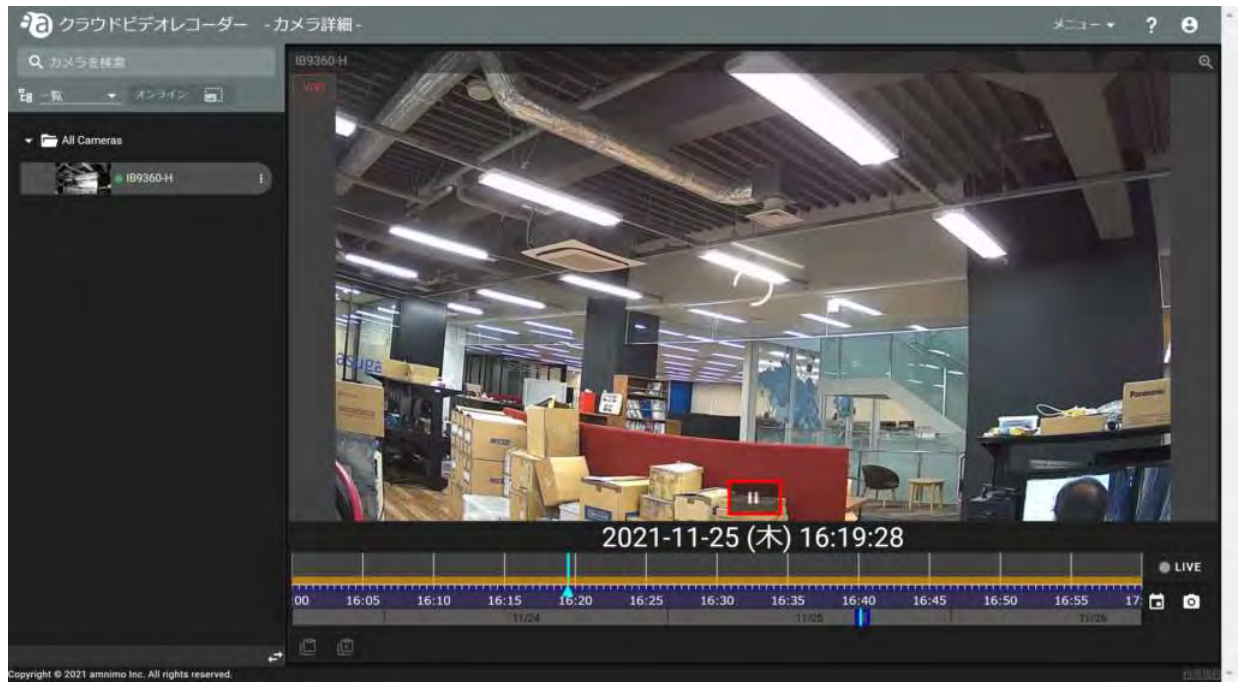
同様に、タイムラインバー上の左右の矢印をクリックすると、タイムライン上で時間を移動できます。



タイムラインバー上で映像を再生したい時刻を選択すると再生が始まります。

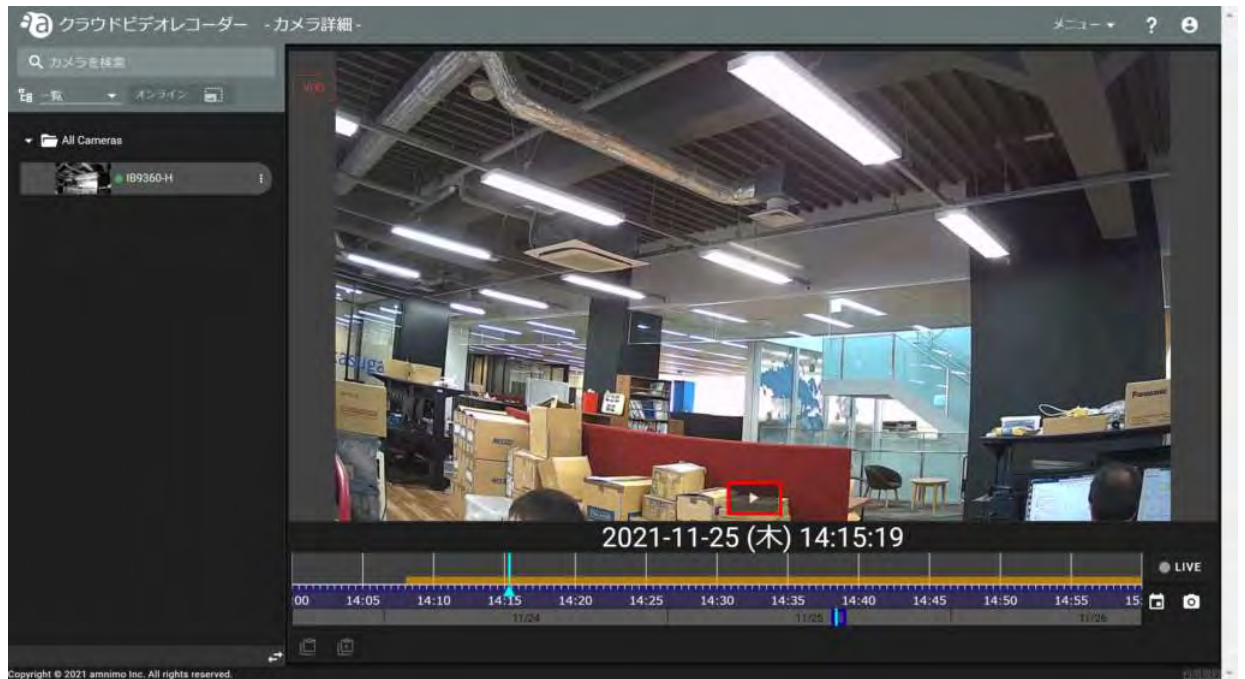
• 停止する

画面上にカーソルを移動すると、一時停止ボタンが表示されるのでクリックして停止します。



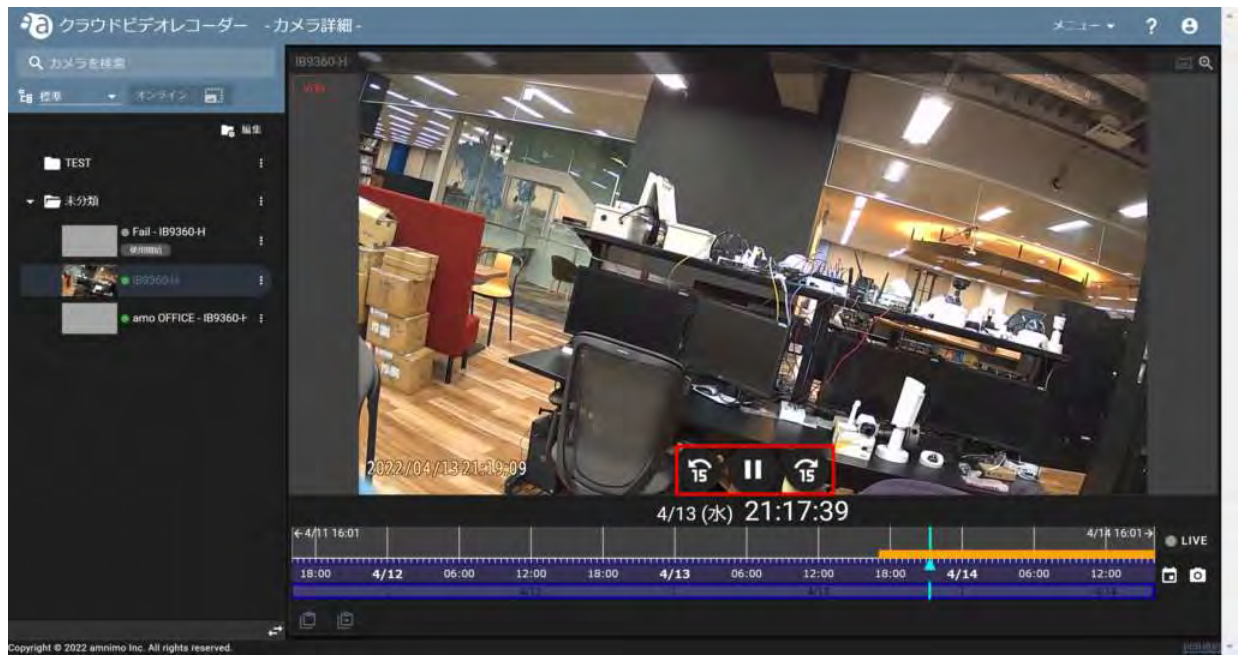
- 再生する

もういちど再生するには、画面上にカーソルを移動し再生ボタンをクリックします。



- 早送り/巻き戻し

15 秒間隔で、早送りと巻き戻しが出来ます。



カメラの音声を聞く

2025年2月14日

クラウドビデオレコーダーでは、音声サポート機能が利用できます。

対応しているカメラを利用している場合、LIVE 再生時と Video On Demand（録画）再生時に音声付きで映像の再生が可能です。

NOTE

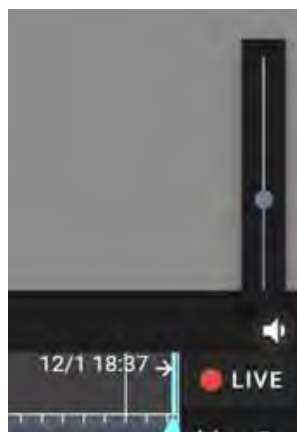
音声コーデックは AAC のみをサポートします。

! WARNING

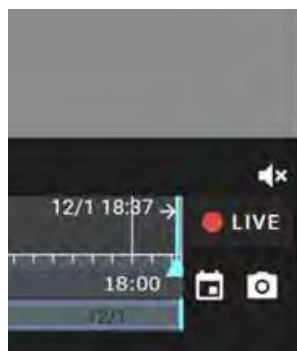
本機能では、最大 1 秒程度、音声映像に遅れる場合があります。

映像の音声を聞く

音声を聞きたいカメラの映像を再生し、ボリュームコントロールで音声の大きさを調節します。



 アイコンをクリックするとミュート（消音）することが出来ます。



スナップショットの取得

2024年7月23日

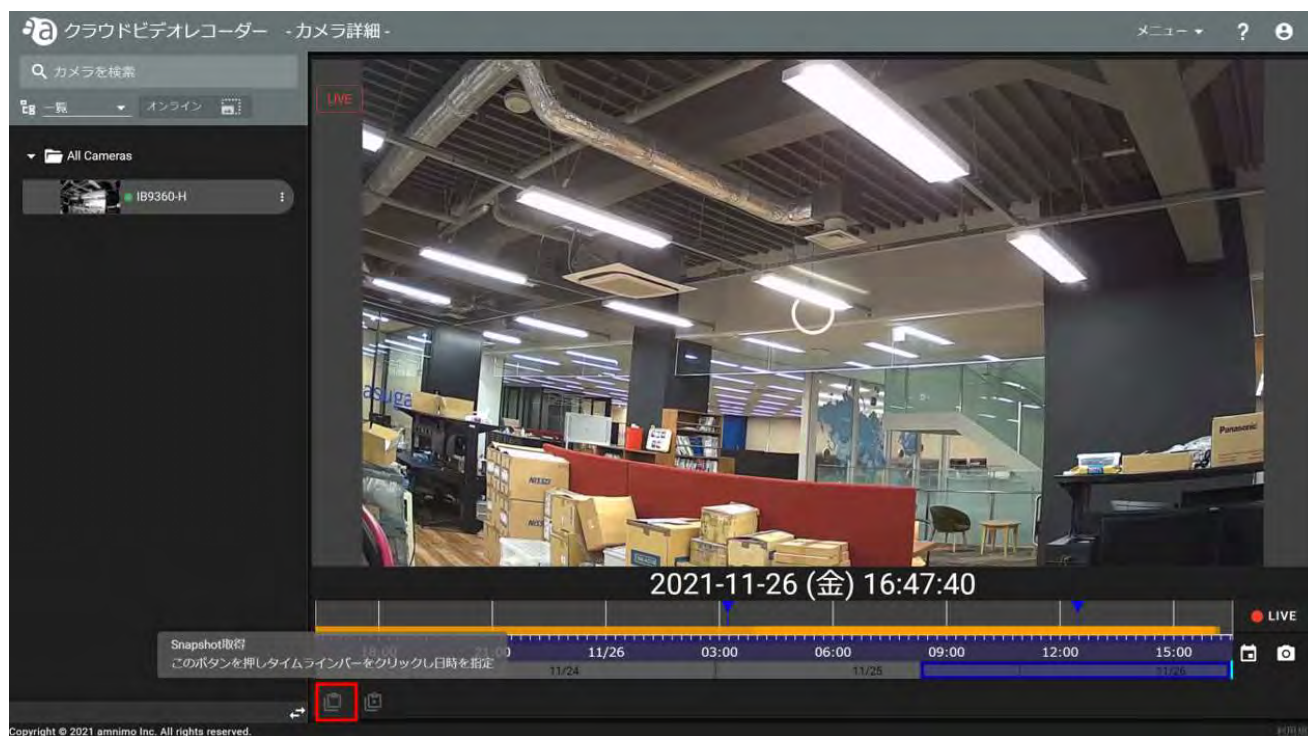
メモ

1 台のカメラにつき、300 枚までスナップショットを取得できます。
スナップショットはカメラを ” 使用開始 ” すると取得できるようになります。

ここでは、スナップショットを取得する 2 種類の手順について説明します。

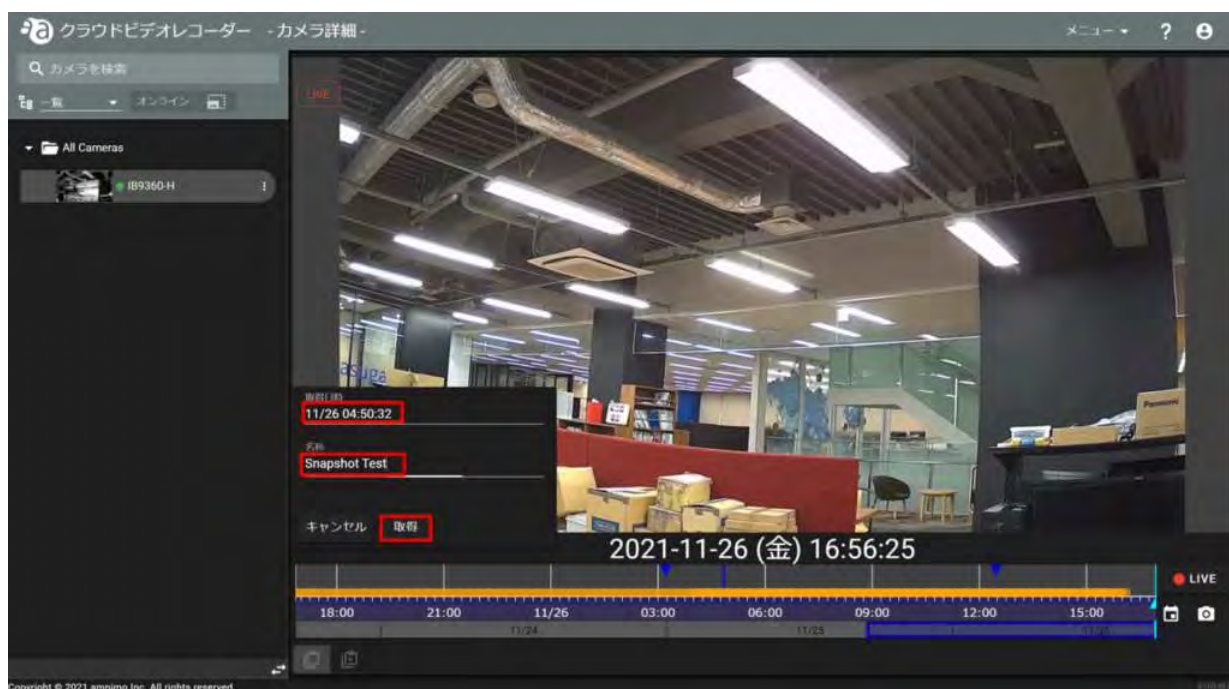
任意の時刻のスナップショットを取得する

- 1 スナップショットを取得したいカメラを選択し、スナップショットアイコンをクリックします。

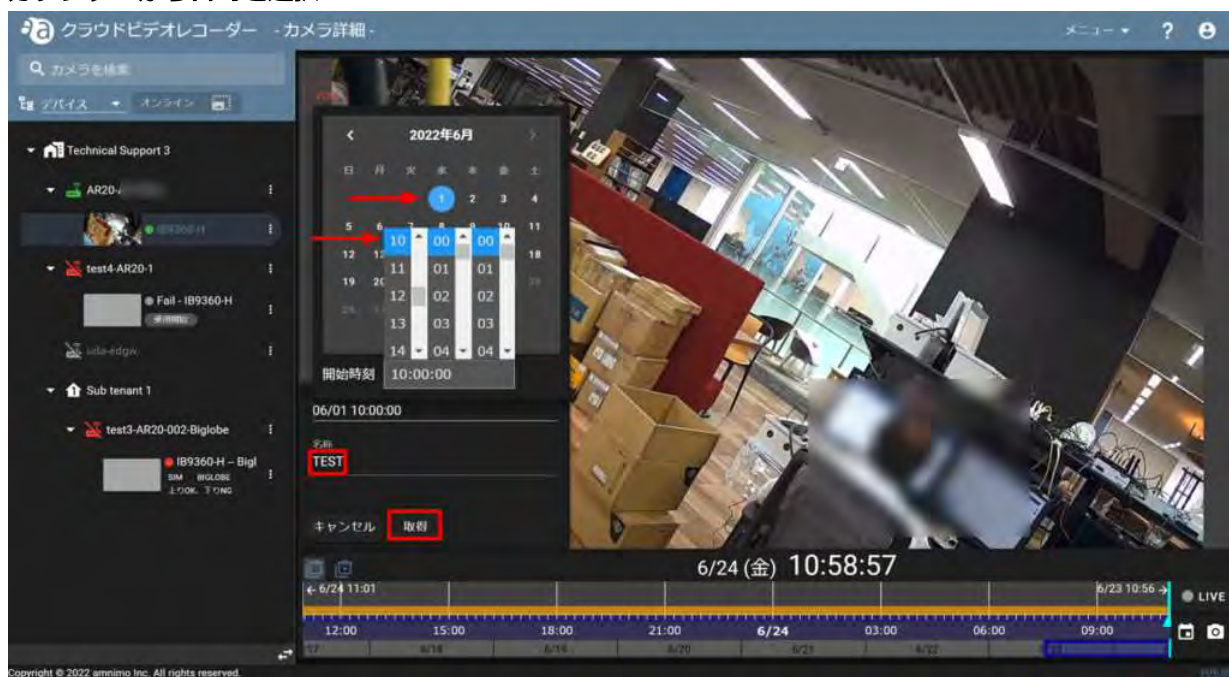


- 2 タイムラインバー上で日時を選択するか、取得日時をクリックしてカレンダーから日時を選択します。スナップショットの任意の名称を入力したら、[取得] をクリックします。

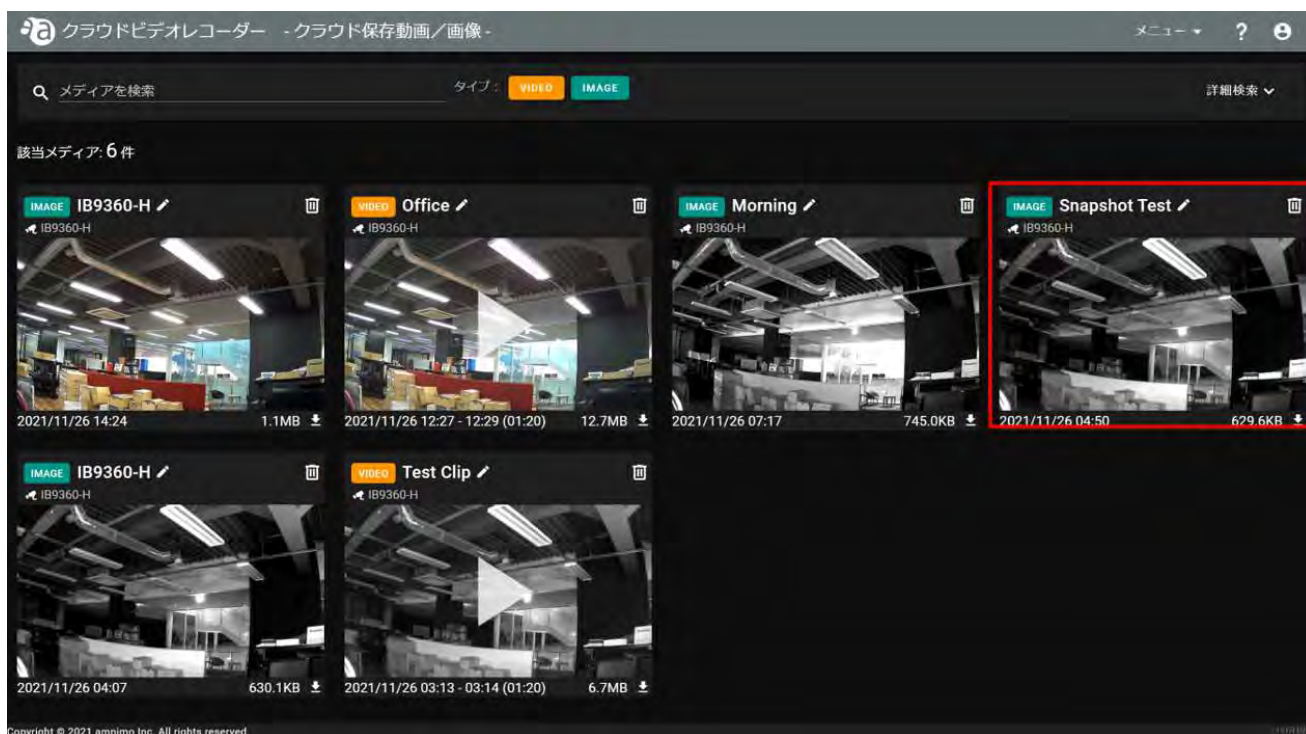
- ・ タイムラインをクリックして日時を選択



・ カレンダーから日時を選択

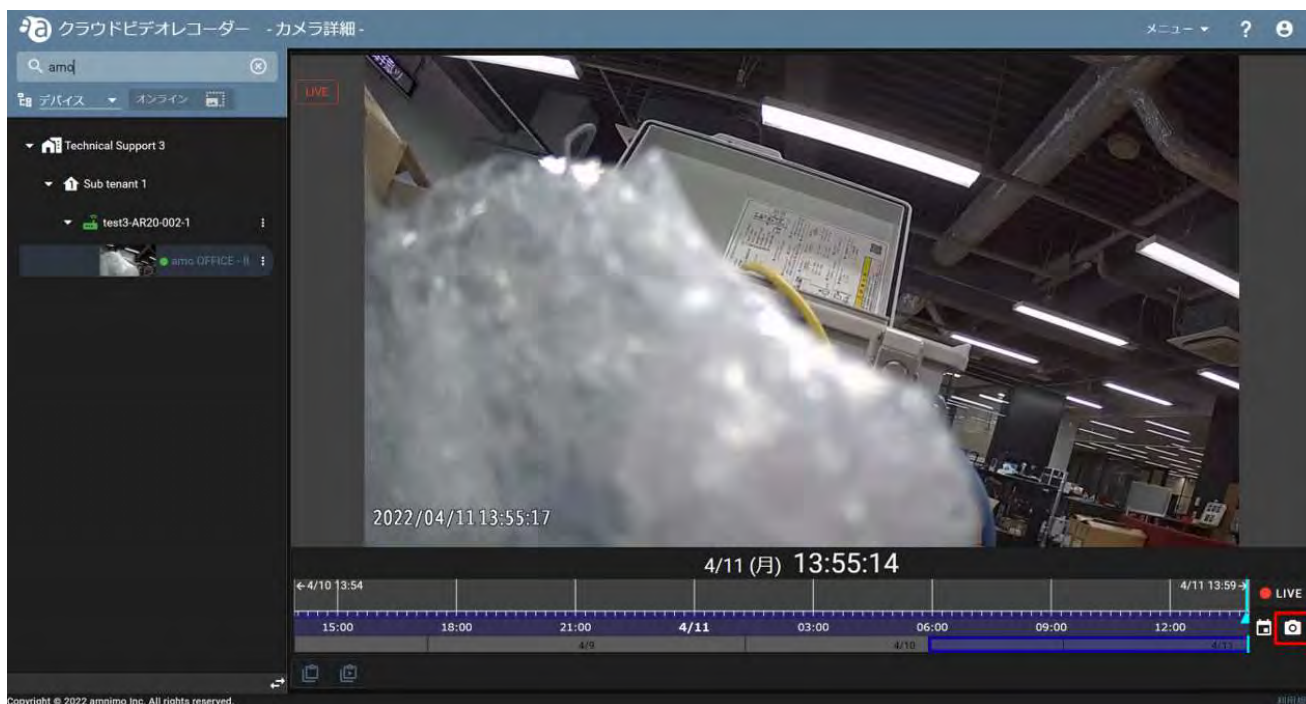


取得したスナップショットは、[クラウド保存動画 / 画像 ページ](#) で確認することができます。
 なお、クラウド保存動画 / 画像 ページは、メニューからアクセス可能です。



表示中のカメラ映像のスナップショットを取得する

- 1 カメラアイコンをクリックします。



取得したスナップショットは、[クラウド保存動画/画像ページ](#)で確認することができます。
 なお、クラウド保存動画 / 画像 ページは、メニューからアクセス可能です。

7

ビデオクリップの取得

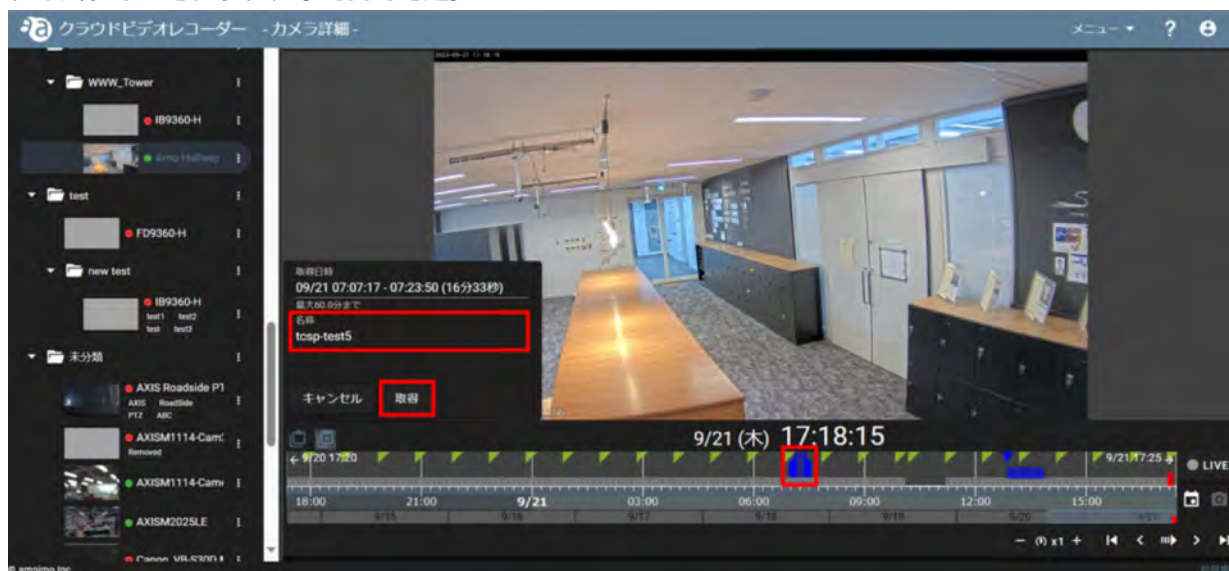
2024年7月23日

ビデオクリップを取得したいカメラを選択し、ビデオクリップアイコンをクリックします。

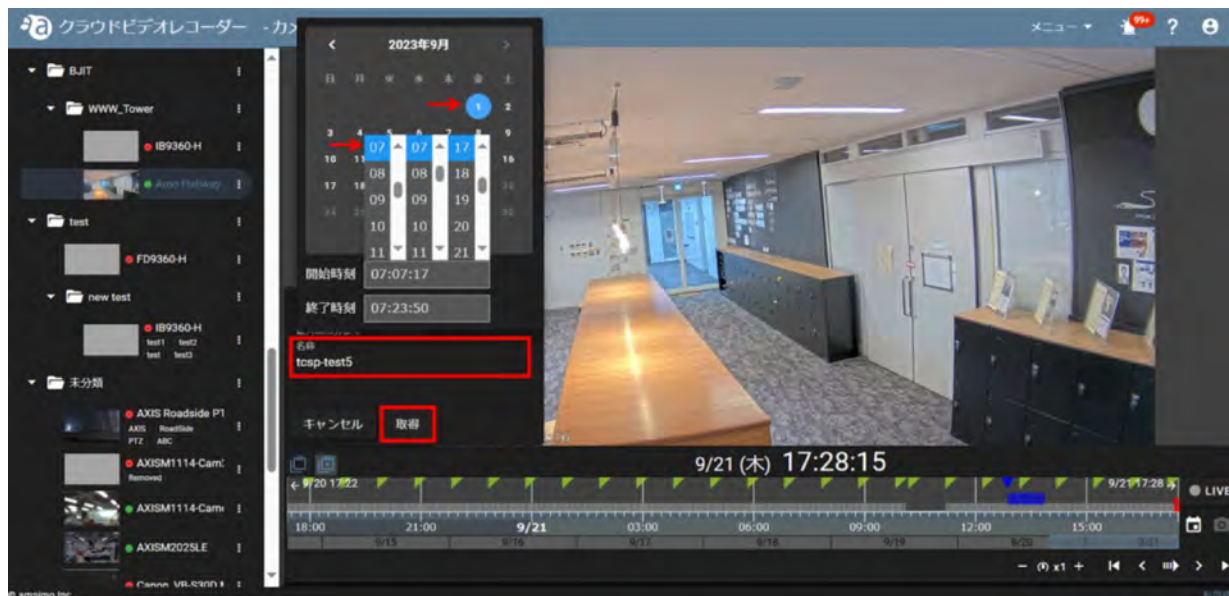


タイムラインバー上で日時を選択するか、取得日時をクリックしてカレンダーから日時を選択します。ビデオクリップの任意の名称を入力したら、「取得」をクリックします。

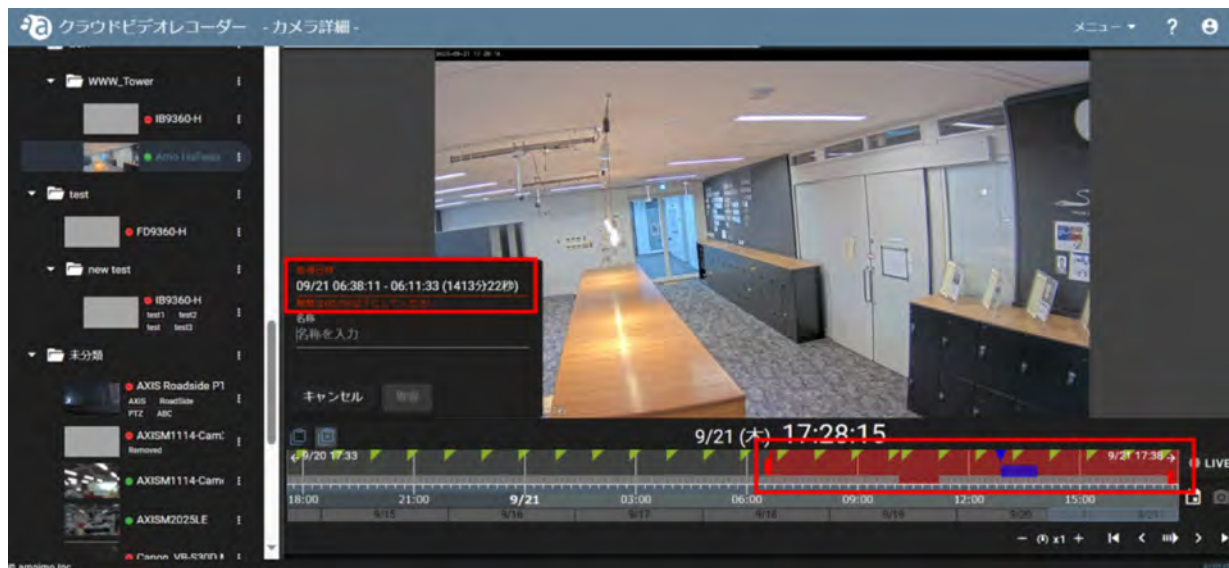
- ・ タイムラインをクリックして日時を選択



・ カレンダーから日時を選択



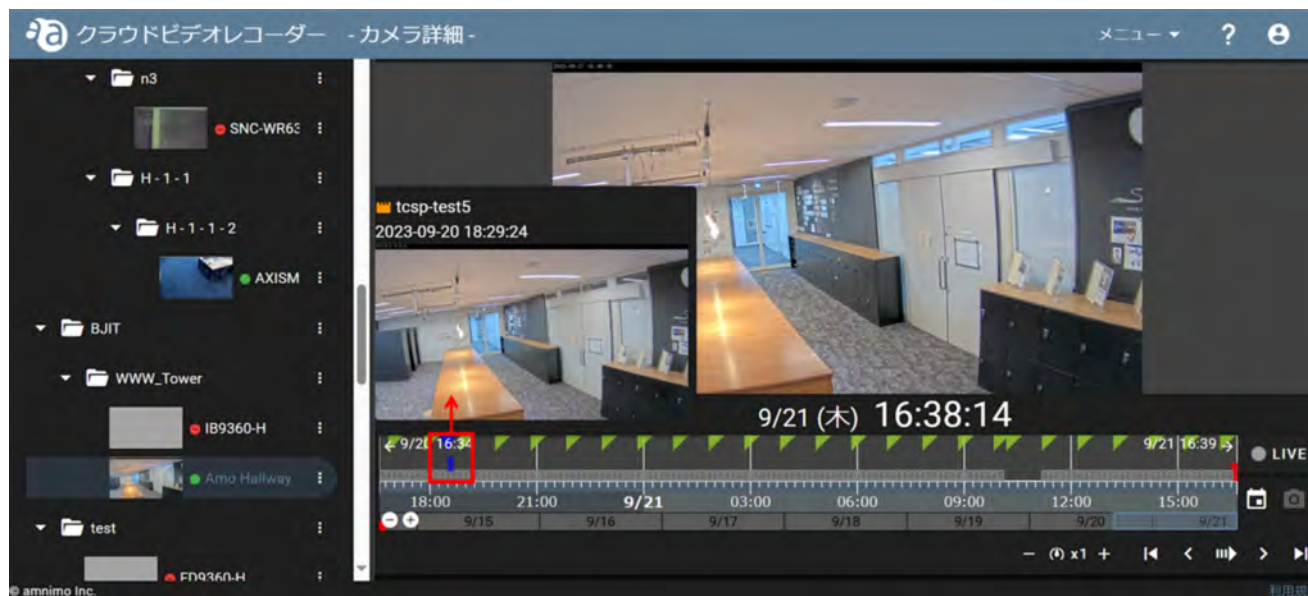
※ 不正な時間を選択すると、タイムライン上の選択した箇所が赤く表示されます。



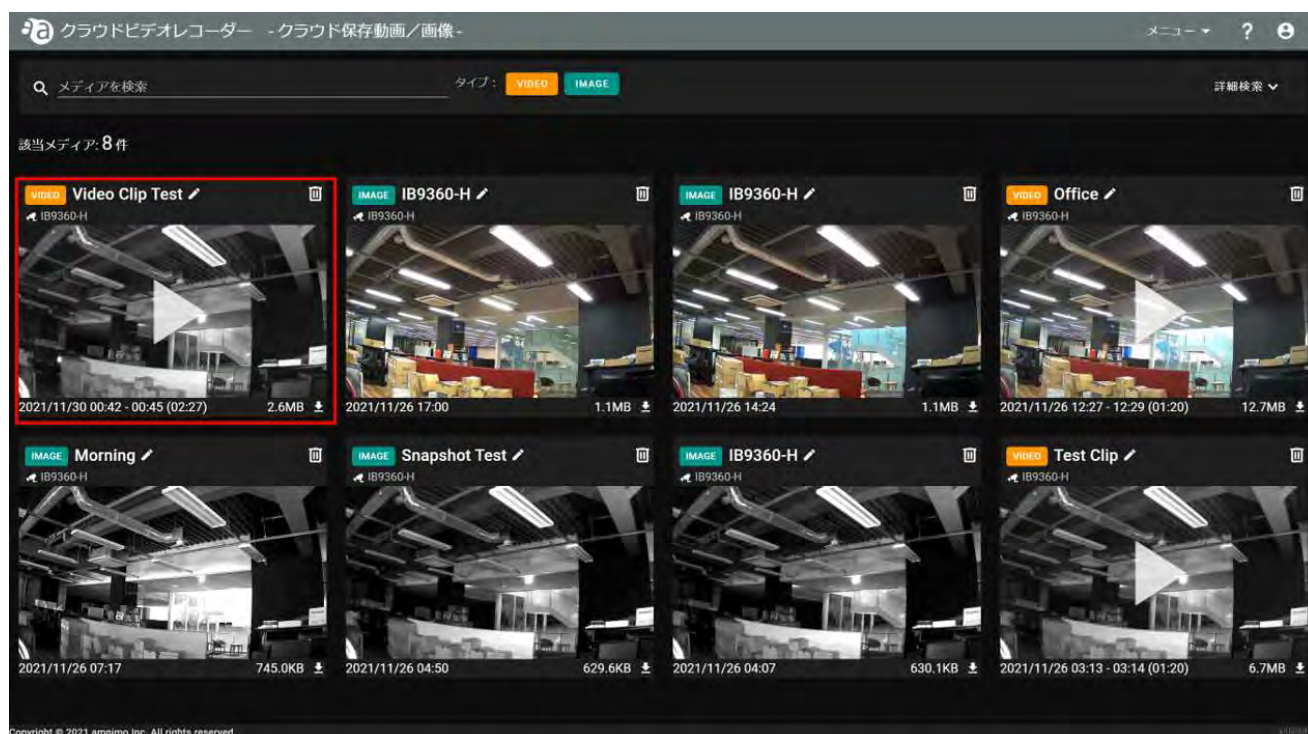
タイムライン上で、ビデオクリップの取得対象として選択した時間帯（破線で表示されている部分）にカーソルを合わせると、「取得中」という表示が現れます。



タイムラインバー上で、ビデオクリップを取得した時間帯（青く表示されている部分）をクリックすると、取得したビデオクリップを再生することができます。



また、取得したビデオクリップは、[クラウド保存動画 / 画像 ページ](#) でも確認することができます。



画面の切り替えと初期映像の保存

2024年7月23日

魚眼補正を有効にしている場合、オリジナルの魚眼映像と魚眼補正された映像を切り替えることができます。また、カメラをクリックしたときの初期映像をお好みの状態で保存しておくことができます。



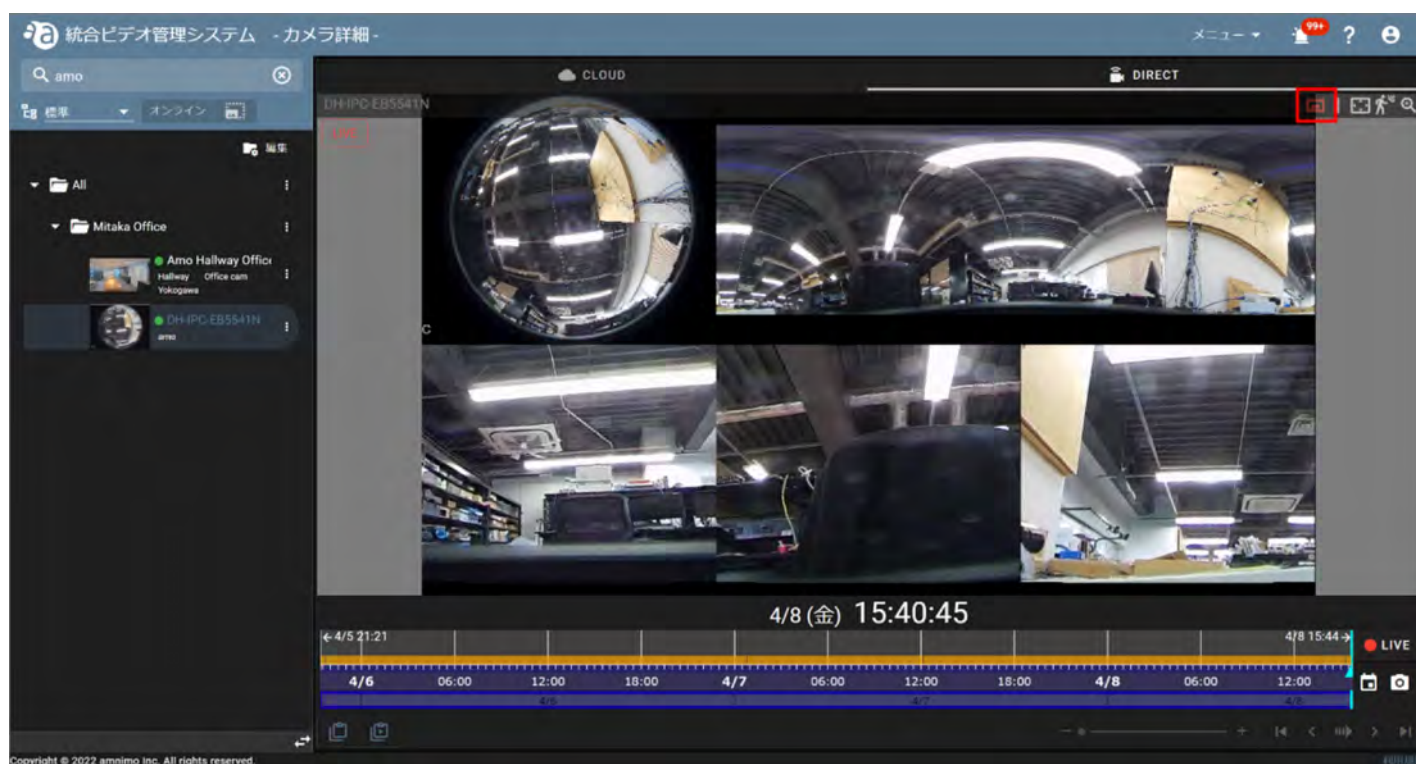
メモ

画像は統合ビデオ管理システムのものを利用していますが、基本操作方法は同じです。

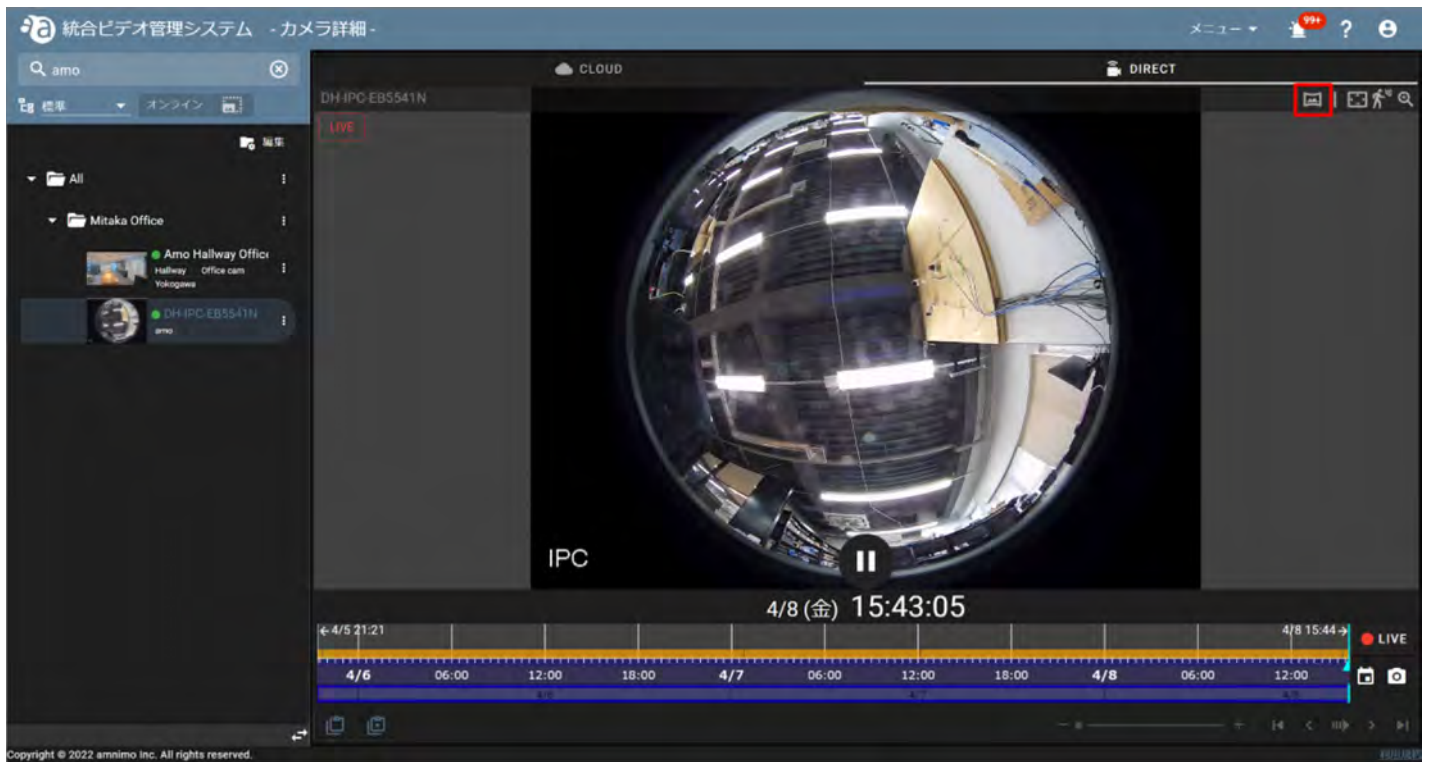
魚眼補正を有効にしている場合、LIVE 再生で以下の機能が利用できます。

補正画面とオリジナル画面の切り替え

魚眼補正アイコンをクリックすると、魚眼補正されたレイアウトと、オリジナル（魚眼）の映像が切り替わります。

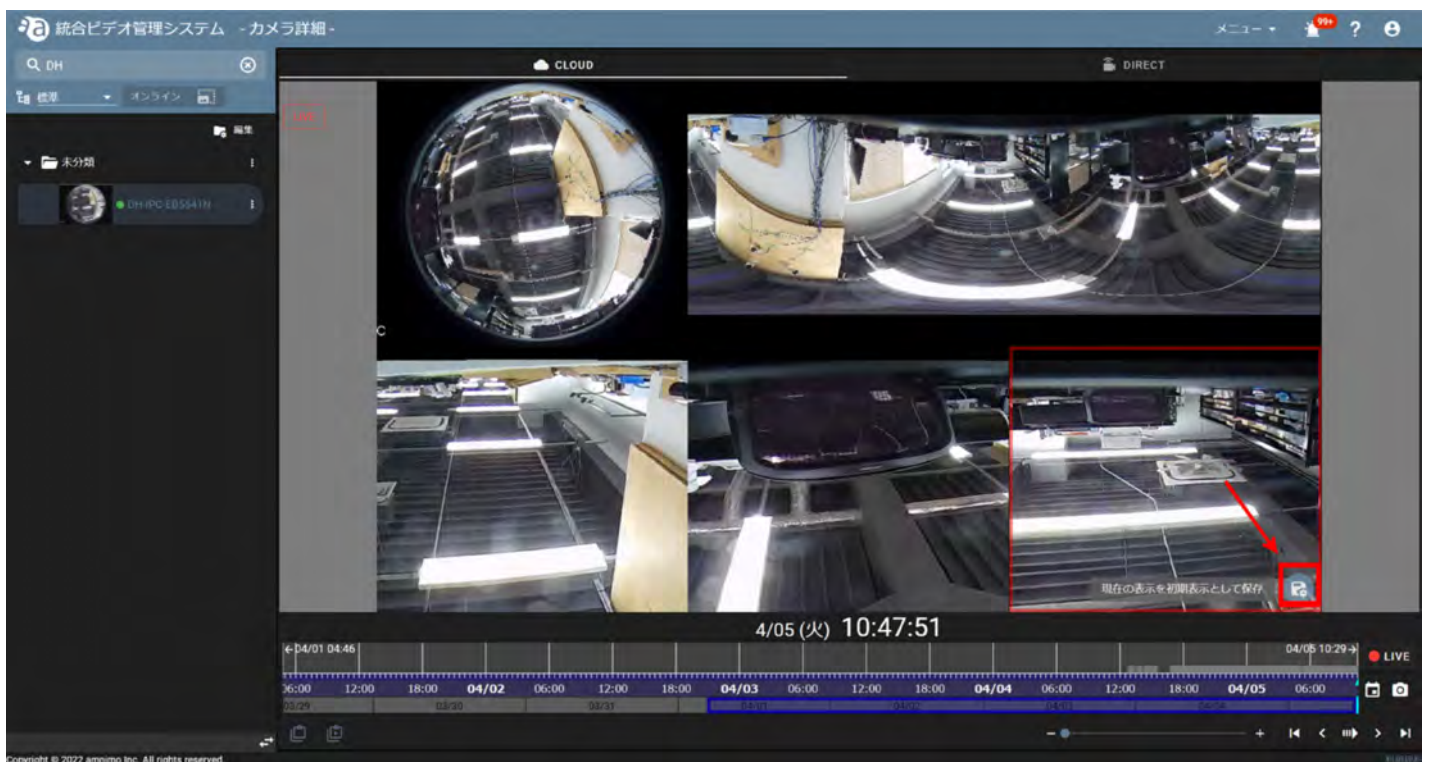


魚眼補正アイコンをクリックした後の画像



現在の表示を初期表示として保存

画面右下の保存アイコンをクリックすると、現在表示されている画面を初期表示として保存します。



その他の機能

2024年10月9日

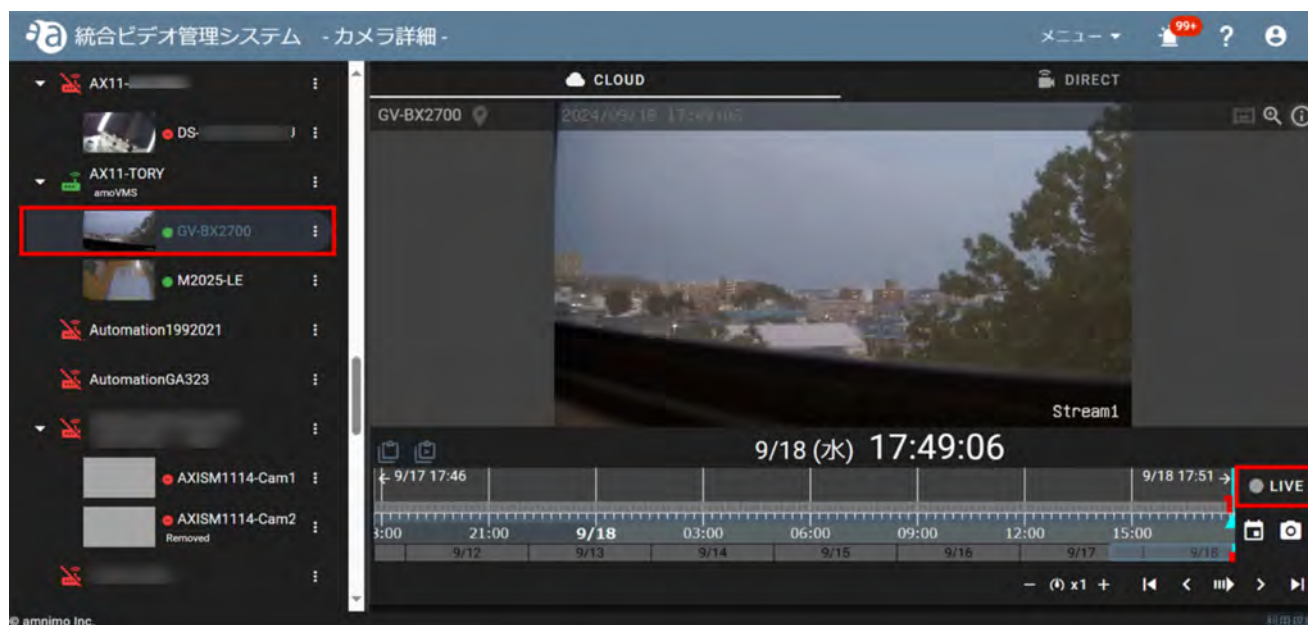
ストリーム情報を確認する

クラウドモードでライブ再生中、カメラ詳細画面にてストリーム情報を確認することが出来ます。

NOTE

画像は統合ビデオ管理システムのものを利用していますが、基本操作方法は同じです。

1 ストリーム情報を確認したいカメラを選択し、【LIVE】をクリックします。



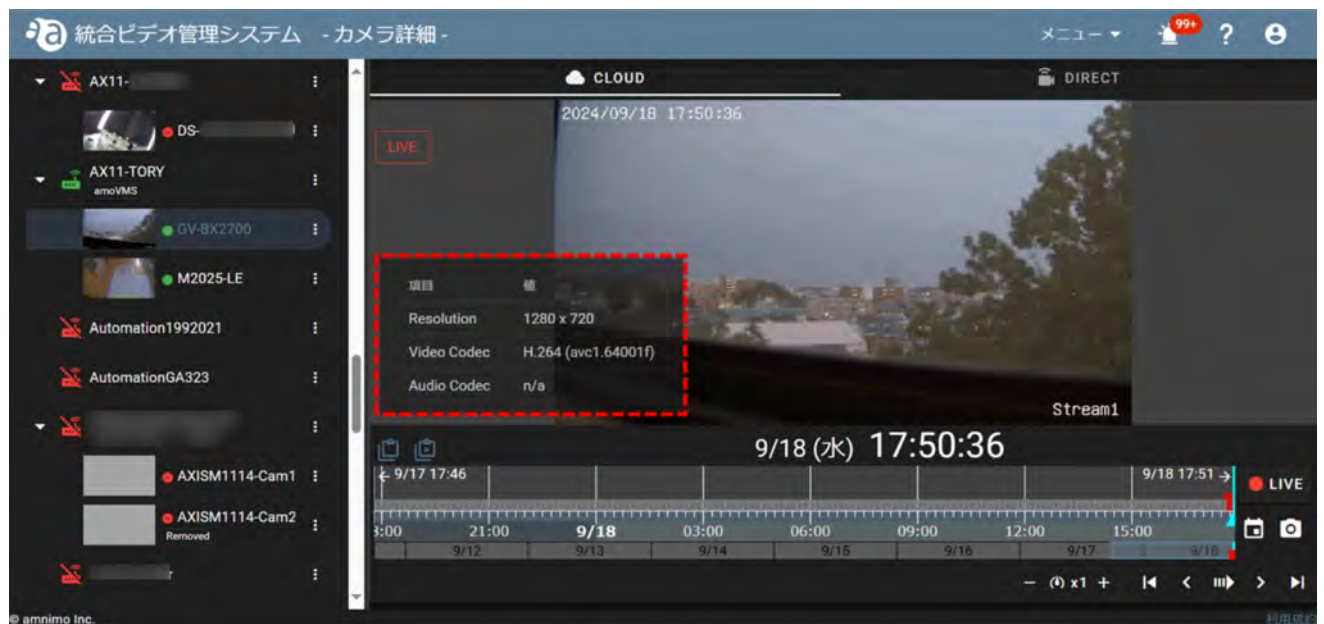
2 画面右上の【ストリーム情報】をクリックします。



ストリーム情報が表示されます

ストリーム情報の項目

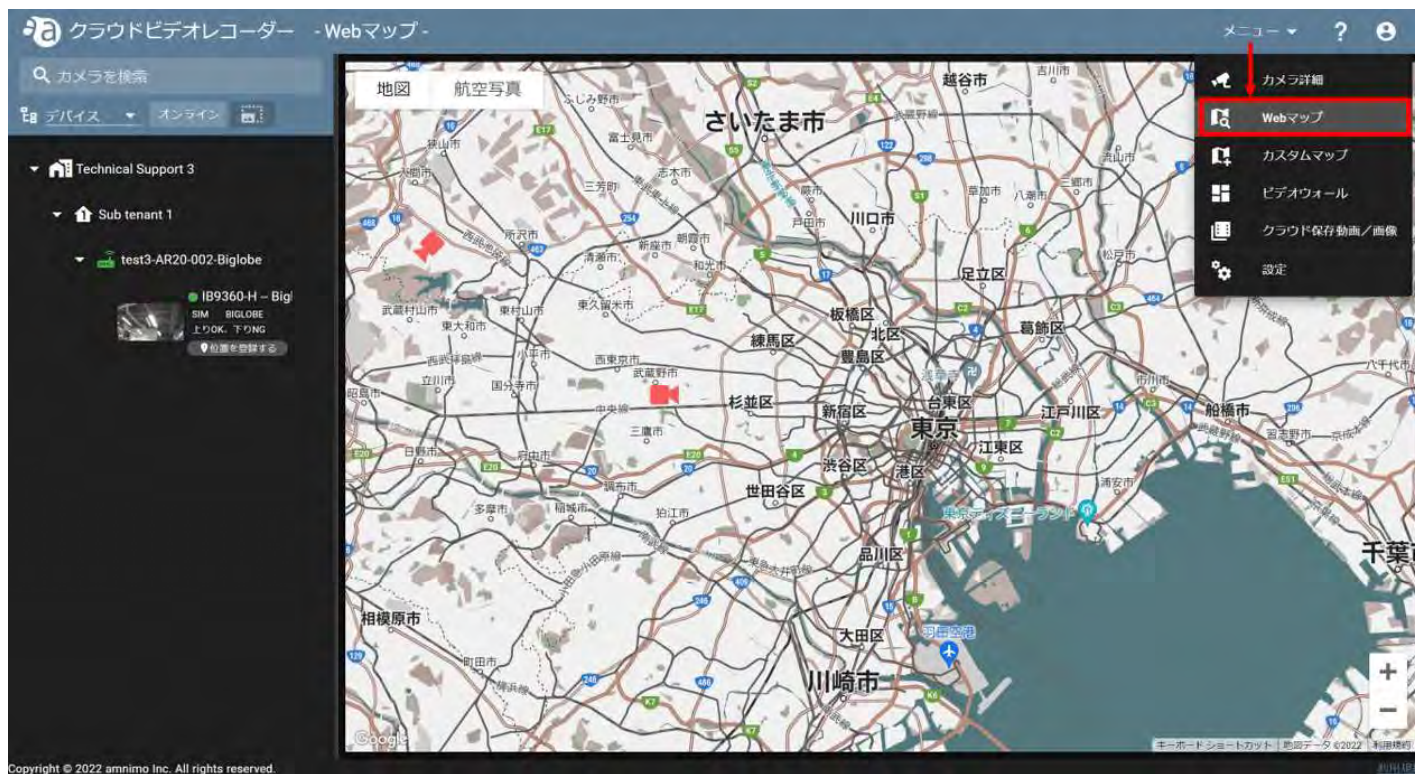
- Resolution
- Video Codec
- Audio Codec



マップ上にカメラアイコンを登録する

2024年7月23日

マップページでは、地図上でカメラアイコンの設定、確認することができます。

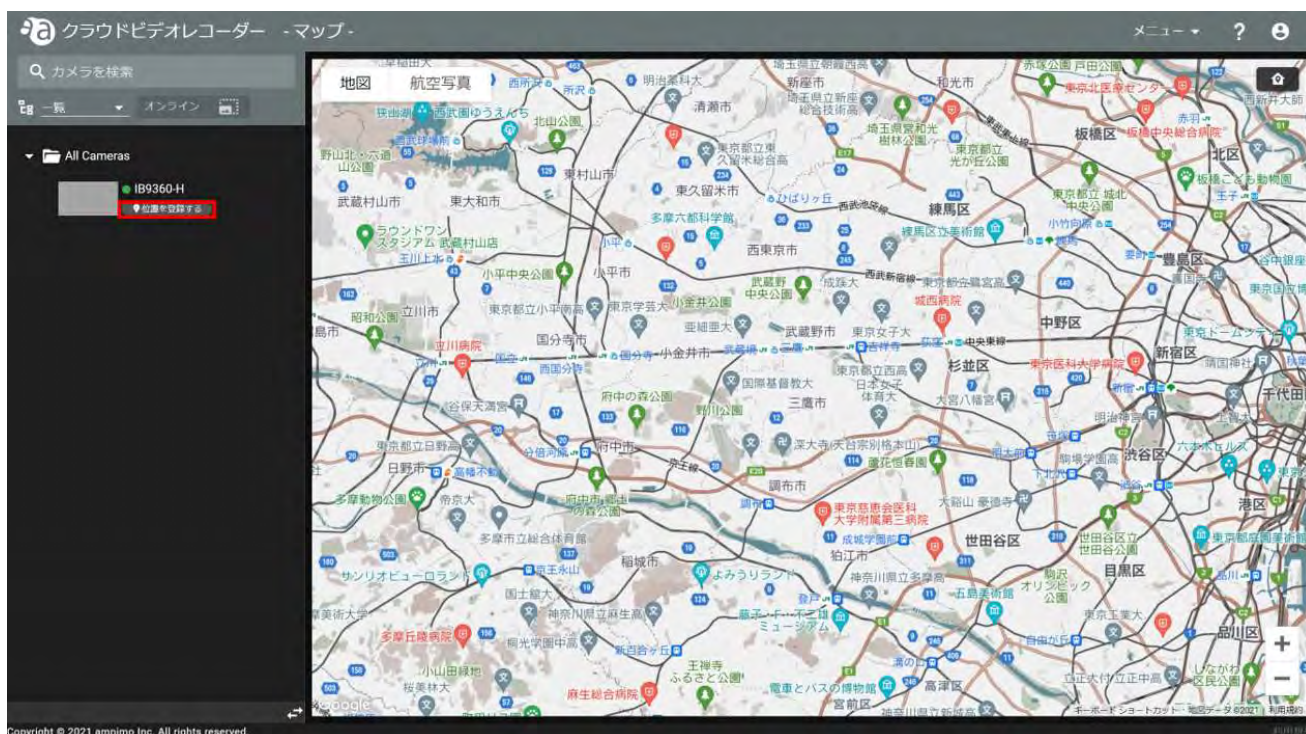


Web マップ画面

カメラアイコンの登録

カメラの位置を地図上にカメラアイコンとして表示することが出来ます。

- 1 カメラ名の下に表示されている「位置を登録する」をクリックします。



カメラアイコンをドラッグして位置を調整します。また、カメラアイコンをクリックするとカメラアイコンの向きを変更することができます。



「決定」をクリックすると、位置情報の登録が完了します。

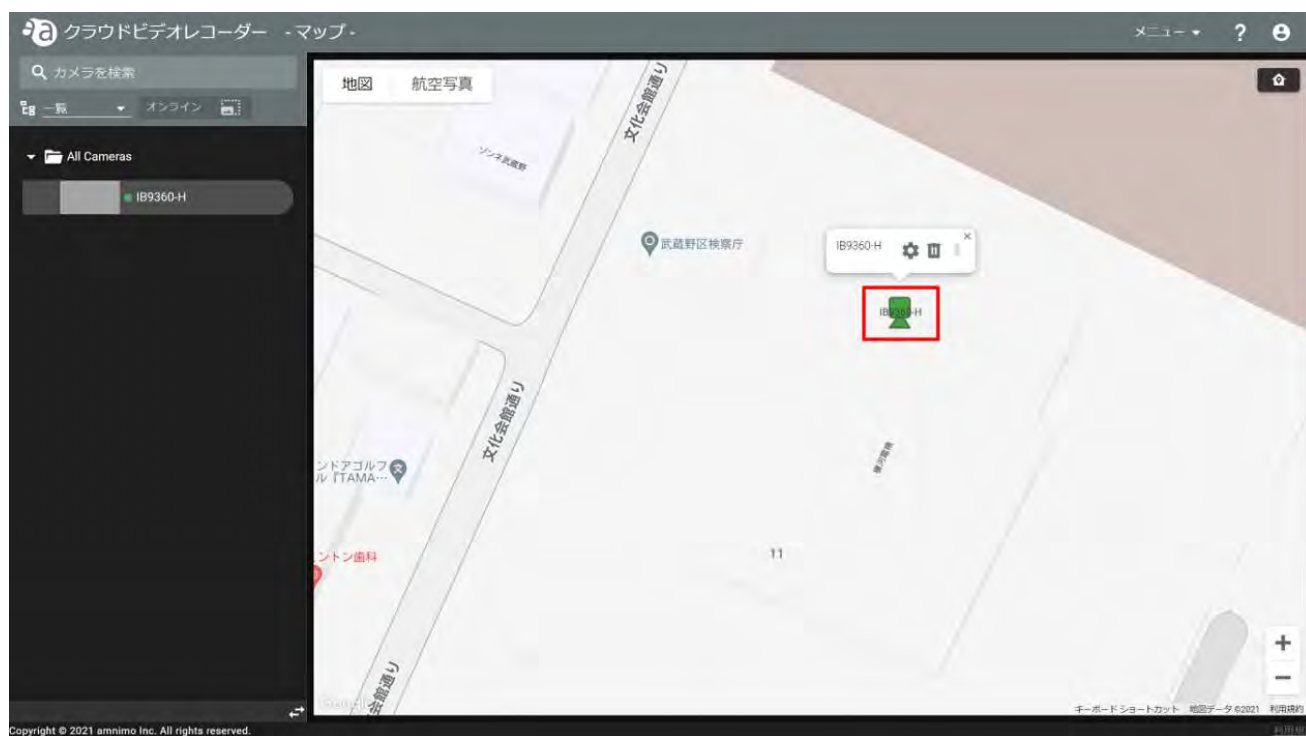


カメラアイコンを編集する

2024年7月23日

カメラアイコンは、位置と向きの変更をすることが出来ます。このセクションでは、カメラアイコンの編集方法をご紹介します。

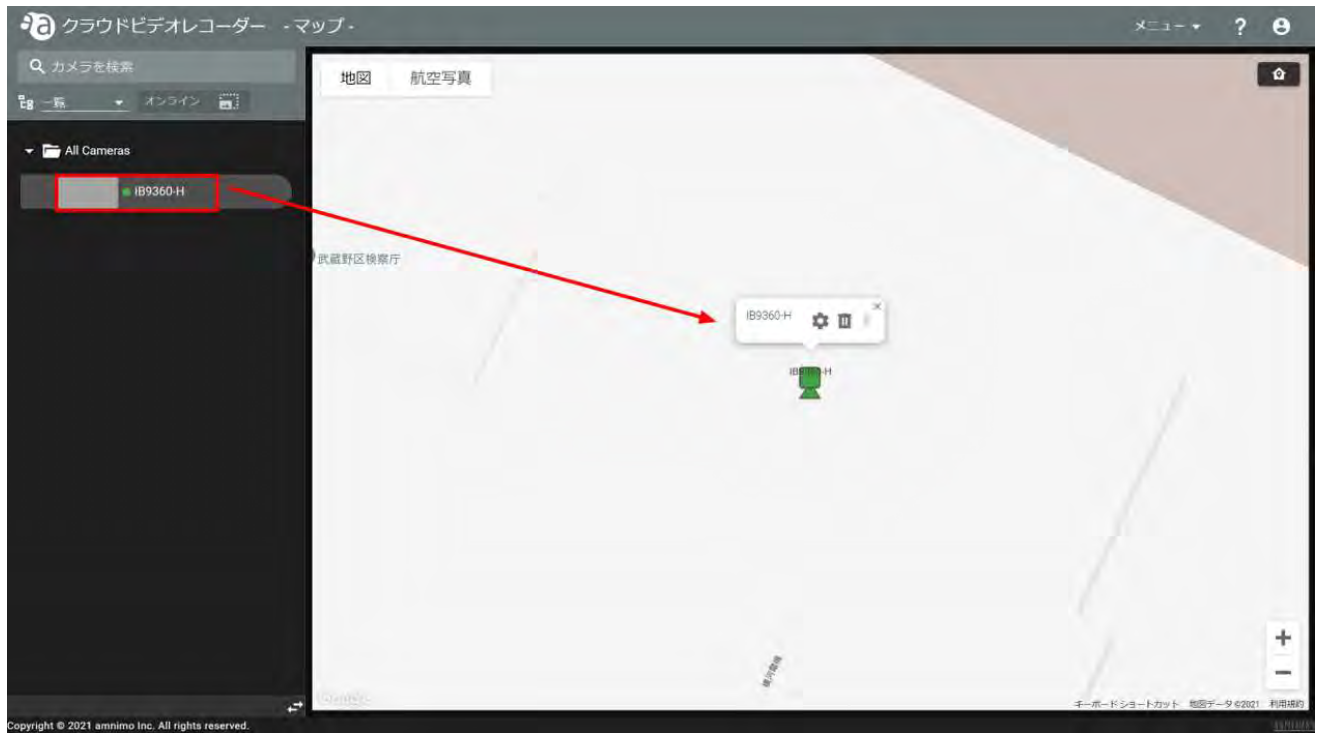
- 1 **カメラリストより、カメラアイコンを編集したいカメラ名を選択し、設定アイコンをクリックします。**
- 2 **カメラアイコンをクリックして向きを変更し、ドラッグして位置を移動したら、[決定]をクリックします。**
- 3 **カメラの向きや位置が変更されたことを確認します。**



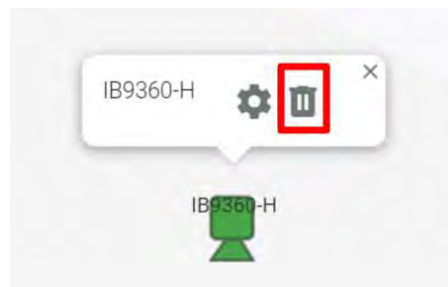
カメラアイコンを削除する

2024年7月23日

1 カメラリストより、カメラアイコンを削除したいカメラ名をクリックします。



2 削除アイコンをクリックします。



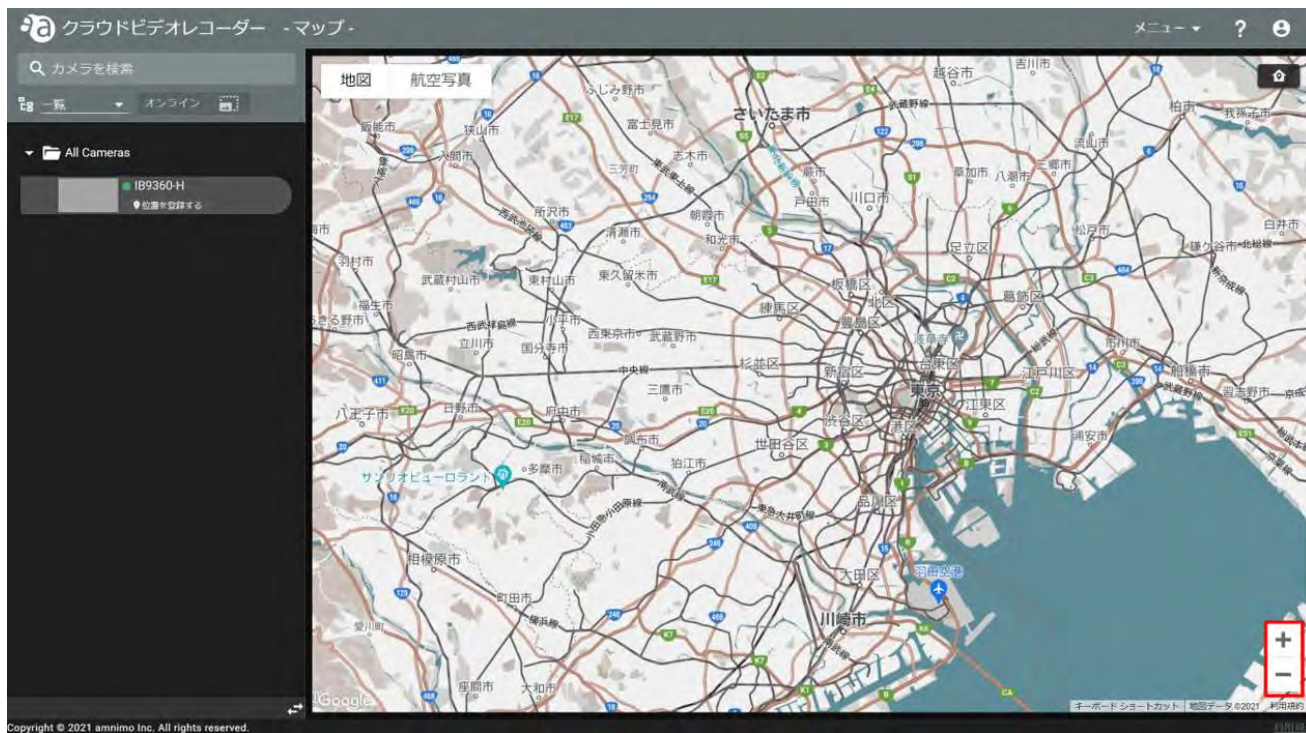
3 「はい」をクリックすると、カメラアイコンの削除が完了します。



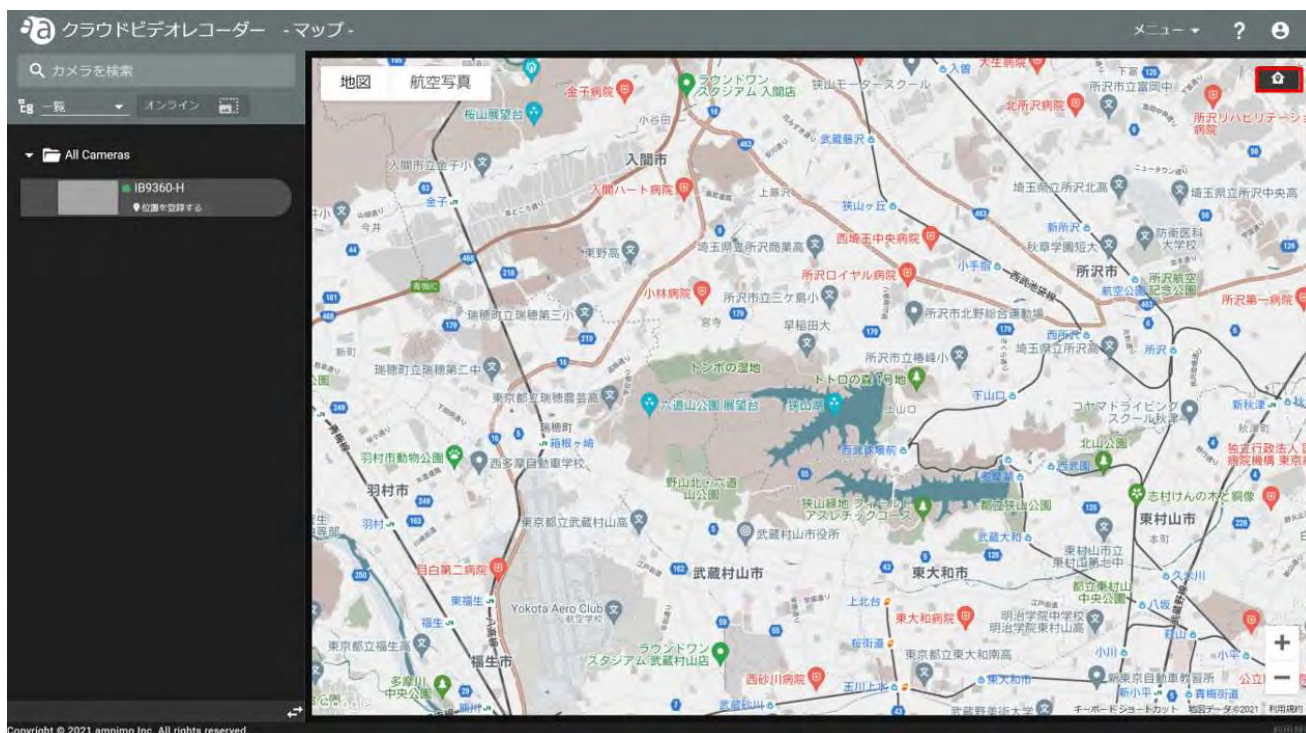
マップの初期表示位置を設定する

2024年7月23日

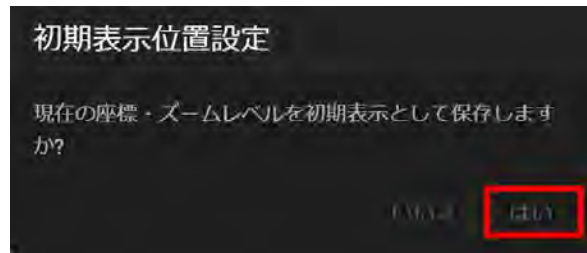
1 + / - アイコンで拡大や縮小を行ったり、地図をドラッグして初期表示したい位置を調整します。



2 ホームアイコンをクリックします。



- 3 [はい] をクリックすると、初期表示の位置設定が完了します。



カスタムマップの設定をする

2024年10月9日

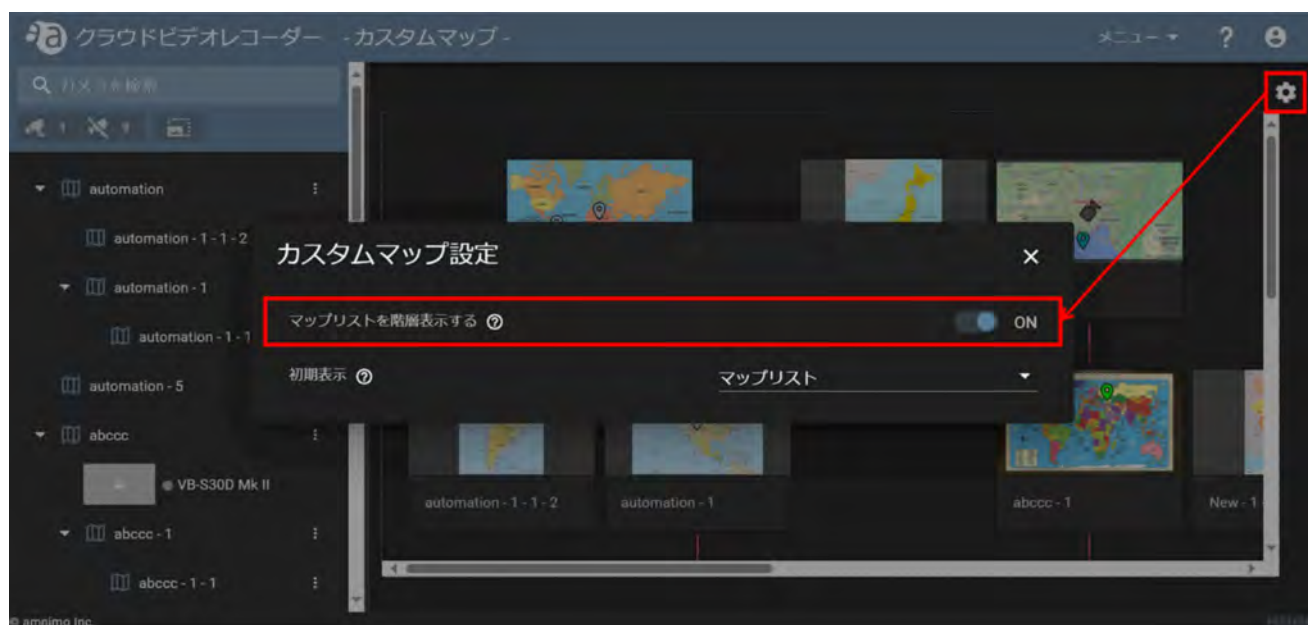
マップリストの表示形式を変更する

「カスタムマップ 設定」では、マップリストの表示形式（階層表示、一覧表示）を選択することが出来ます。初期値では、マップリストは階層表示されます。

このセクションでは、マップリストを階層表示する方法を説明します。

- 1 画面右上の歯車アイコンをクリックし、「マップリストを階層表示する」のトグルをONにします。

マップリストを一覧表示にする場合は、「マップリストを階層表示する」のトグルをOFFにします。



💡 マップの拡大と縮小

マップリストを階層表示しているときは、マウスのスクロールや拡大縮小ボタンでマップの拡大縮小が行えます。また、マウスでドラッグすることで見たいマップを中央に移動して閲覧出来ます。

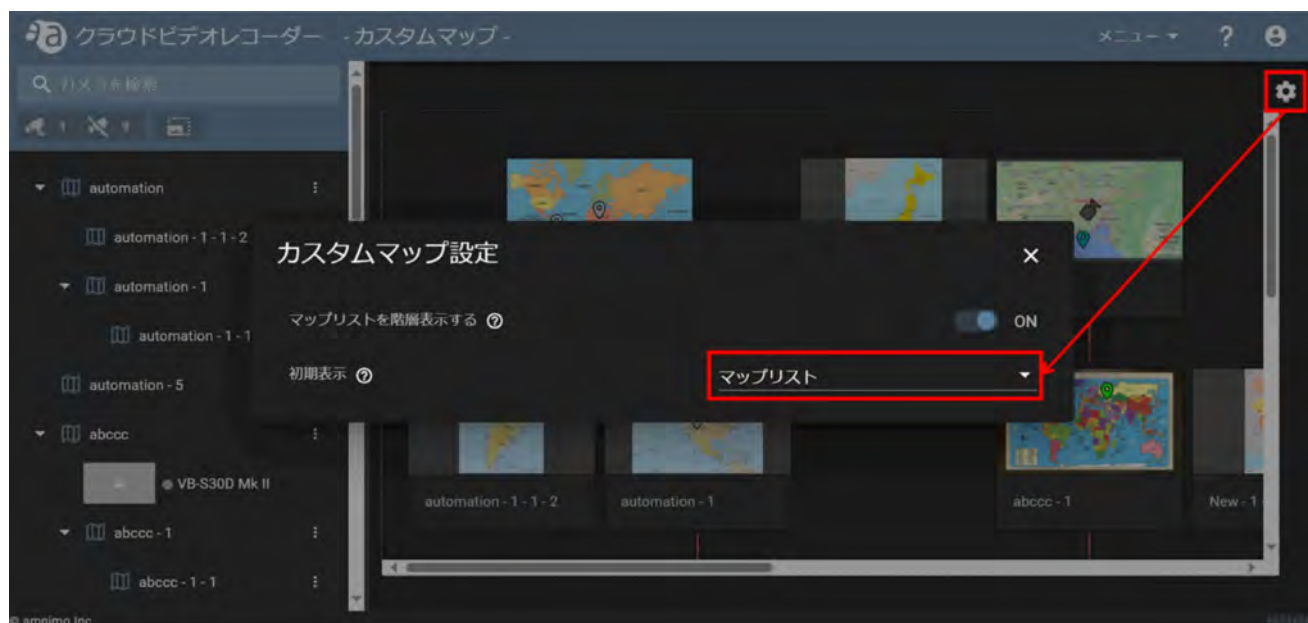
なお、限界まで拡大や縮小すると、図のように拡大縮小ボタンがグレイアウトします。



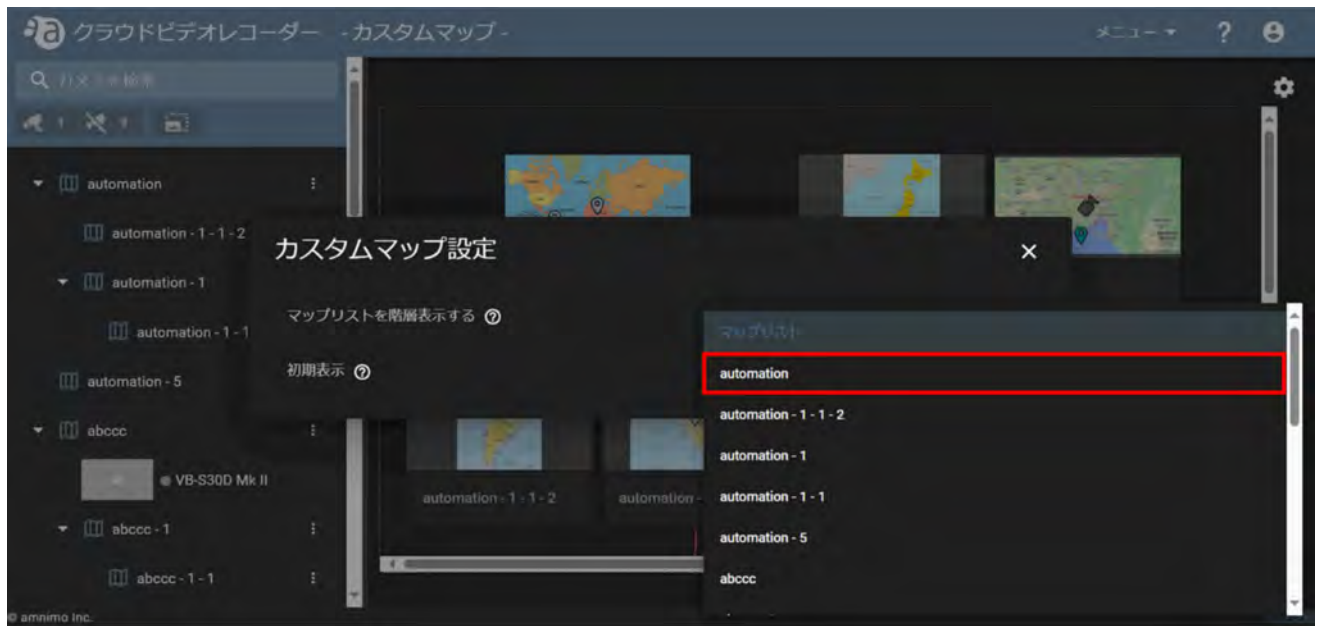
カスタムマップの初期表示画面を指定する

「カスタムマップ 設定」では、カスタムマップへのルーティング時に最初に表示されるマップもしくはマップリストを指定することが出来ます。

1 画面右上の歯車アイコンをクリックし、「初期表示」のダウンリストをクリックします。



2 初期表示する特定のマップもしくはマップリストを選択します。



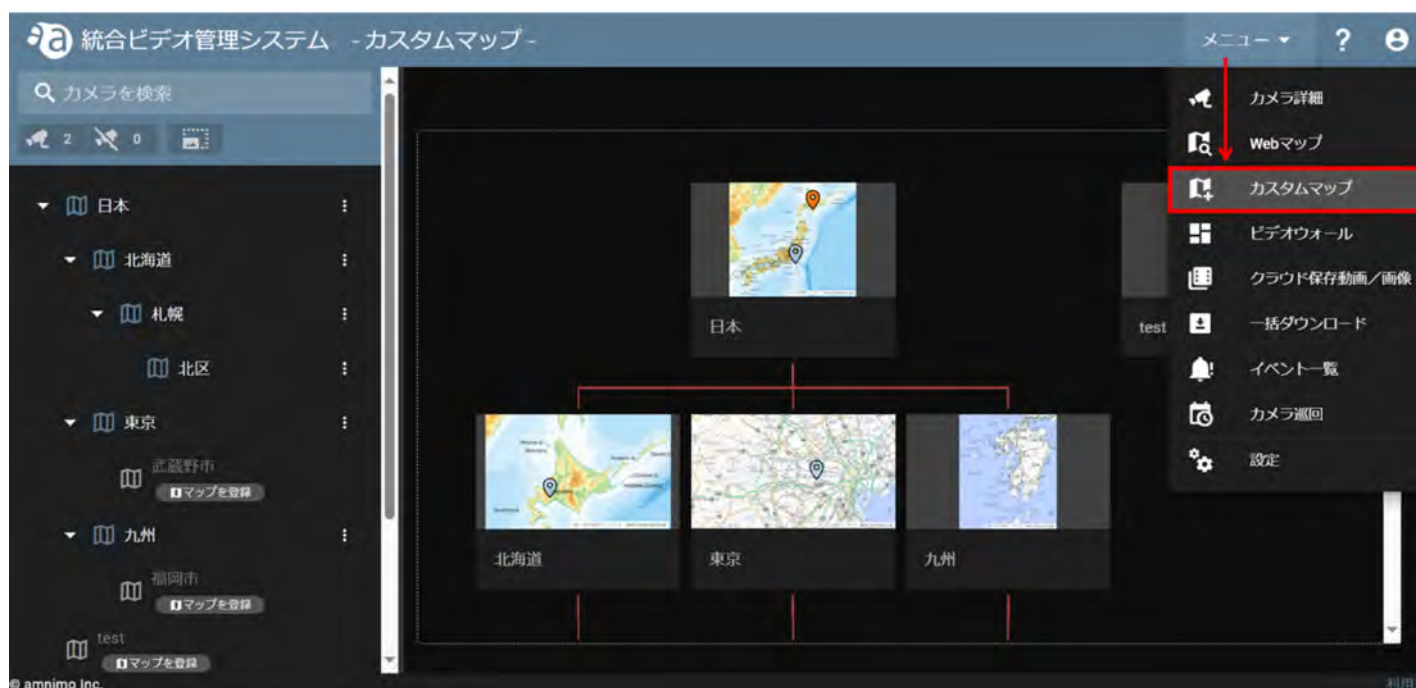
カスタムマップを操作する

2024年7月23日

カスタムマップページでは、オリジナル地図画像を登録し、その上にカメラアイコンを設置して確認することができます。

NOTE

画像は統合ビデオ管理システムのものを利用していますが、基本操作方法は同じです。

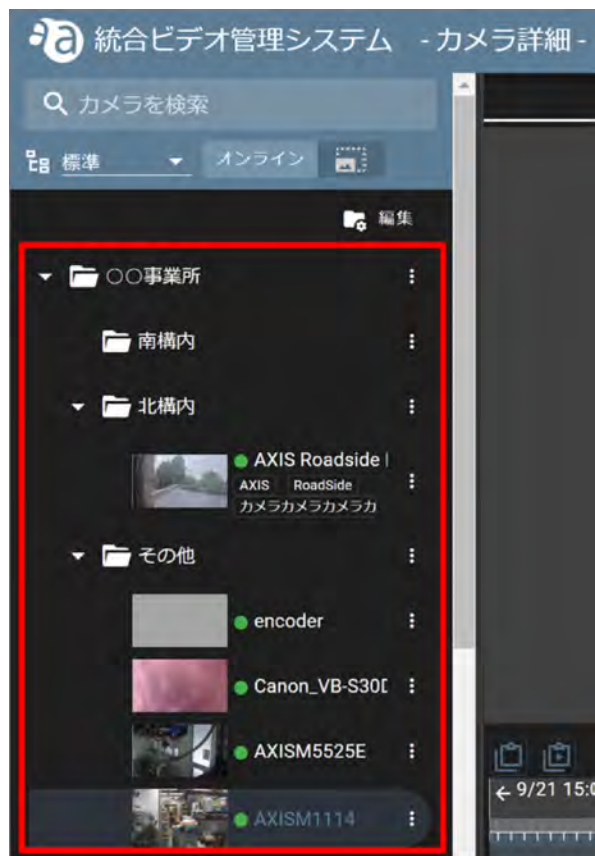


カスタムマップ画面

NOTE

- カスタムマップビューは階層構造になっています。これは、カメラ詳細画面のサイドバーにある、「標準」ビューのフォルダ構造を反映しています。
- 地図の画像は、対応する各フォルダに登録することが出来ます。

カメラ詳細画面



カスタムマップ画面

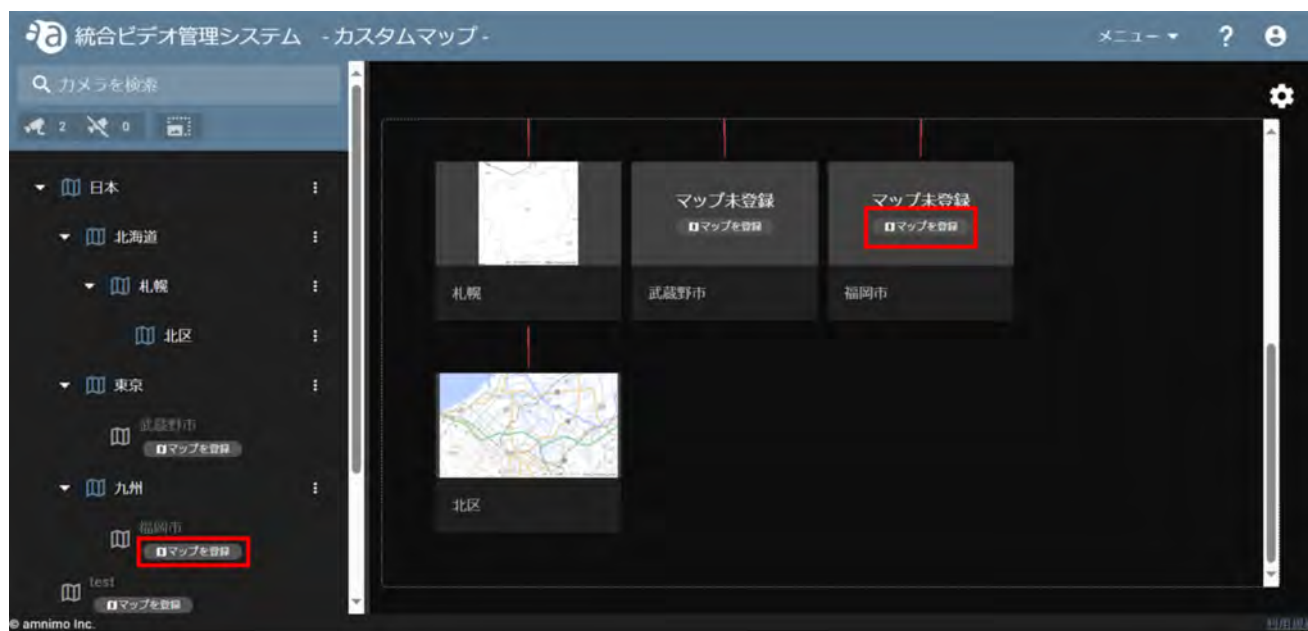


! WARNING

- カスタムマップ画面からはフォルダ追加は出来ません。
- フォルダを追加したい場合は以下のページを参照してフォルダを追加してから、対象のカメラをフォルダの下に移動しておいてください。
⇒ 『[カメラのフォルダ管理](#)』

カスタムマップを登録する

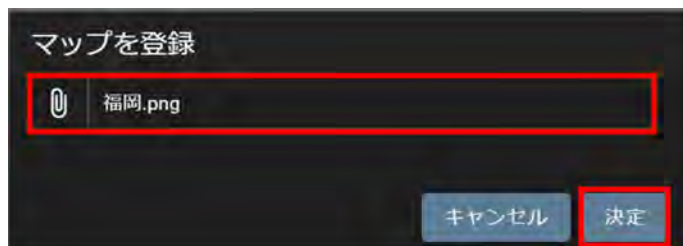
- 1 「[カメラのフォルダ管理](#)」を参照し、カメラ詳細画面からフォルダを追加します。
- 2 カスタムマップ画面を開き、サイドバー、またはメイン画面から「マップを登録」をクリックします。



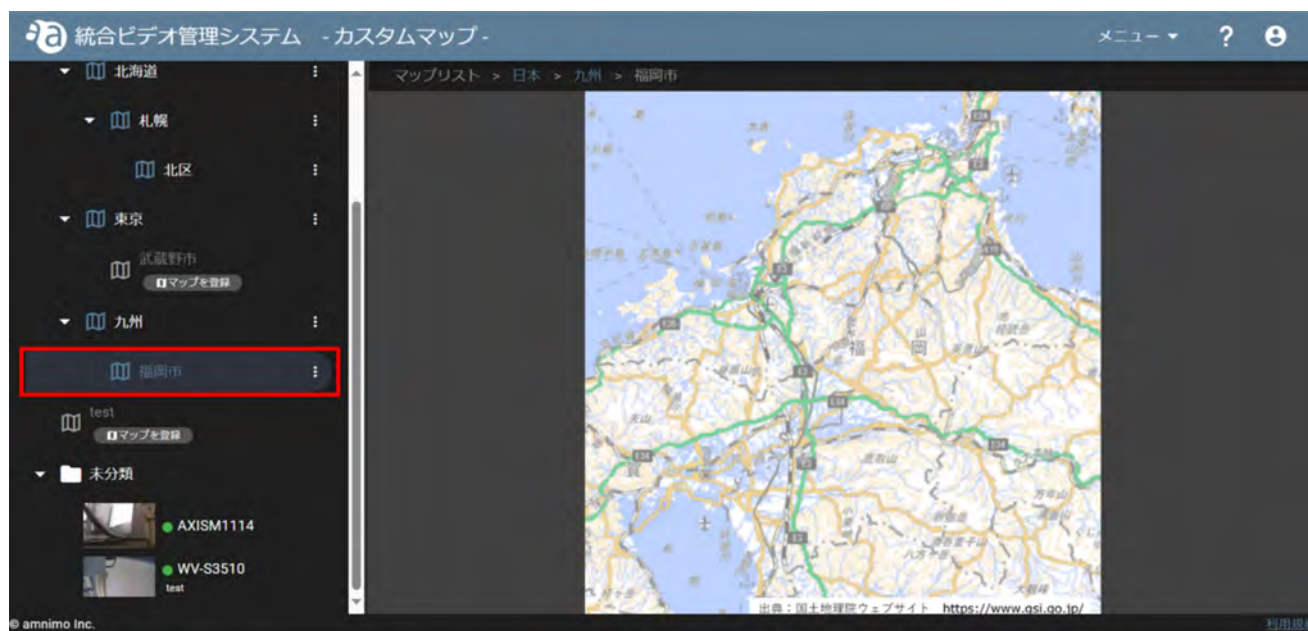
以下の画面が表示されたら、クリップのアイコンまたはテキストボックスをクリックし、登録したい地図画像を選択して「決定」をクリックします。

本手順では、「福岡」フォルダに、「福岡.png」画像を登録します。

(*.jpg または *.png ファイル形式の登録が可能です。画像ファイルの上限サイズは10MBです。)



図のように地図が登録されたことを確認します。



同様に、他の地図も登録します。

カスタムマップにカメラを登録する

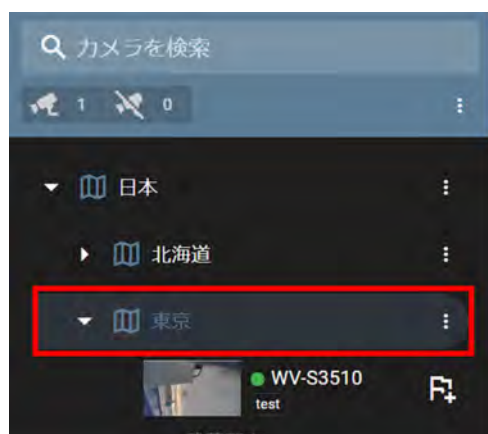
本例では、「東京」という名前のカスタムマップにカメラを登録します。

! WARNING

カメラ詳細画面からカメラを移動すると、設定した情報（マップやマップマーカー）は削除されるので、改めてマップの登録が必要です。

1 「[カメラのフォルダ管理](#)」を参照し、カメラを東京フォルダに追加しておきます。

2 カスタムマップ「東京」をクリックします。

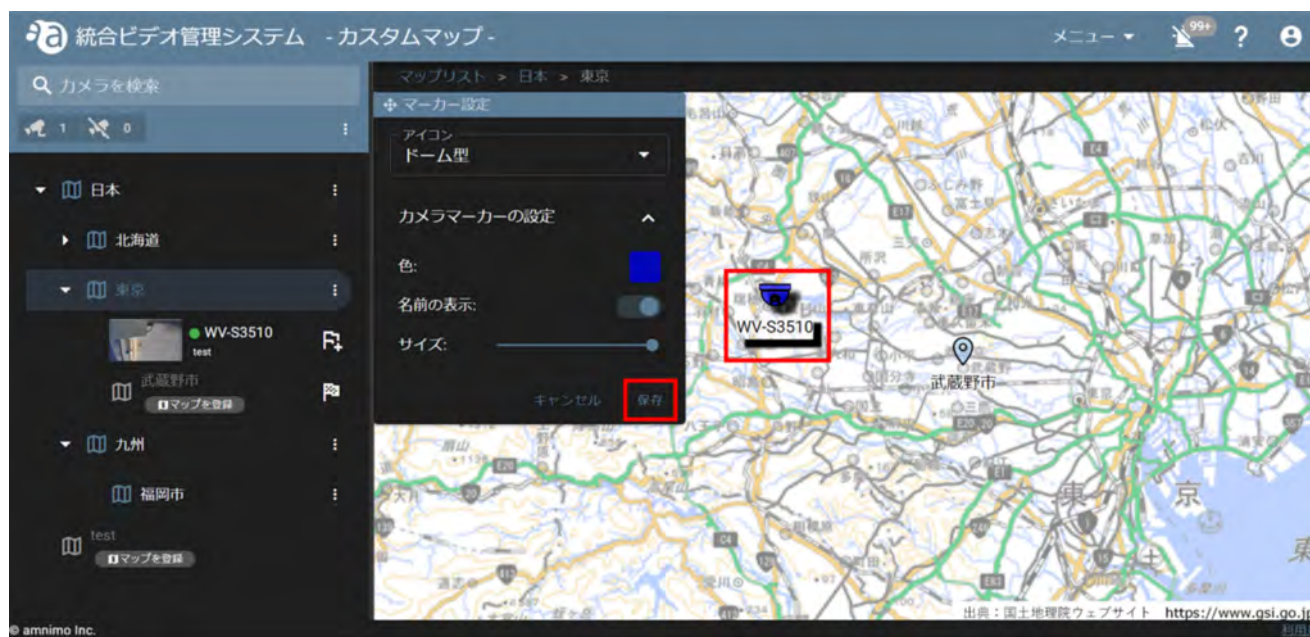


- 3 「東京」フォルダに属するカメラアイコンの横にある旗印アイコンをクリックします。



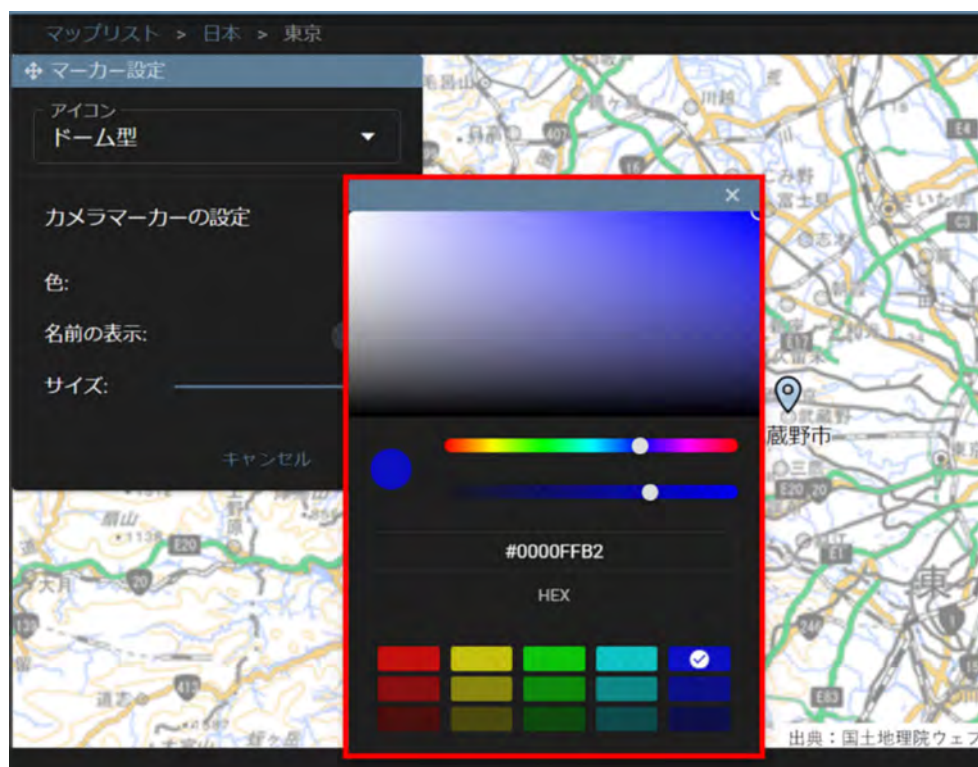
- 4 「マーカー設定」にて、下記を設定します。

- ・アイコン：マーカーのアイコンを「バレット型」か「ドーム型」から選択します。
- ・色：マーカーのアイコンの色を選択します。
- ・名前の表示：マーカーの名前の表示有無を選択します。
- ・角度（アイコンが「バレット型」のときのみ表示）：アイコンの角度を調整します。
- ・サイズ：アイコンのサイズを調整します。



カメラマーカーのアイコンの色設定について

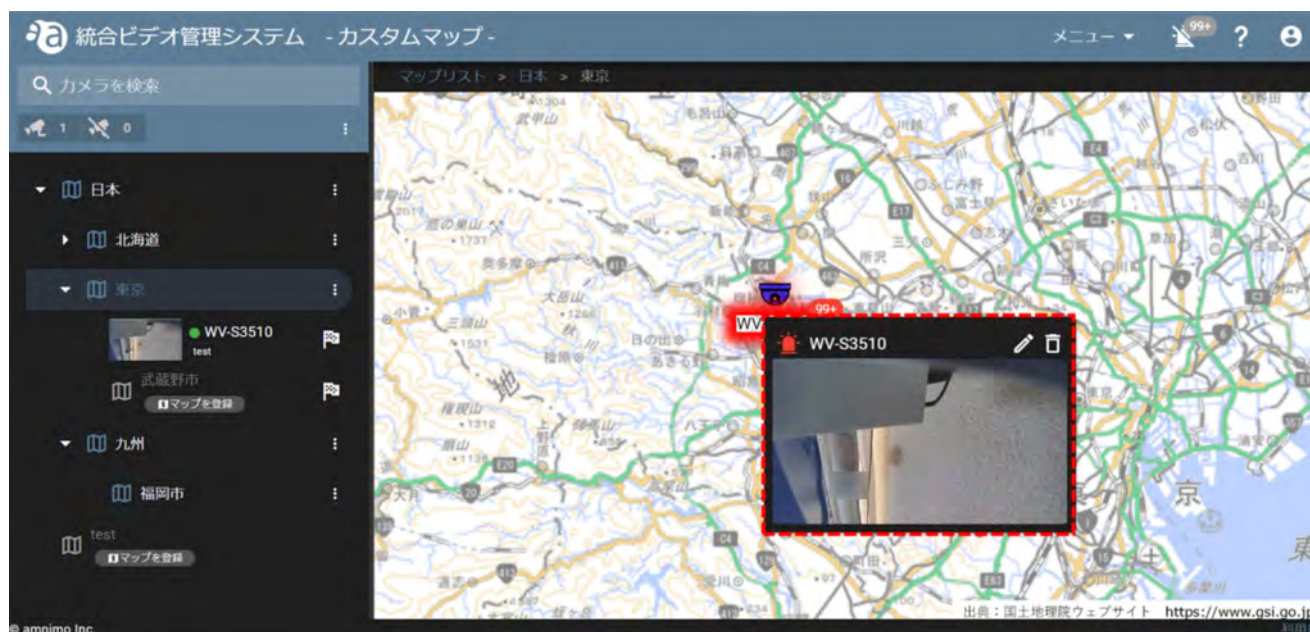
カラーピッカーで色を選択、または16進数で入力することで設定が出来ます。



カメラアイコンの位置をドラッグで設定したら、「保存」をクリックします。

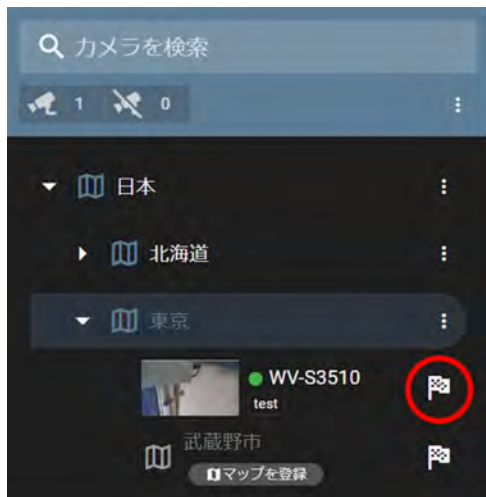
カメラアイコンにカーソルを合わせると、登録したカメラのサムネイルが表示されることを確認します。

サムネイルをクリックするとカメラ詳細ページが開きます。



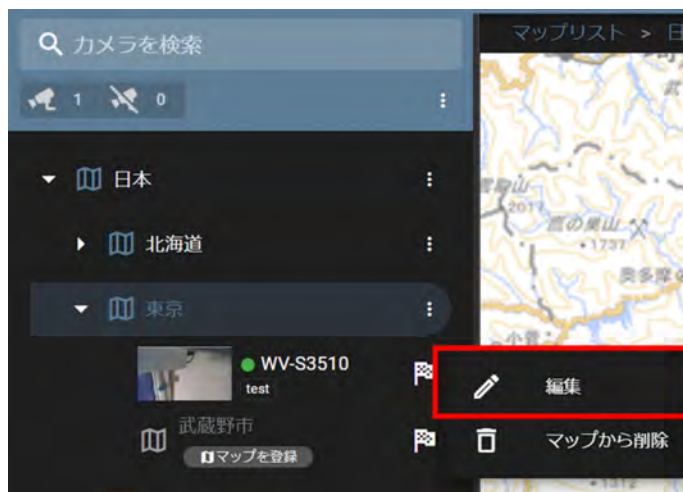
マップからカメラを変更/削除する

変更/削除したいカメラの 旗のマークのアイコン をクリックします。



カメラアイコンを変更する

- 1 [編集] をクリックします。



- 2 「マーカー設定」にて、下記を編集します。

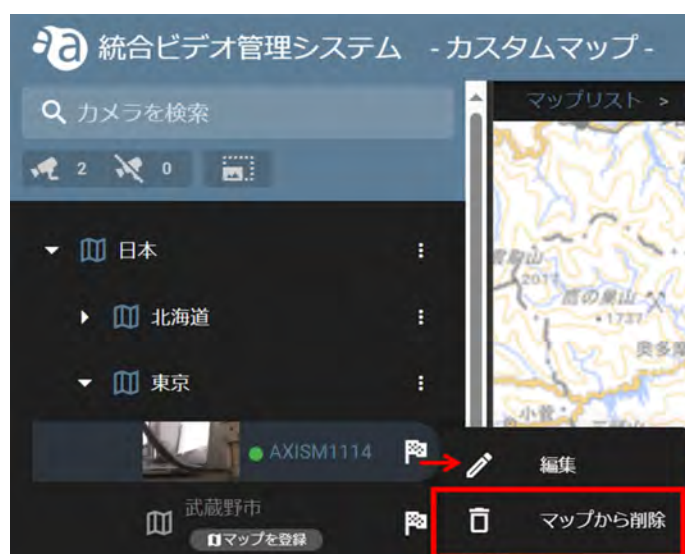
- ・アイコン：マーカーのアイコンを「バレット型」か「ドーム型」から選択します。
- ・色：アイコンの色を選択します。
- ・名前の表示：マーカーの名前の表示有無を選択します。
- ・角度（アイコンが「バレット型」のときのみ表示）：アイコンの角度を調整します。
- ・サイズ：アイコンのサイズを調整します。



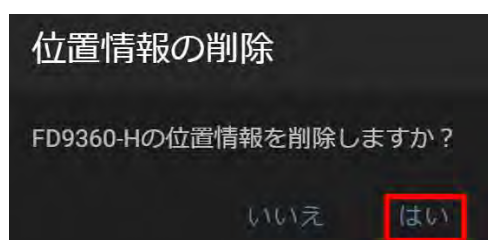
- 3 マップ上のアイコンの位置を変更し、「保存」をクリックします。

カメラアイコンを削除する

- 1 「マップから削除」をクリックします。

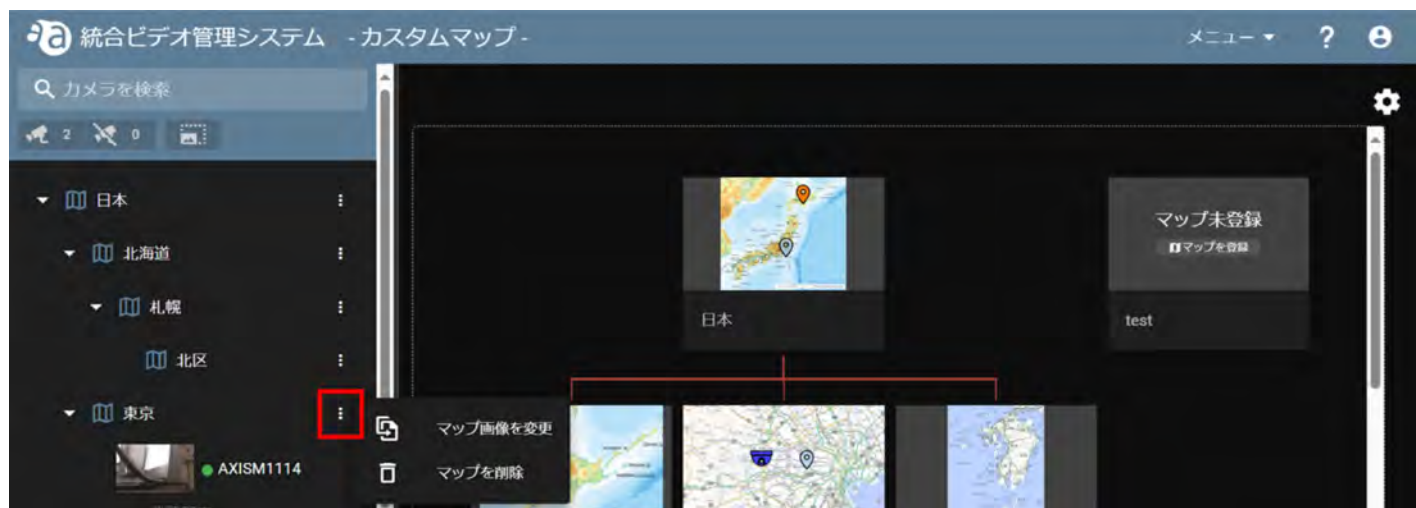


- 2 確認画面が表示されるので「はい」をクリックします。



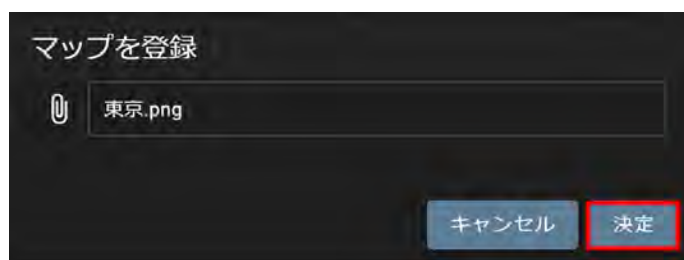
カスタムマップの画像を変更/削除する

変更/削除したいカスタムマップの 三点のアイコンをクリックします。



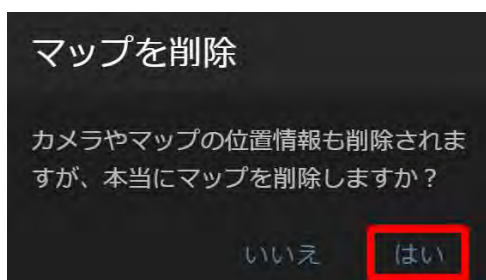
マップ画像の変更

[マップ画像を変更] をクリックすると、[マップを登録] 画面が表示されるので、画像を選択して [決定] をクリックします。



マップ画像の削除

[マップを削除] をクリックすると確認画面が表示されるので、[はい] をクリックします。



上位のマップから下位のマップを開く

2024年7月23日

上位のマップをクリックしたときに、下位のマップがポップアップで開くように設定します。

たとえば、日本の地図を開いて、地図上の北海道をクリックした場合に、「北海道」の地図がポップアップするように設定できます。

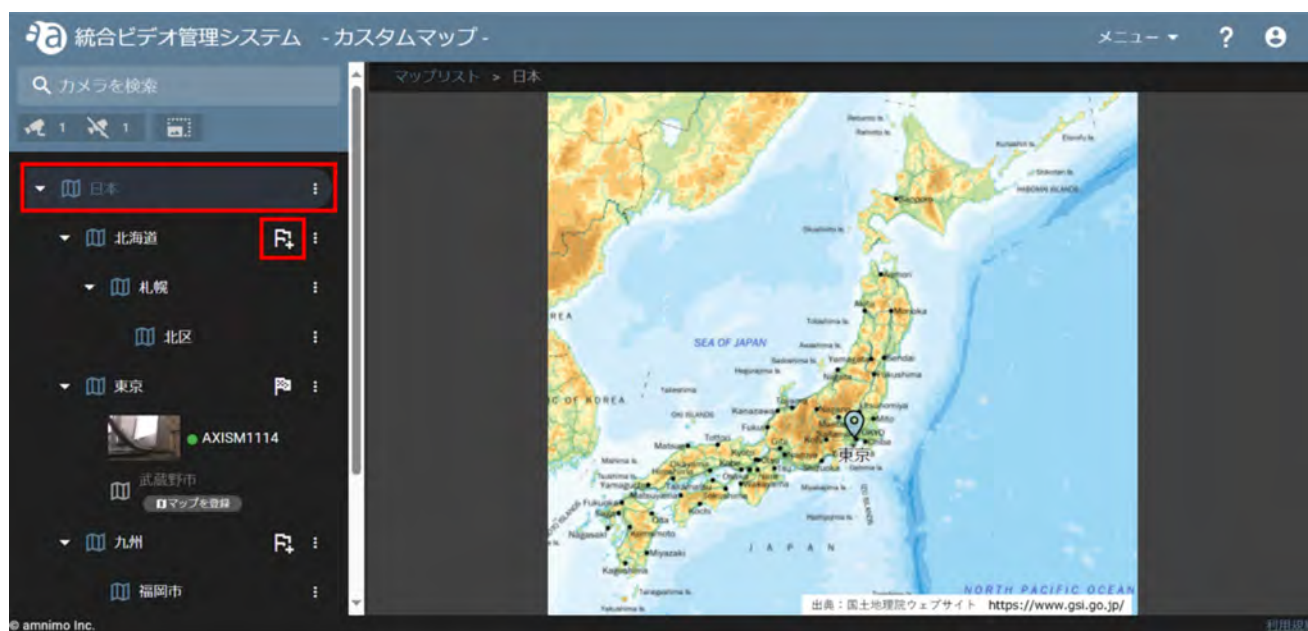
また、ポップアップした地図をクリックすることで下位のマップが開かれ、地図上のカメラを探すこともできます。

メモ

画像は統合ビデオ管理システムのものを利用していますが、基本操作方法は同じです。

1 上位マップのあるフォルダをクリックし、下位のマップがあるフォルダの旗印アイコンをクリックします。

本例では、日本のフォルダをクリックしたときに北海道のフォルダに表示される旗印アイコンをクリックします。



2 「マップオブジェクト設定」にて、下記を設定します。

- ・ マーカー：マーカーのアイコンを「アイコン」か「エリア」から選択します。
- ・ 色：マーカーの色を選択します。
- ・ 名前の表示：マーカーの名前の表示有無を選択します。
- ・ サイズ：アイコンのサイズを調整します。



アイコンで設定する



エリアで設定する



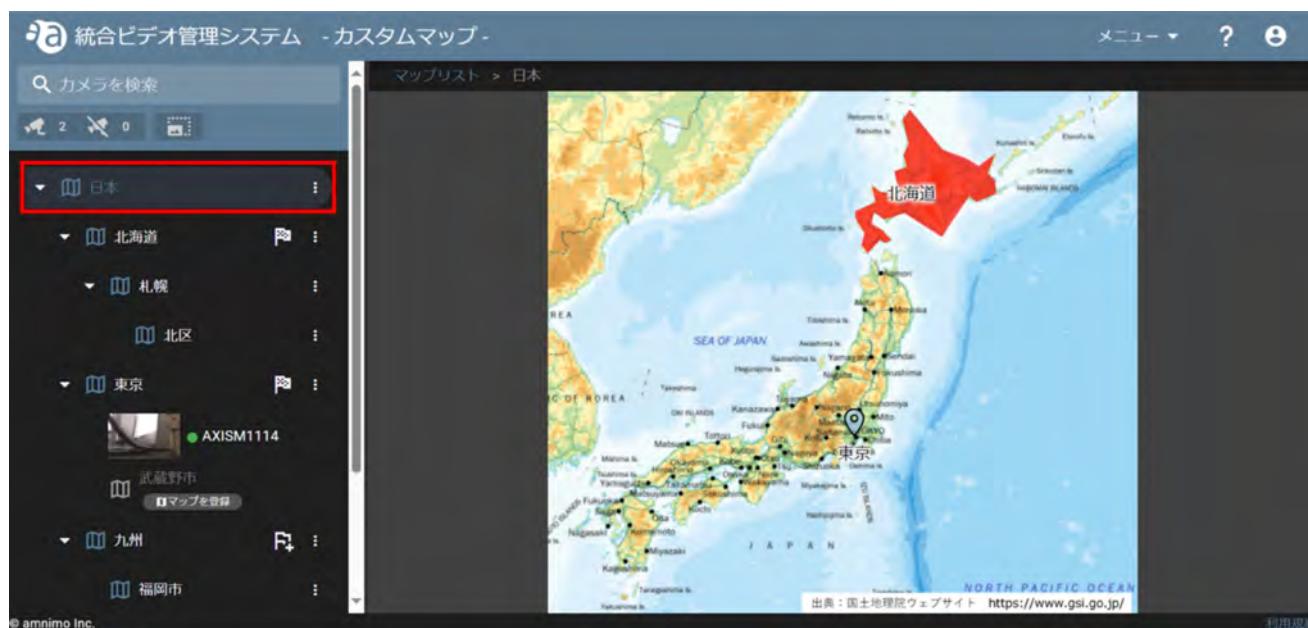
エリアやアイコンを変更/削除する

2024年7月23日

メモ

画像は統合ビデオ管理システムですが、カスタムマップ画面は同様の表示／動作となります。

1 変更/削除したいエリアやアイコンが表示されるようカスタムマップを開きます。



2 エリアやアイコンにカーソルを合わせると、下位の地図がポップアップされるので、編集アイコン または ごみ箱アイコン をクリックします。



変更する



削除する



いろいろな場所からカスタムマップを開く

2024年7月23日

カスタムマップビューは、複数の場所から開くことができます。



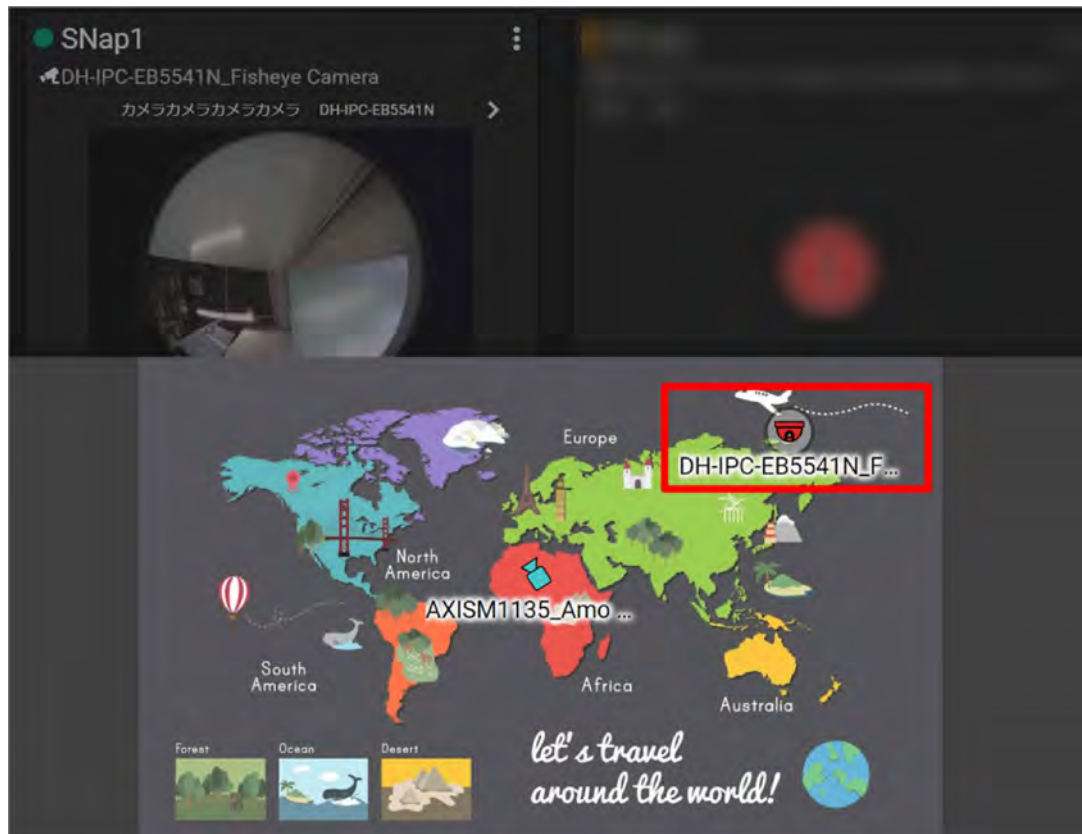
画像は統合ビデオ管理システムのものを利用していますが、基本操作方法は同じです。

[クラウド保存動画 / 画像]メニューから開く

- 1 [クラウド保存動画/画像]内のサムネイル内の「:」から、「マップ位置」をクリックします。



- 2 カメラがプロットされているカスタムマップが開きます。



選択したカメラから開く（**CLOUD/DIRECT**）

- 1 カメラ詳細画面からカメラを選択して、マップアイコンをクリックします。



- 2 カメラがプロットされているカスタムマップが開きます。



ビデオウォールにビューアー、カメラを追加する

2024年7月23日

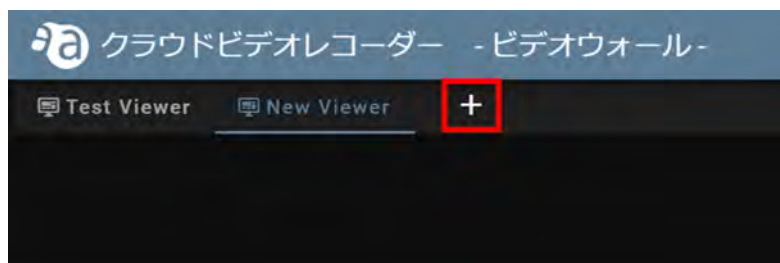
ビデオウォール画面では、カメラの映像を確認することができます。

ビューアーを追加する

ビデオウォールには、5 つまでビューアーを追加することが出来ます。

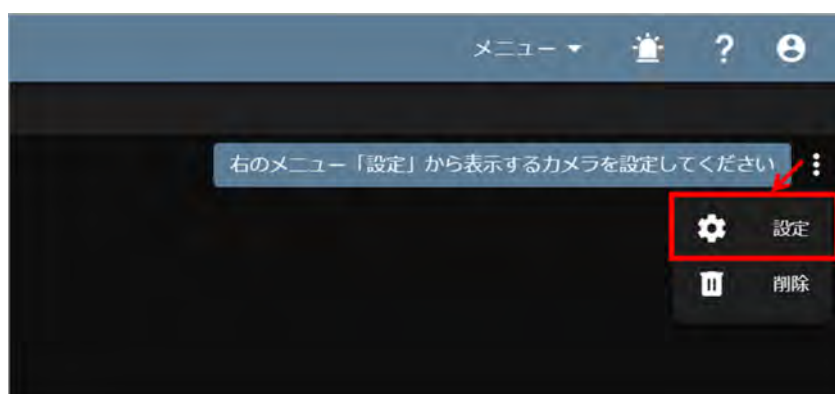
ビデオウォール画面を開き、画面上にある **+** をクリックします。

ビューアーが追加されると、[New Viewer] としてタブが追加されます。



ビューアーの設定（カメラ追加を含む）をする

ビューアーにカメラが追加されていない場合、以下の画面が表示されるので、画面右上のアイコンから「設定」をクリックします。



[ビューアー名] にビューアーの名前を入力 (①) します。 ”表示しないカメラ” リストから表示したいカメラを選択し、 ”表示するカメラ” リストへドラッグするか、 + アイコンをクリックし (②)、保存します (③)。

※ 同様に、 ”表示するカメラ” から ”表示しないカメラ” へカメラをドラッグするか、 - アイコンをクリックすると、選択したカメラの映像はビューアーに表示されなくなります。



カメラの並べ替え

カメラ名の表示

カメラ名を重ねて表示

3

追加したカメラが、新しいビューアーに表示されていることを確認します。



サムネイルの配置と画面の切り替え速度を変更する

2024年7月23日

ビデオウォール画面に表示されるサムネイルを、行・列それぞれ幾つ配置するかの設定が出来ます。

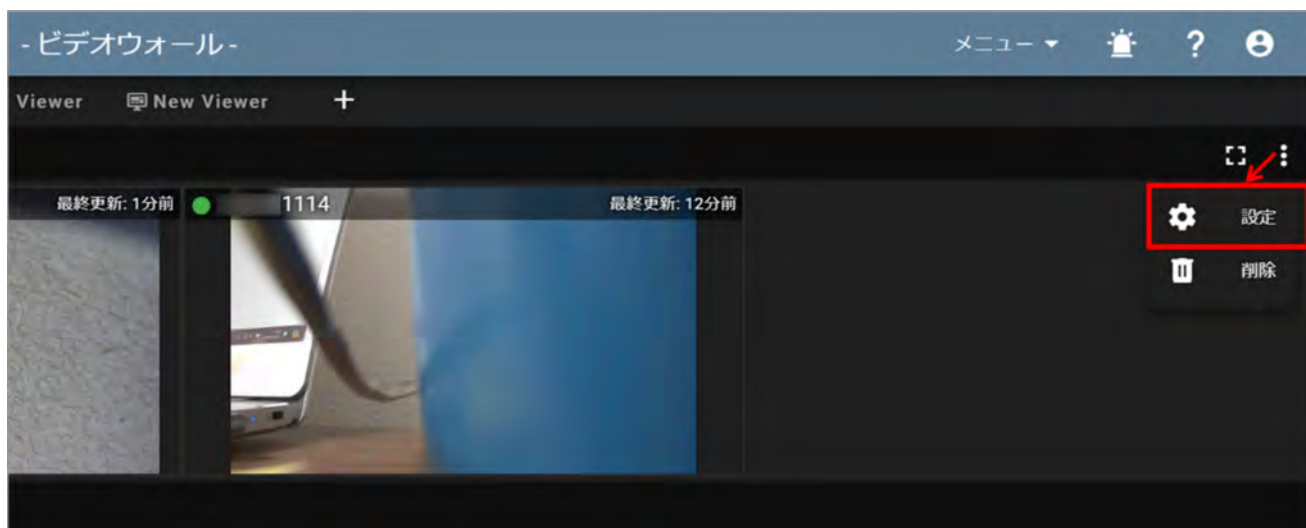
表示するサムネイルの数やサイズによっては、同一ビデオウォール内で複数ページに渡る場合があります。その場合、画面を切り替える速度を設定出来ます。

初期の値では、以下のように設定されています。

- サムネイルの表示：2行×3列
- 画面切り替え速度：5秒

初期値は以下の手順で変更することが出来ます。

1 変更を行いたいビューアーを開き、画面右上のアイコンから「設定」をクリックします。



2 サムネイルの配置（行・列）および、画面の切り替え速度を選択したら、「保存」をクリックして設定を保存します。

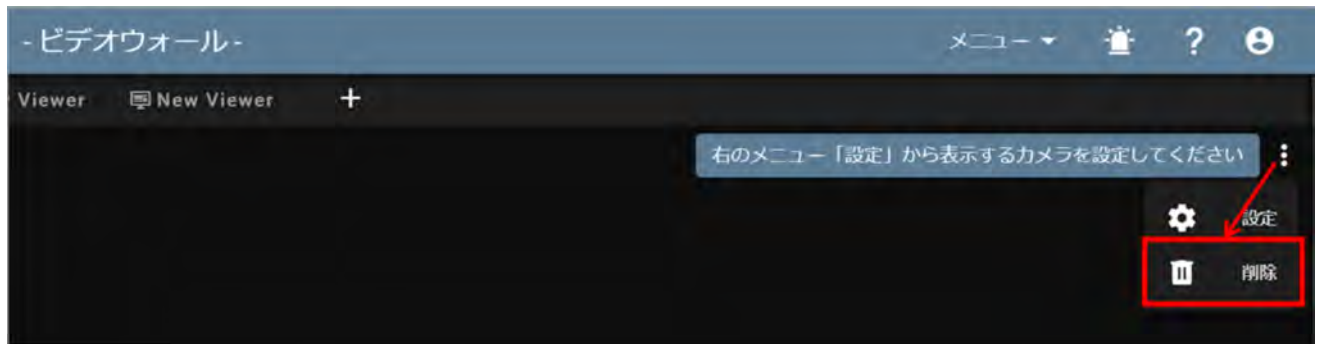


ビューアーを削除する

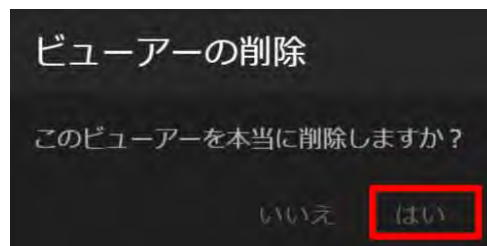
2024年7月23日

不要なビューアーは以下の手順で削除を行います。

- 1 削除したいビューアーを開き、画面右上のアイコンから「削除」をクリックします。



- 2 確認画面が表示されるので、「はい」をクリックします。

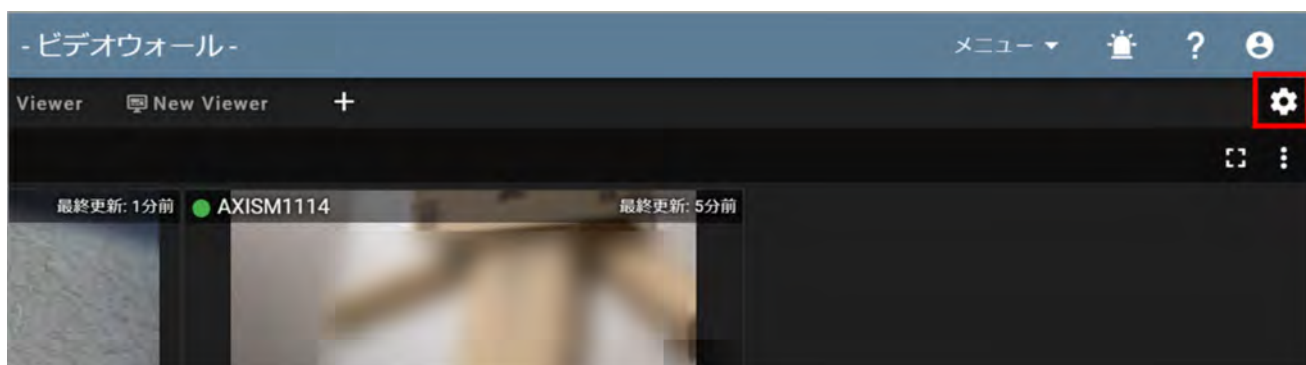


ビデオウォールの設定をする

2024年7月23日

ビデオウォール画面を開いた際に表示される初期表示ビューアーの指定ができます。また、フルスクリーンモードに設定できます。

- 1 画面右上の歯車アイコンをクリックします。



- 2 「ビデオウォール表示設定」のポップアップが表示されるので、設定内容を選択します。



初期表示ビューアー

フルスクリーンでビデオウォールを開く

- 3 設定が完了したら、「ビデオウォール表示設定」のポップアップを閉じます。



ビデオウォール画面の操作

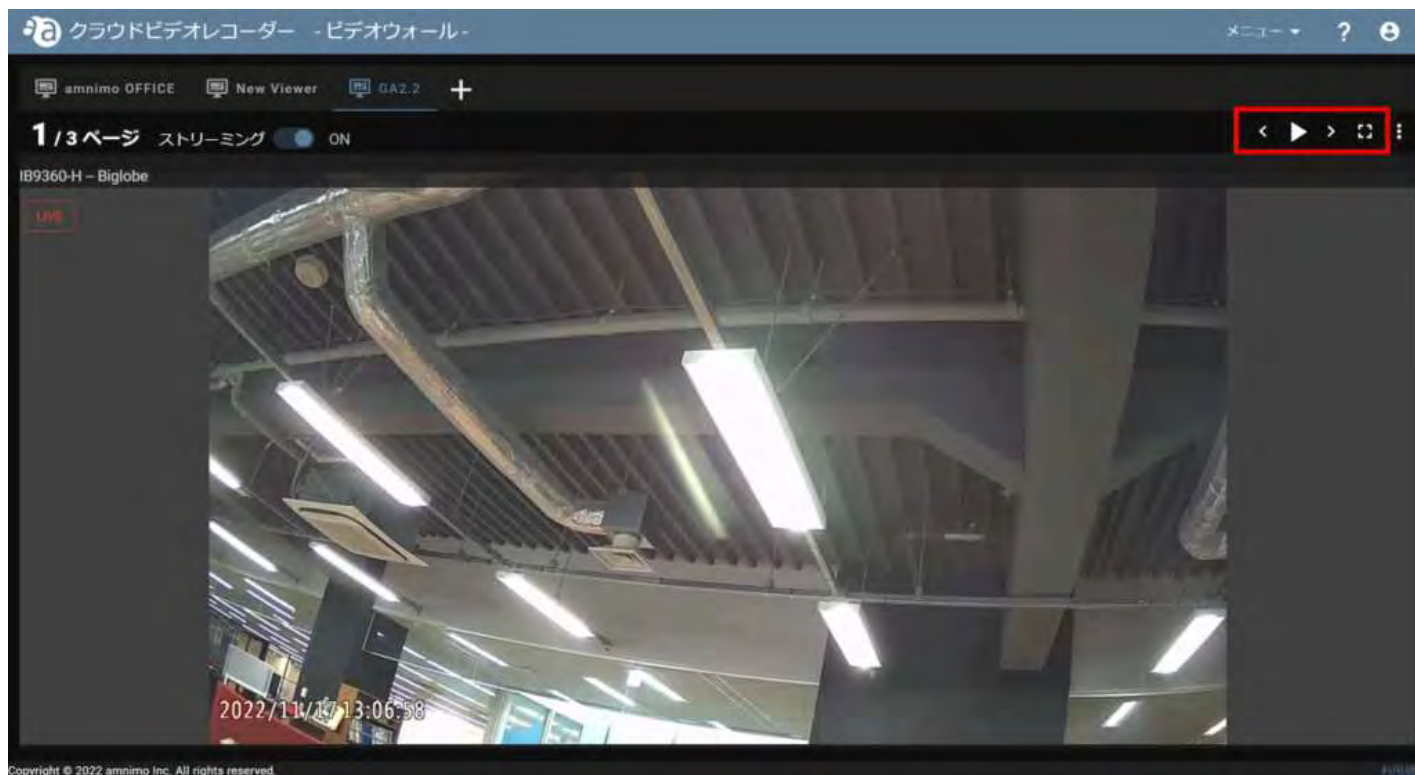
2024年7月23日

ビデオウォール画面は一時停止やページ送りをすることが出来ます。
ここでは、ビデオウォール画面の操作について説明します。

ビデオウォール画面には以下のような操作ボタンがあります。（ページが複数ある場合に表示されます。）

-  : 一時停止（再生時に表示されます）
-  : 再生（一時停止時に表示されます）
-  : 前のページに戻ります
-  : 次のページに進みます
-  : 全画面表示（F11 または ESC キーを押すと元のサイズに戻ります）

例）一時停止を押した状態



ライブストリーミング機能を有効にする

2024年7月23日

! 注意

ストリーミング機能のご利用にはお申し込みが必要です。

ビデオウォールにて各カメラのエリアで操作を行うと、ライブ映像を閲覧できます。

NOTE

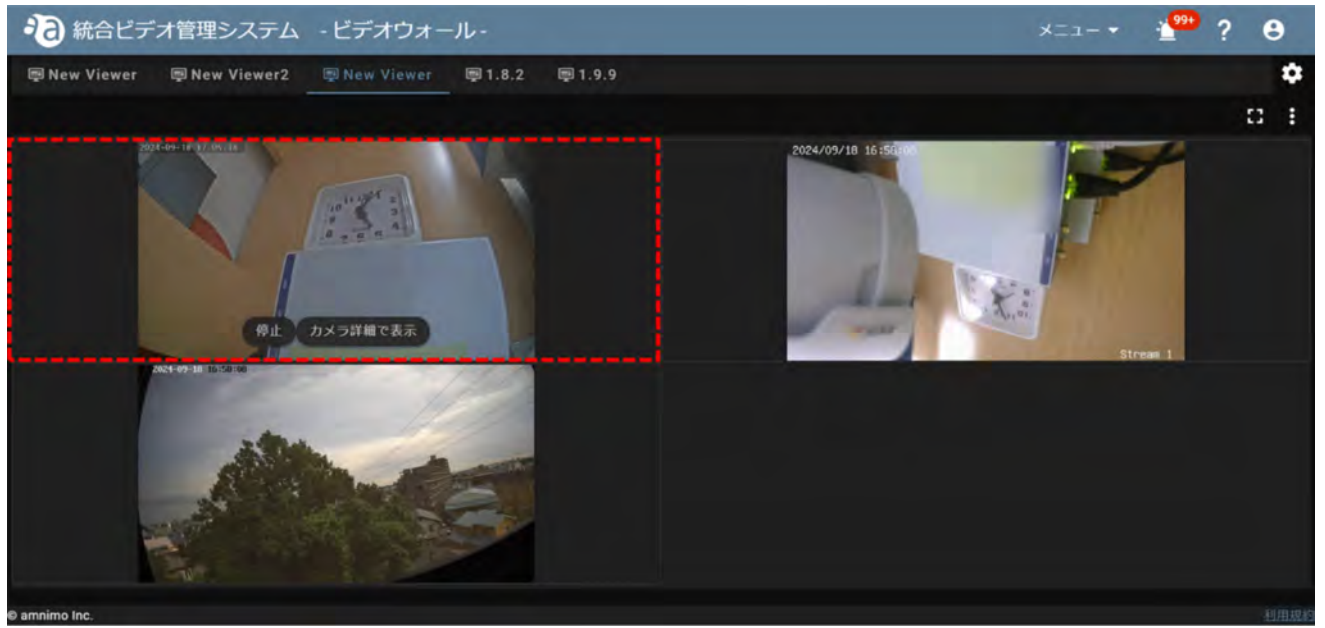
画像は統合ビデオ管理システムのものを利用していますが、基本操作方法は同じです。

1 ライブ映像を閲覧したいカメラのエリアでマウスを動かして、表示された「LIVE再生」をクリックします。



2 ライブ映像の再生が開始されます。

ライブ映像を停止するときは、カメラのエリアでマウスを動かして、表示された「停止」をクリックします。



ビデオウォールからカメラ詳細画面に遷移する

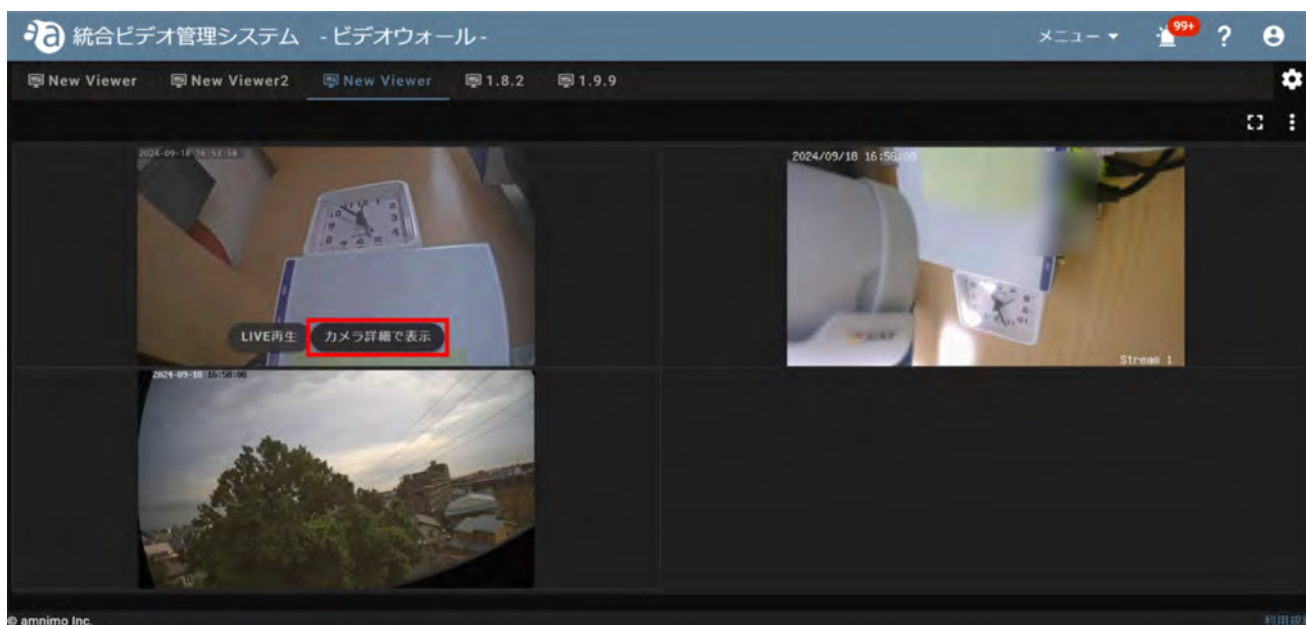
2024年10月9日

ビデオウォールからカメラ詳細画面へ遷移することが出来ます。

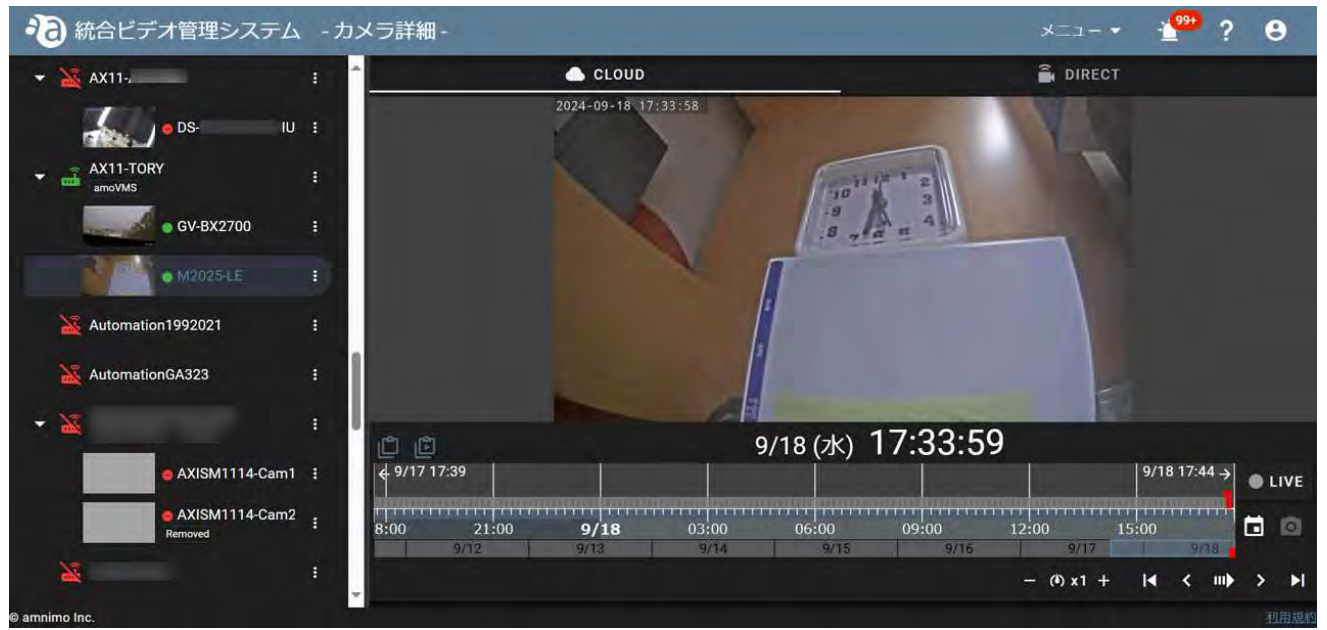
NOTE

画像は統合ビデオ管理システムのものを利用していますが、基本操作方法は同じです。

カメラ詳細を表示したいカメラのエリアでマウスを動かして、表示された【カメラ詳細で表示】をクリックします。



カメラ詳細画面が表示されます。



保存された動画や画像を再生する

2024年7月23日

クラウド保存動画 / 画像ページでは、クラウドに保存されている動画・画像を確認することができます



クラウド保存動画/画像画面

動画と画像を再生する

- 1 確認したい動画 / 画像を検索し、表示します。

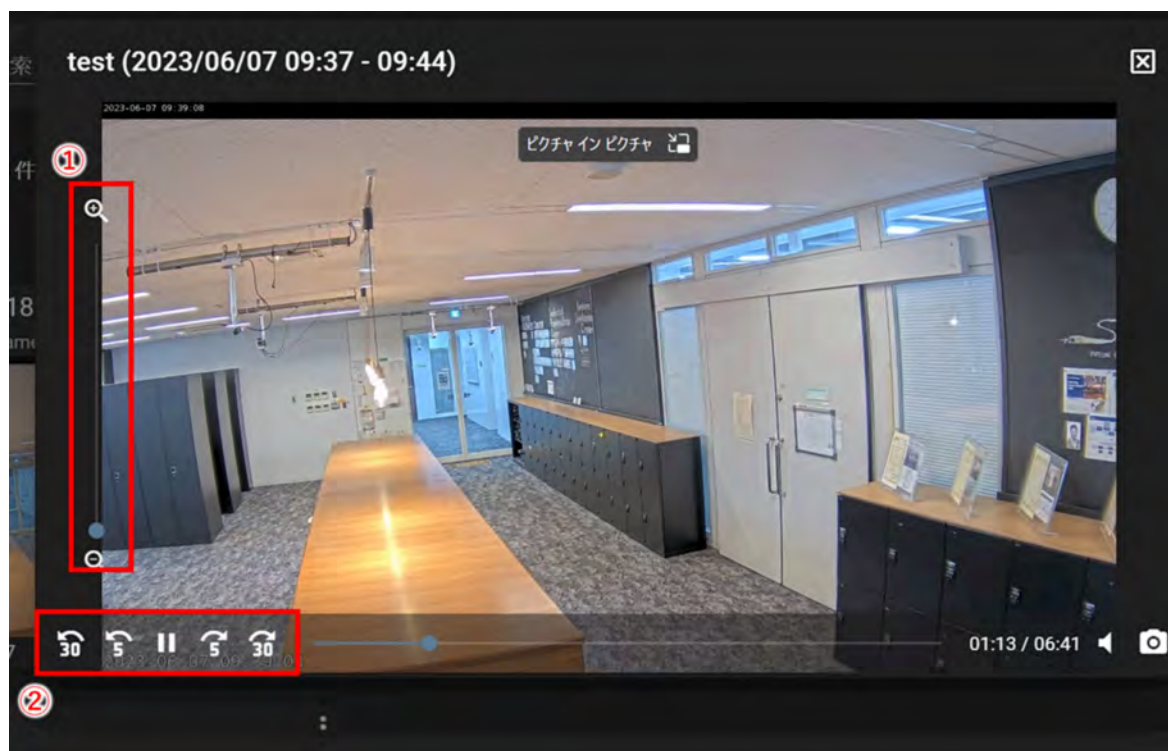
タイプ（動画 / 画像）、動画名 / 画像名でフィルタリングすることができます。



サムネイルをクリックすると、ポップアップで、動画 / 画像が表示されます。

< 動画 / タイムラプス動画 の操作 >

- ① スライダーを動かすと、映像が拡大したり縮小したりします。
- ② 左から、30 秒戻す、5 秒戻す、一時停止、5 秒進む、30 秒進めることができます。



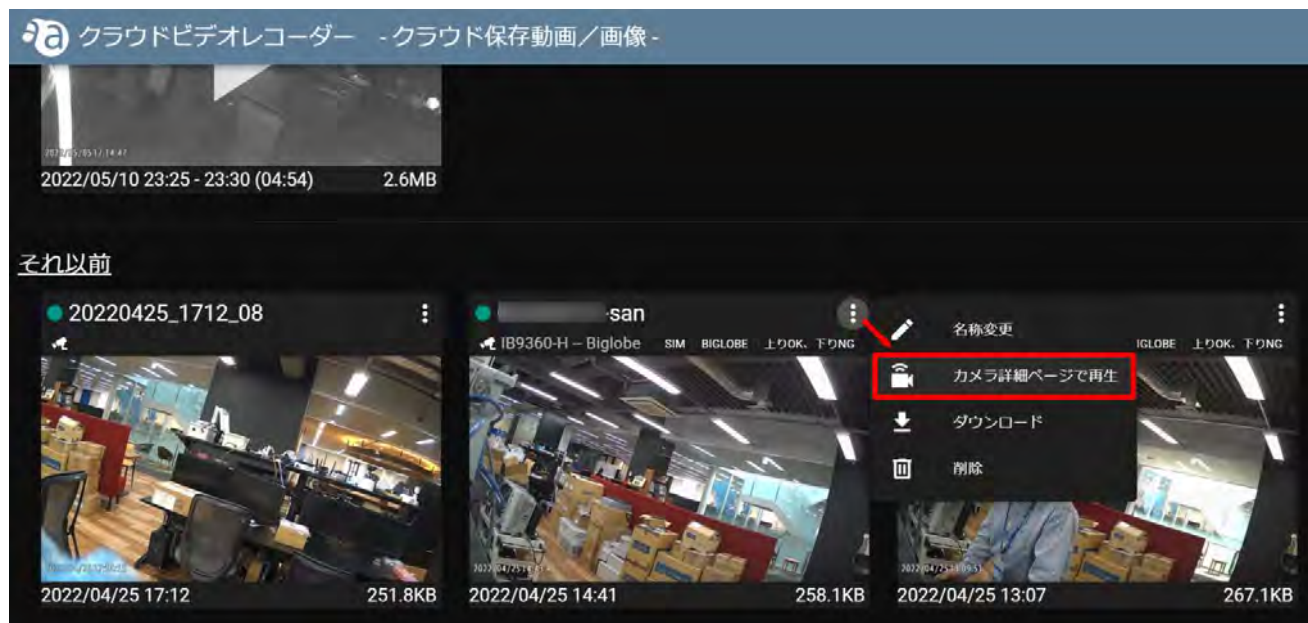
1.

動画をカメラ詳細ページで再生する

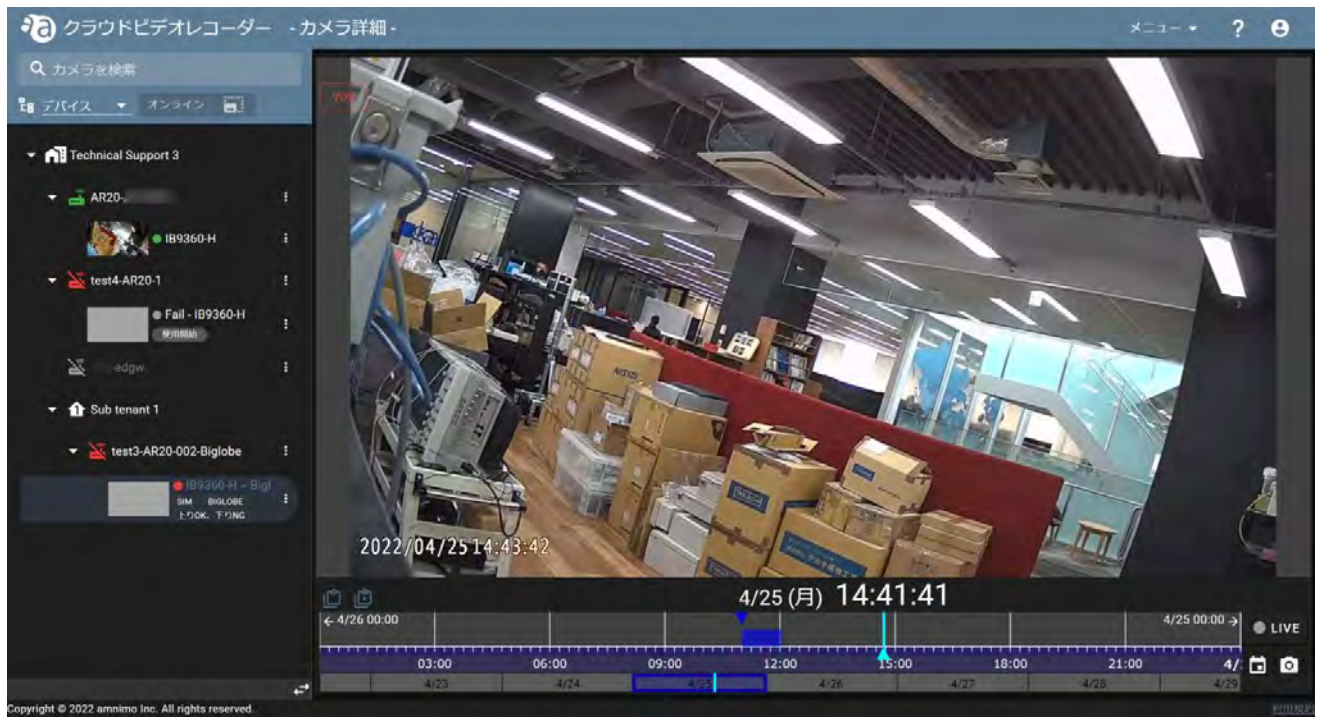
2024年7月23日

取得したビデオクリップの開始時間からの過去映像をカメラ詳細ページから再生することができます。（録画データがクラウド上に存在しない場合は再生できません。）

再生したい動画のサムネイルの右上にあるアイコンをクリックし、「カメラ詳細ページで再生」をクリックします。



カメラ詳細ページに自動で遷移し、ビデオクリップが再生されます。

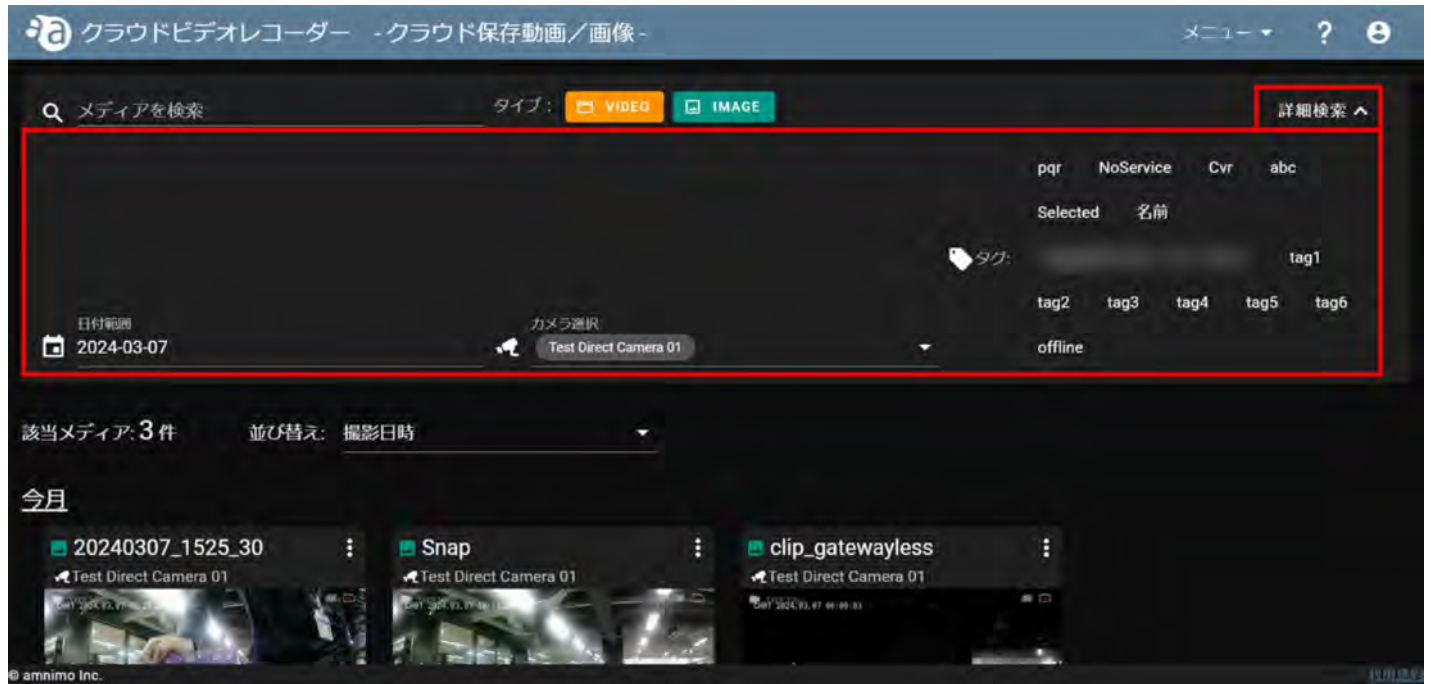


動画や画像を詳細検索する

2024年7月23日

動画や画像は、日付やカメラで絞って検索することができます。

[詳細検索] をクリックし、探したい日付やカメラを選択すると即座に該当する動画や画像が表示されます。



動画や画像をダウンロードする

2024年7月23日

！ 注意

ダウンロードしたビデオクリップは Windows Media Player や Windows にプレインストールされたメディアプレーヤーでは再生できません。

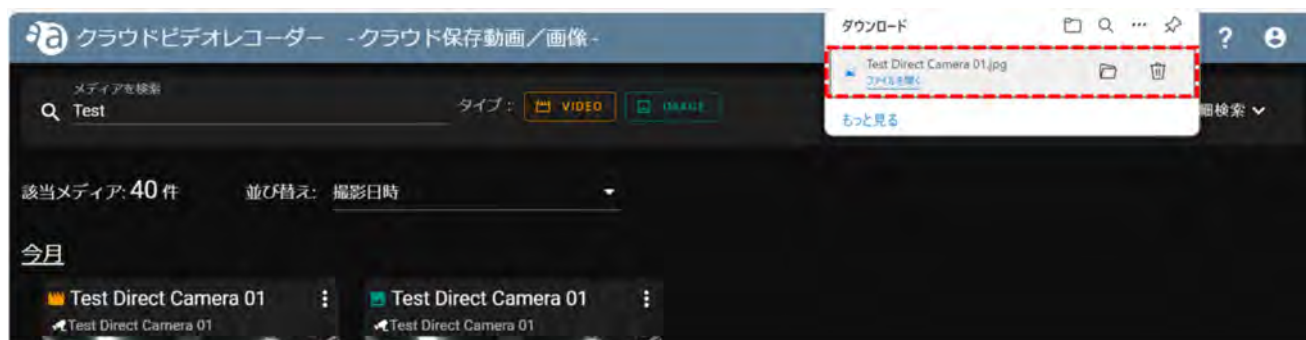
VLC Media Player (<https://www.videolan.org/index.ja.html>) 等のメディアプレーヤーをご利用ください

ダウンロードしたい動画 / 画像 のサムネイルの右上にあるアイコンをクリックし、[ダウンロード] をクリックします。



動画 / 画像がローカルパソコンにダウンロードされます。

動画の場合 mp4 形式、画像の場合 jpg 形式でダウンロードされます。



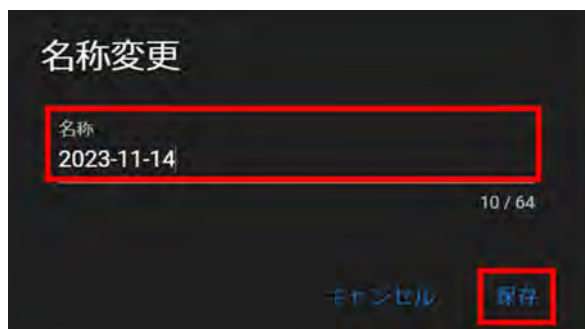
動画や画像の名前を変更する

2024年7月23日

名前の変更をしたい動画 / 画像のサムネイルの右上にあるアイコンをクリックし、[名称変更] をクリックします。



[名称変更] 画面が表示されるので、名称を変更します。



動画 / 画像の名称が変更されたことを確認します。

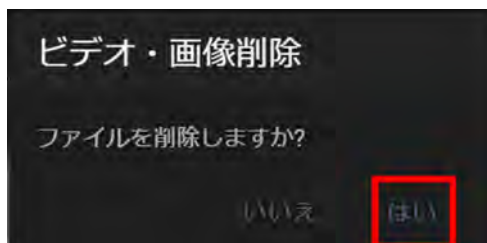
動画や画像を削除する

2024年7月23日

1 削除したい動画 / 画像のサムネイルの右上にあるアイコンをクリックし、[削除] をクリックします。



2 [はい] をクリックすると、動画 / 画像が削除されます。



動画や画像を並べ替える

2024年7月23日

動画は、以下のグループ毎に並べ替えることができます。

- 撮影日時
- 取得日時
- 取得ユーザ
- カメラ
- メディアサイズ
- テナント

1 並び替え欄にある▼をクリックします。



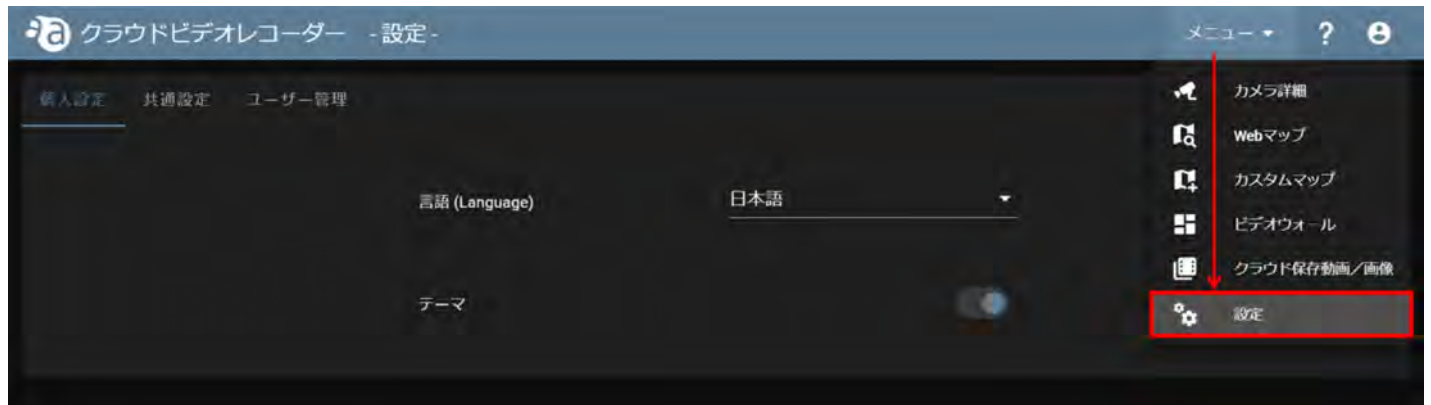
2 以下のようなメニューが表示されるので、並べ替えたい項目を選択します。



個人設定

2024年7月23日

設定画面では、各種設定をすることができます。

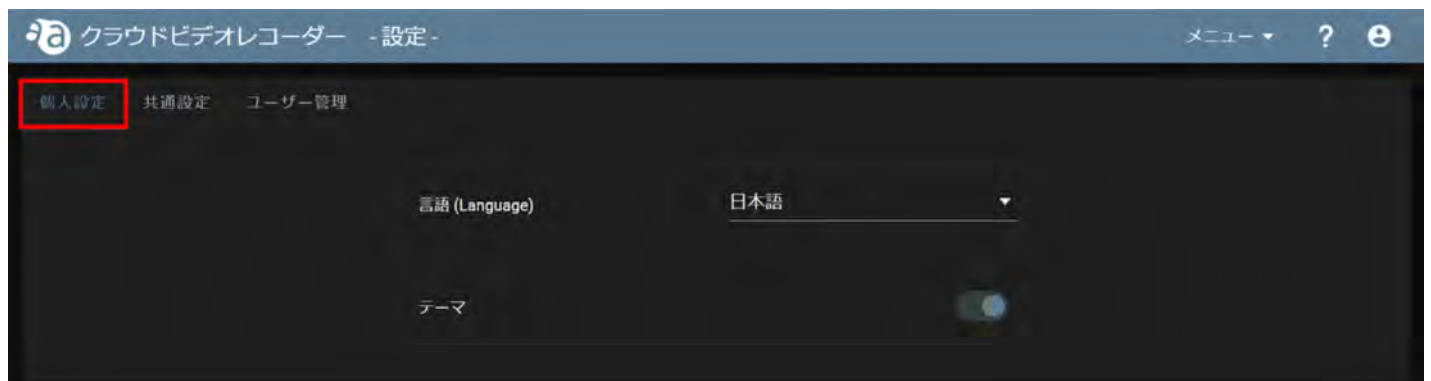


< 設定画面 >

個人設定では、以下の設定が可能です。

- 言語設定
- テーマカラー

[個人設定] タブより、各種設定を変更します。



共通設定

2024年7月23日

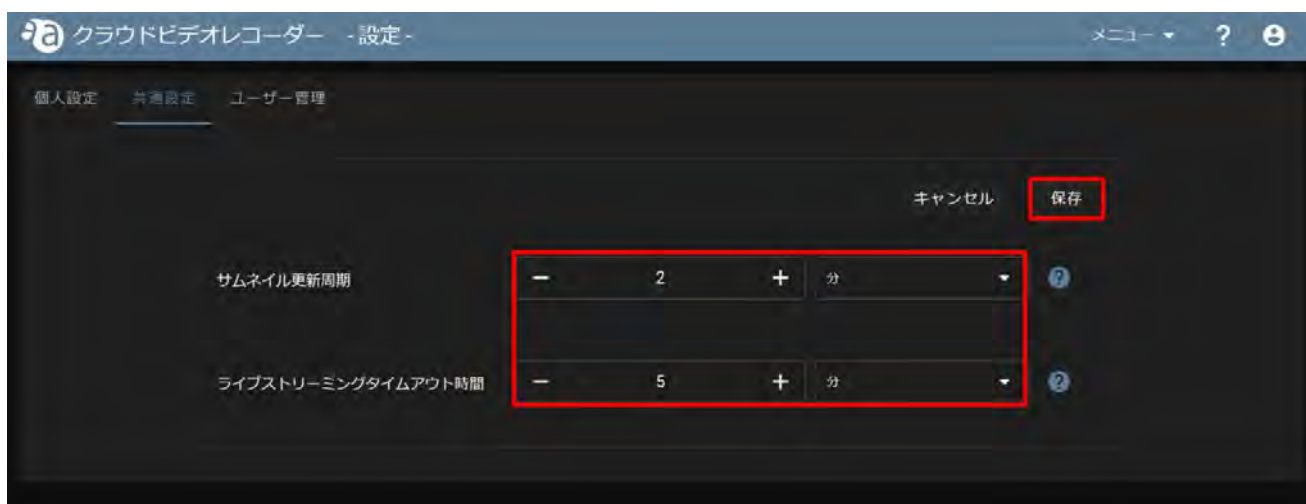
共通設定では、以下の設定が可能です。※ 単位は「分」のみ選択ができます。

サムネイル更新周期	全カメラのサムネイルの更新周期を選択します。
ライブストリーミングタイムアウト時間	ライブ映像を再生後、自動的にライブ映像を停止するまでの時間を選択します。

- 1 [共通設定] タブより、各種設定を変更します。



- 2 [保存] をクリックして設定を保存します。



ユーザー管理

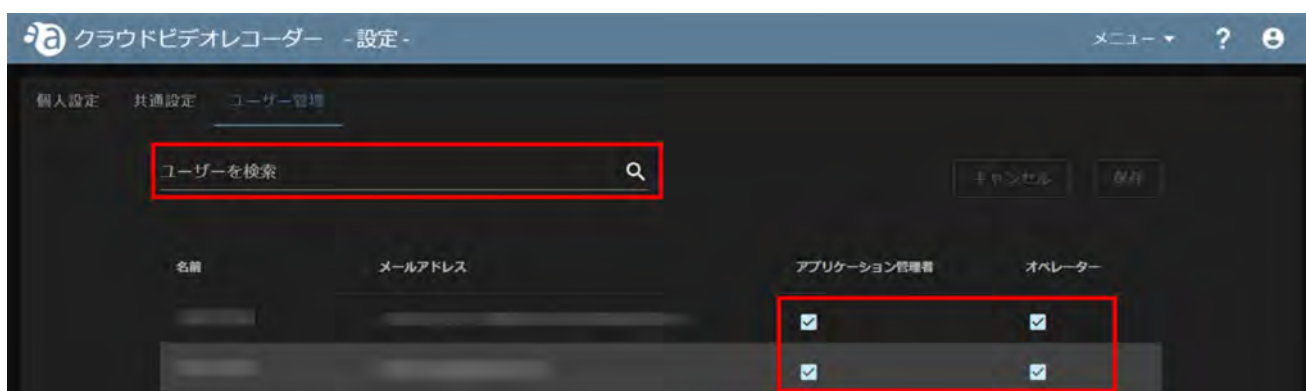
2024年7月23日

ユーザー管理方法をご紹介します。権限表をご参照ください。

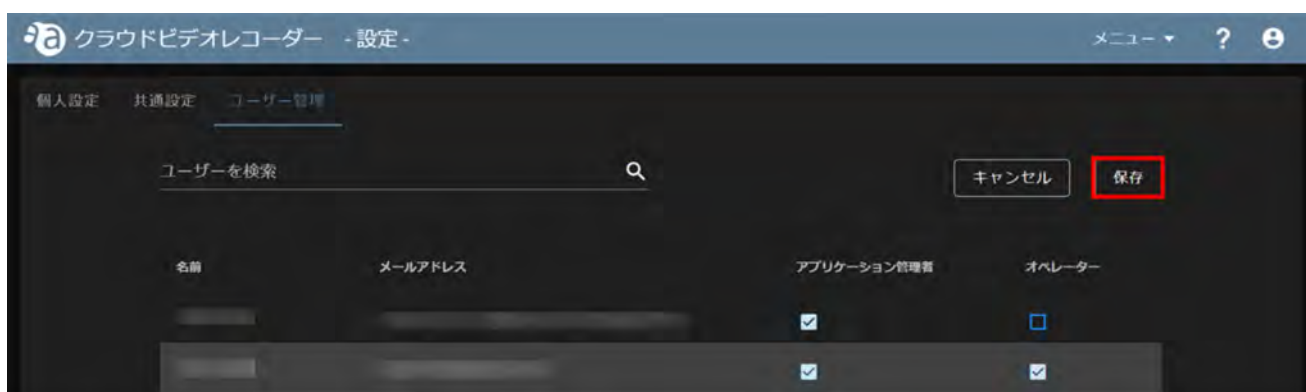


現在ログインしているユーザー自身の設定変更は行えません。

- 1 [ユーザー管理] タブより、権限の付与 / 削除をします。



- 2 [保存] をクリックして、ユーザー管理を完了します。



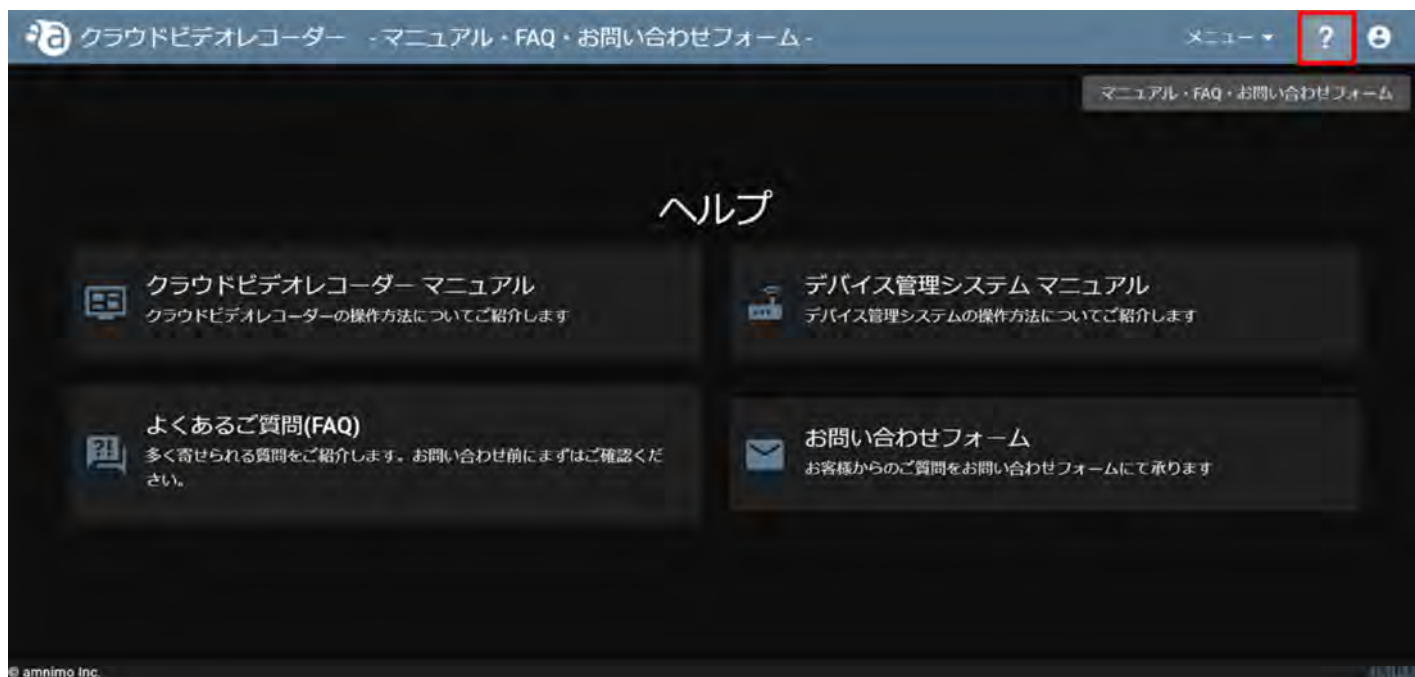
ヘルプ

2024年7月23日



をクリックすると、マニュアルや FAQ、問い合わせフォームにアクセスできます。

- クラウドビデオレコーダーマニュアル
- デバイス管理システムマニュアル
- よくあるご質問（FAQ）
- お問い合わせフォーム



<ヘルプ画面>